保健事業実施計画
【データヘルス計画】

（第２期）

平成30年３月

長崎県後期高齢者医療広域連合

目　次

第１．基本的事項 …… 1
　１．背景・趣旨 …… 1
　２．計画期間等 …… 1
　３．実施体制・関係者連携 …… 1

第２．現状の整理 …… 3
　１．保険者等の特性 …… 3
　２．第１期データヘルス計画等に係る考察 …… 9
　　(1)　第１期データヘルス計画等（総括）の考察 …… 9
　　(2)　個別保健事業の考察 …… 11
　　(3)　市町国民健康保険の第１期データヘルス計画の特徴 …… 39
　　(4)　21市町の概況 …… 40

第３．健康・医療情報の分析及び分析結果に基づく健康課題の抽出 …… 41
　１．健康、医療情報の分析 …… 41
　２．健康課題の抽出・明確化 …… 73

第４．目　　標 …… 75

第５．保健事業の内容 …… 76
　１．健康診査事業 …… 76
　２．糖尿病性腎症重症化予防事業 …… 79
　３．お口“いきいき”健康支援（口腔ケア）事業 …… 83
　４．訪問指導事業 …… 85

第６．計画の評価方法・見直し …… 87

第７．計画の公表・周知 …… 87

第８．個人情報の保護 …… 87

第９．地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項 …… 87

参　　考 …… 88

第１．基本的事項

１．背景・趣旨

現在、保険者には、被保険者の健康保持増進に努めるため、保有しているデータを活用しながら、ポピュレーションアプローチ（※）から重症化予防まで網羅的に保健事業を進めていくこと等が求められています。

国においては、平成25年６月14日に閣議決定された「日本再興戦略」を踏まえ、平成26年３月31日に「高齢者の医療の確保に関する法律に基づく保健事業の実施等に関する指針」が告示されました。

長崎県後期高齢者医療広域連合は、この指針に基づき平成27年３月に第１期保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定し、事業の推進、評価、見直しを実施してきました。

第２期データヘルス計画では、さらに高齢者の健康の保持増進を高める取り組みを行うため、医療情報等を分析し、ＰＤＣＡ（Ｐｌａｎ（計画）－Ｄｏ（実施）－Ｃｈｅｃｋ（評価）－Ａｃｔ（改善））サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ります。

※ポピュレーションアプローチは、未だ高リスクを抱えていない集団に働きかけ、集団全体のリスクを軽減したり病気を予防したりできるようにすることです。

２．計画期間等

長崎県の医療費適正化計画や医療計画の計画期間との整合性を図る観点から平成30年度（2018年度）から平成35年度（2023年度）までの６箇年を計画期間とします。

また、データヘルス計画は、健康日本21（第２次）の基本的な方向性を踏まえるとともに、次の計画との調和を図ります。

健康ながさき21（第２次）
長崎県医療費適正化計画（第３期）
長崎県医療計画
歯なまるスマイルプラン（長崎県歯・口腔の健康づくり推進計画）
長崎県老人福祉計画・長崎県介護保険事業支援計画
各市町の健康増進計画

３．実施体制・関係者連携

長崎県後期高齢者医療広域連合が中心となって計画を策定し、21市町と連携し事業を実施します。

計画策定にあたっては、21市町からの意見を十分に聴き、当広域連合内において医療専門監（非常勤・医療専門職）からの意見等を踏まえるとともに事業課、保険管理課、総務課が一体となって取り組みます。

また、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、健康保険組合等の保健医療関係者、県及び被保険者代表から構成される長崎県後期高齢者医療広域連合懇話会（以下、「懇話会」という。）において広く意見を求めるとともに長崎県国民健康保険団体連合会（以下、「国保連合会」という。）の保健事業支援・評価委員会の策定支援を受けます。

さらにパブリックコメントにより広く意見を聴取いたします。

事業の実施にあたっては、当広域連合が21市町と一体となり、また医師会等の関係団体と連携を密にとって取り組みます。

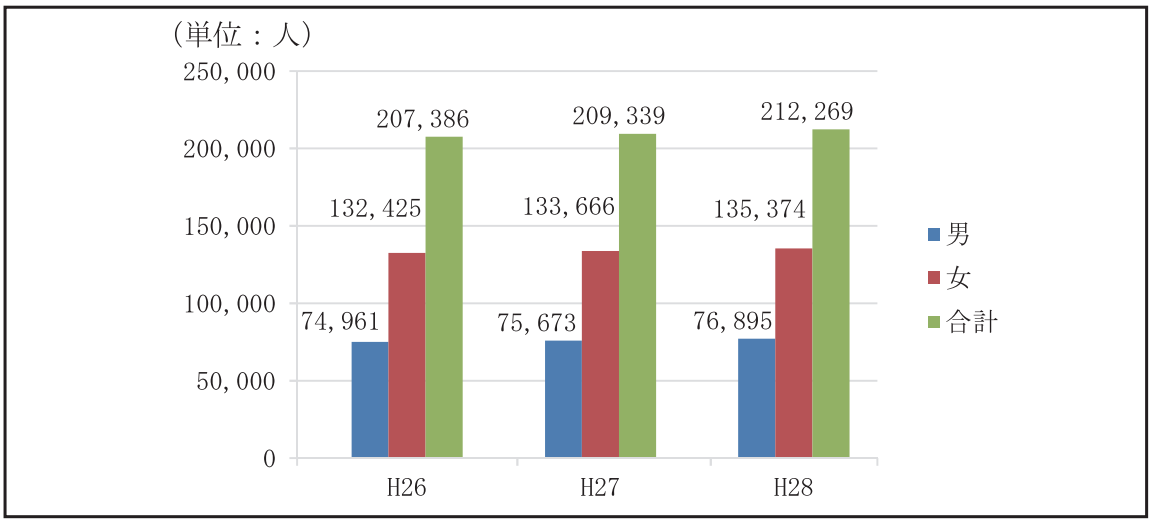
評価にあっては、自己評価を行うとともに国保連合会の保健事業支援・評価委員会の支援・助言を受け、また、懇話会において評価に係る意見を聴取し事業の見直しにつなげます。

第２．現状の整理

１．保険者等の特性

(1)　被保険者数（各年度５月31日現在）

被保険者数	H26	H27	H28
男	(36.1%) 74,961人	(36.1%) 75,673人	(36.2%) 76,895人
女	(63.9%) 132,425人	(63.9%) 133,666人	(63.8%) 135,374人
合　　計	207,386人	209,339人	212,269人

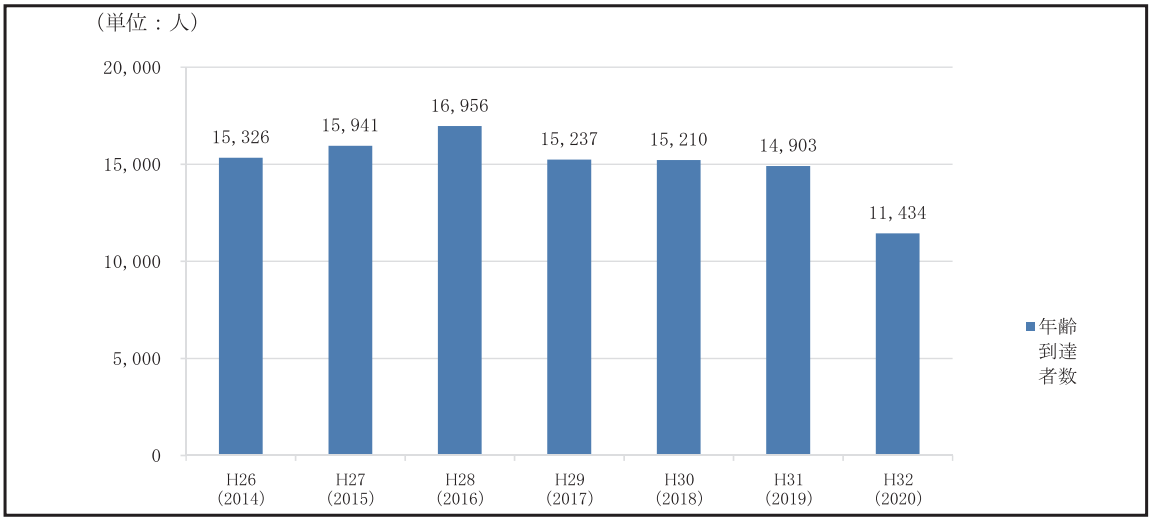


※データ：疾病分類統計資料

(2)　年齢到達者数推移・推計

単位：人

	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	H32 (2020)
年齢到達者数	15,326	15,941	16,956	15,237	15,210	14,903	11,434



※平成26年度から平成28年度までは、後期高齢者医療事業状況報告書（事業年報）A表様式11
　平成29年度から平成32年度までは広域連合推計値

⑶　各市町別男女別被保険者数

単位：人

市町名	被保険者数		計
	男	女	
長崎市	22,914	41,250	64,164
佐世保市	13,766	24,604	38,370
島原市	2,985	5,219	8,204
諫早市	7,121	12,207	19,328
大村市	4,216	6,578	10,794
平戸市	2,350	4,471	6,821
松浦市	1,553	2,787	4,340
対馬市	2,202	3,478	5,680
壱岐市	1,932	3,422	5,354
五島市	2,814	5,038	7,852
西海市	2,099	3,733	5,832
雲仙市	2,910	5,184	8,094
南島原市	3,640	6,120	9,760
長与町	1,898	2,862	4,760
時津町	1,272	1,972	3,244
東彼杵町	567	955	1,522
川棚町	839	1,403	2,242
波佐見町	864	1,540	2,404
小値賀町	250	451	701
佐々町	626	1,094	1,720
新上五島町	1,552	2,774	4,326
合計	78,370	137,142	215,512

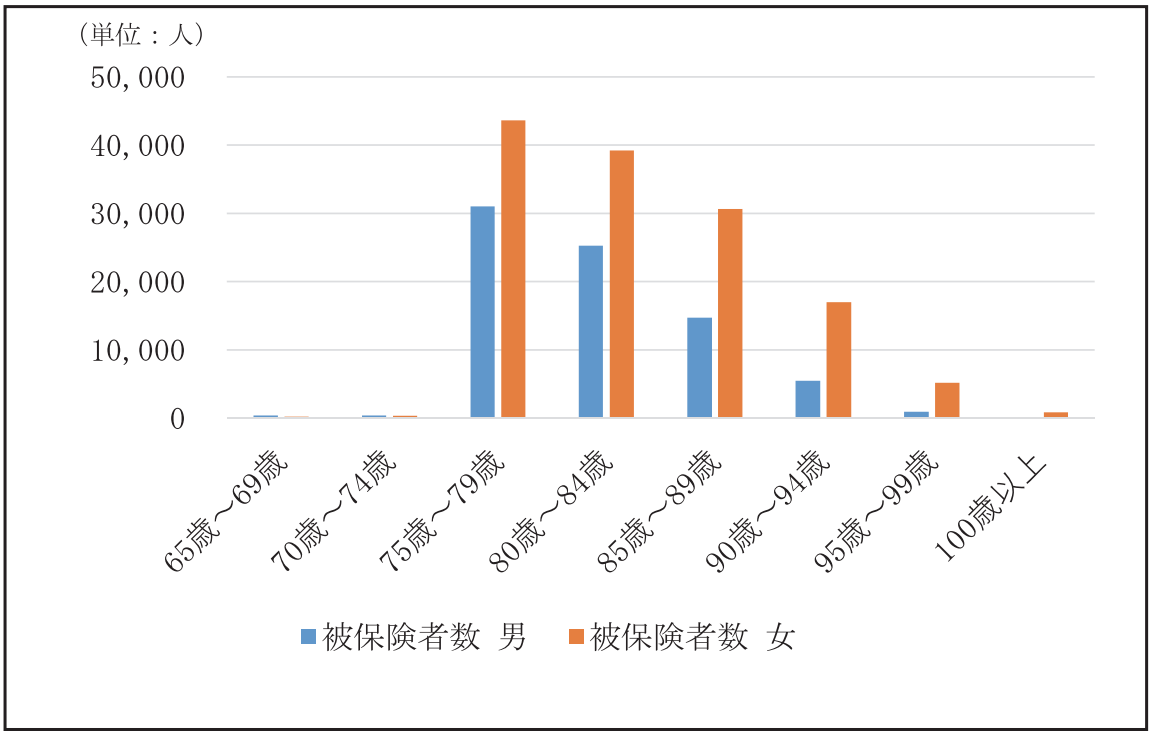
※平成29年９月30日現在

(4)　年齢階層別男女別被保険者数

単位：人・％

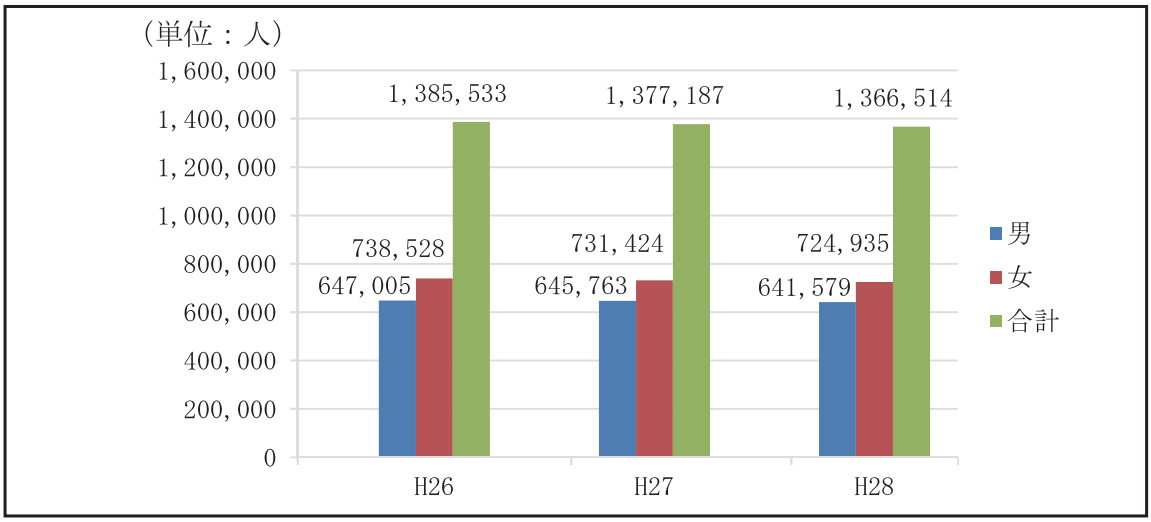
年齢階層	被保険者数				計	割合
	男	割合	女	割合		
65歳～69歳	380	0.48	238	0.17	618	0.29
70歳～74歳	426	0.54	328	0.24	754	0.35
75歳～79歳	31,039	39.61	43,588	31.78	74,627	34.63
80歳～84歳	25,261	32.23	39,232	28.61	64,493	29.93
85歳～89歳	14,712	18.77	30,643	22.34	45,355	21.05
90歳～94歳	5,473	6.98	16,999	12.4	22,472	10.43
95歳～99歳	967	1.23	5,221	3.81	6,188	2.87
100歳以上	112	0.14	893	0.65	1,005	0.47
合　計	78,370		137,142		215,512	

※平成29年９月30日現在



(5)　長崎県人口（各年10月１日現在）

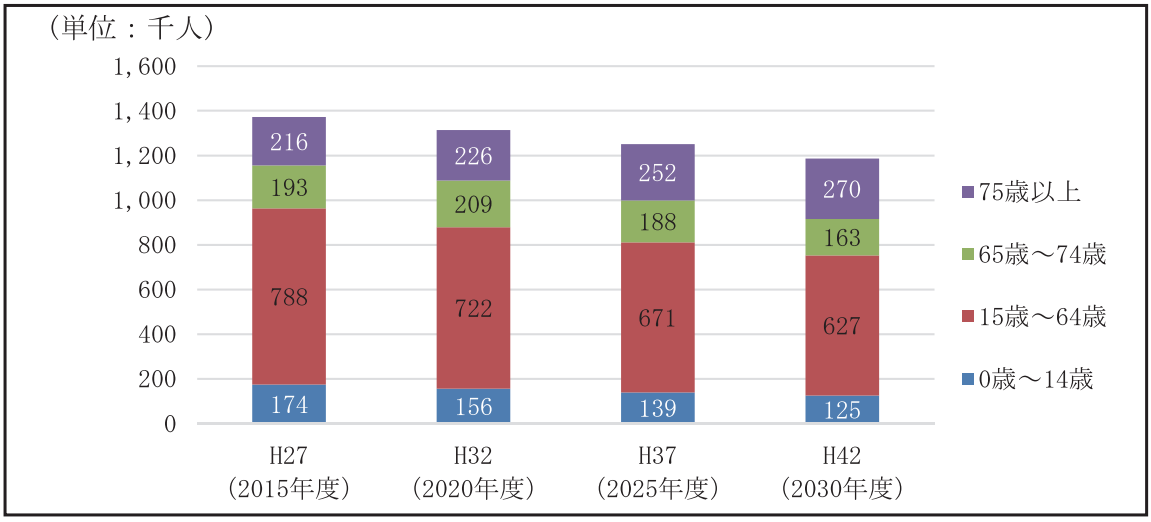
	H26.10. 1	H27.10. 1	H28.10. 1
男	(46.7%) 647,005人	(46.9%) 645,763人	(47.3%) 641,579人
女	(53.3%) 738,528人	(53.1%) 731,424人	(52.7%) 724,935人
合　　計	1,385,533人	1,377,187人	1,366,514人



※長崎県異動人口調査

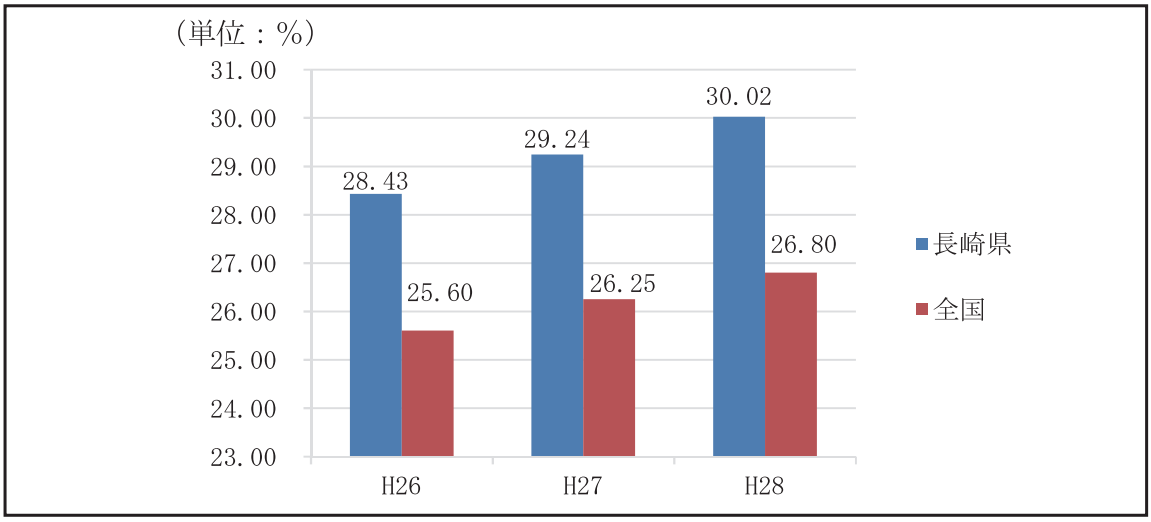
(6)　年齢３区分別人口推移・推計　　単位：千人

推計人口	H27 (2015年度)	H32 (2020年度)	H37 (2025年度)	H42 (2030年度)
0 歳～14歳	174	156	139	125
15歳～64歳	788	722	671	627
65歳以上	409	435	440	433
(上記65歳以上のうち75歳以上)	(216)	(226)	(252)	(270)
総人口	1,371	1,313	1,250	1,185



(7)　65歳以上高齢化率（各年１月１日現在）

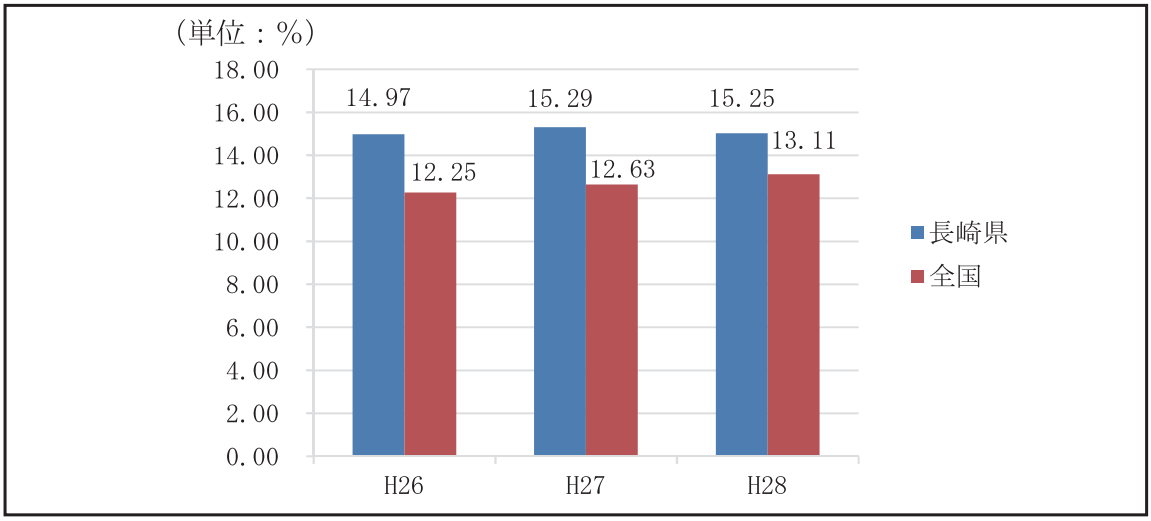
	H27.１.１	H28.１.１	H29.１.１
長　崎　県	28.43%	29.24%	30.02%
全　　国	25.60%	26.25%	26.80%



※総務省　住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査

(8)　75歳以上人口割合（各年１月１日現在）

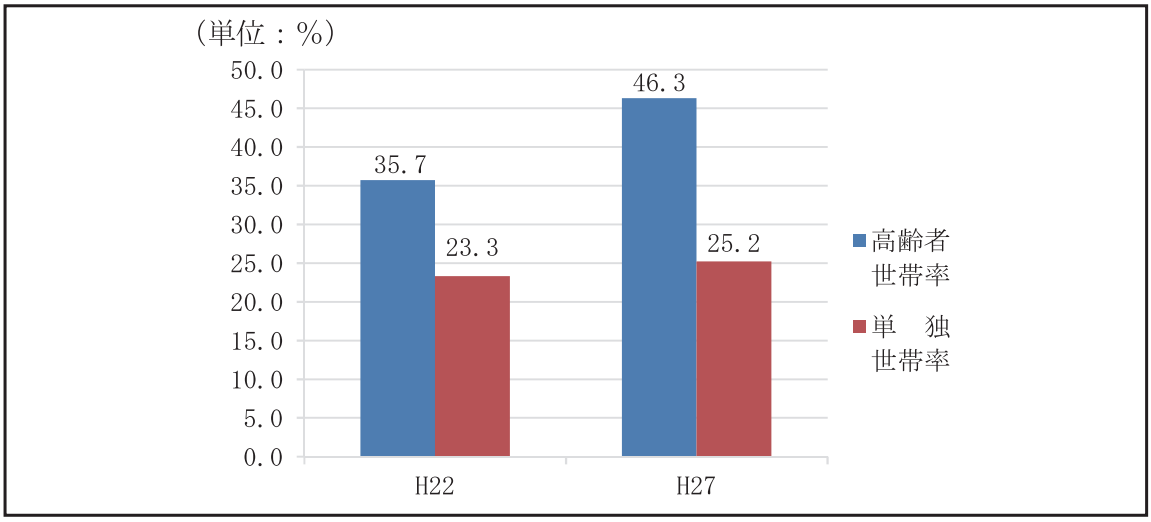
	H27.１.１	H28.１.１	H29.１.１
長　崎　県	14.97%	15.29%	15.25%
全　　国	12.25%	12.63%	13.11%



※総務省　住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査

(9)　高齢者世帯（単独世帯）率

	H22	H27
高齢者世帯率	35.7%	46.3%
単独世帯率	23.3%	25.2%



※国勢調査（平成22年・27年）

２．第１期データヘルス計画等に係る考察

(1)　第１期データヘルス計画（総括）の考察

被保険者の健康寿命の延伸については、平成22年度時点の数値と平成25年度時点の数値を比較評価すると、男性は69.14歳が71.03歳、女性は73.05歳が73.62歳になり男女ともに延伸しています。特に男性の全国順位は45位が29位となりました。

後期高齢者１人あたり医療費については、目標設定時の平成26年度には全国ワースト４位（1,078,805円）でしたが、平成28年度ではひとつ順位を落とし全国３位（1,077,830円）となりました。

後期高齢者１人あたり医療費が全国３位となった要因としては次のことが考えられます。

①　65歳から74歳までの前期高齢者１人あたり医療費について、平成24年度から平成28年度にかけて、ほぼ全国１位だったこと。

②　前期高齢者の１人あたり医療費（平成28年度）は、診療種別でみると入院は全国１位であり、入院外、歯科、調剤のいずれの医療費も全国平均を上回っていること。

③　後期高齢者１人あたり医療費（平成28年度）1,077,830円は、全国平均の１人あたり（922,352円）に比べて155,478円も高く（1.17倍）、この内訳を診療種別でみると、入院医療費は全国平均よりも高くワースト4位、調剤医療費も全国平均よりも高くワースト６位となっていること。

以上のことから、医療費が高い前期高齢者が後期高齢者へ流れていることと、特に入院医療費が高いことが影響していることが原因と考えられます。ただし、入院外医療費では全国平均よりも低く、平成28年度は全国21位、歯科医療費も全国平均よりも低く17位となっています。

保健事業の実施状況については次のとおりです。

健康診査事業については、目標受診率を達成することはできなかったものの、受診者数は、平成26年度31,484人、平成27年度31,267人、平成28年度32,955人となり、増加傾向にあります。

お口“いきいき”健康支援（口腔ケア）事業については、受診者数は、平成26年度626人、平成27年度743人、平成28年度1,107人となり、平成28年度には目標受診者数を達成することができました。継続的に増加したものの、QOL（生活の質）の向上を図る観点から、まだまだ十分な数ではないといえます。

訪問指導事業については、重複・頻回・多受診者について指導した結果、平成27年度は90％の改善率、平成28年度は99.4％の改善率となり適正受診へつなげることができました。

糖尿病性腎症重症化予防事業については、長崎県医師会、長崎県糖尿病対策推進会議、長崎県、長崎県栄養士会と連携して、全国の広域連合としては先進的な取り組みとなる事業推進スキーム（事業推進プログラム）を平成27年７月に策定し、市町国民健康保険も共同して取り組む重症化予防事業を全市町で実施しました。

また事業実施の結果、事業参加者の透析導入率は平成27年度10.0%、平成28年度０％となり事業参加者のQOLの維持を図ることができました。

以上のことから、個別の保健事業の実施により後期高齢者の健康の保持増進が図られ、少しずつ成果が得られています。

⑵　個別保健事業の考察

【健康診査事業】

ア．目　　的

生活習慣病等の発症や重症化の予防及び心身の機能の低下を防止します。

イ．実施状況

広域連合から各市町に委託し、市町国民健康保険の特定健診の枠組みを活用して健診事業を実施します。自己負担は無料です。

個別の医療機関で受診する個別健診と地域の状況に合わせて健診の場所を設けて行う集団健診があります。

健診についての広報は、県内の病院や薬局、市町の公共施設にポスターの掲示、各市町で開催される健康福祉まつり等でのリーフレットやＰＲ用ティッシュペーパーの配布、ホームページでのＰＲ、後期高齢者医療制度のパンフレットによる周知を行いました。

また、平成27年度から食生活改善推進員による受診勧奨を行いました。

このような広報活動などを行っているものの、平成27年度・28年度の受診率は目標に達していません。

ウ．目標の達成状況

	目標受診率	受 診 率	受診者数	達成状況	自己評価
平成26年度		15.25%	31,484人		
平成27年度	16.0%	15.01%	31,267人	未達成	A（90%以上）
平成28年度	17.0%	15.61%	32,955人	未達成	A（90%以上）
平成29年度	17.5%				

エ．評価（成果）

受診者数、受診率ともに増加傾向にあります。

21市町の中で20市町が、がん検診との同時実施をしています。がん検診との同時実施が受診しやすい環境を整えたと考えられます。

平成27年度から新たに取り組んだ食生活改善推進員による受診勧奨の効果が反映されていると思われます。

オ．評価（問題点の抽出）

㈠　健康診査後の指導（以下、「事後指導」という。）を実施することが被保険者の生活習慣病の予防等につながりますが、事後指導を実施していない市町もあり、

実施状況が市町によって様々です。

(イ) 食生活改善推進員が集団及び個別に受診勧奨していますが、効果の把握が難しいと考えます。

(ウ) 平成28年度から新たな取り組みで健診・医療無受診者調査指導事業を実施していますが、健康診査の受診と生活習慣病の予防対策につながるような対策が必要と考えます。

(エ) 健康診査の認知度がまだまだ低い状況にあると思われます。

(オ) 受診率を上げる取り組みが必要です。

(カ) 前期高齢者１人あたり医療費が高い状況にあり、各市町との連携を図る必要があります。

カ．改善に向けた考え方や方針

(ア) 個別健診については、医師による健診結果の説明を行っている市町が８市５町です。説明方法も市町によって様々です。医師による健診結果の説明及び事後指導を実施していない５市３町については、説明・指導ができる環境を整えるよう市町と協議を進めていきます。

集団健診については、健診結果で医療機関要受診判定となった被保険者へ全市町が受診勧奨するように各市町と協議し実現します。

(イ) 食生活改善推進員による受診勧奨は継続し、効果検証については、受診勧奨した人数の報告を求めて行うこととします。

(ウ) 健康診査を受診していない方のうち医療機関無受診者について、健康診査の受診勧奨の通知を実施します。

段階的に健診を受診していない方のうち医療機関無受診者数が減少する目標を設定します。

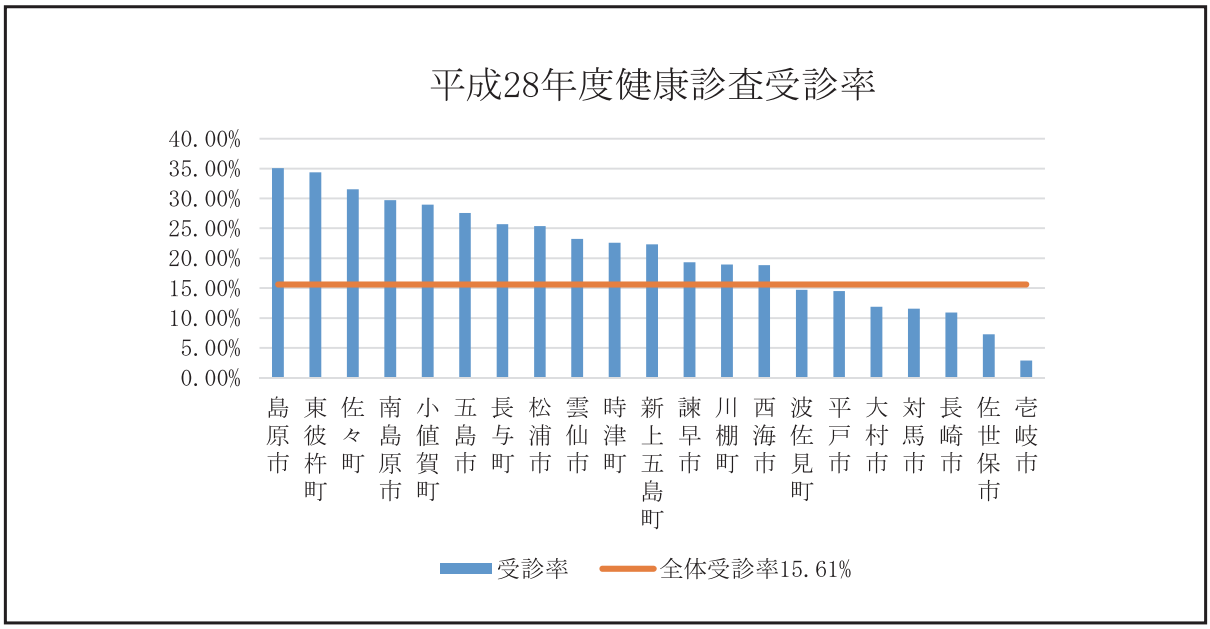
(エ) 被保険者の意識付け、健康診査の重要性を理解してもらうことが大事です。認知度を上げる取り組みを各市町、保険者協議会と連携するなどして取り組みます。

(オ) 受診率向上になる取り組みとして、受診率が低い市町向けに対策を実施します。

(カ) 被保険者の健診データについて経年変化を確認できるように管理・蓄積します。他の保険者から後期高齢の被保険者となってもデータを適切に移行し、生涯を通じた健康情報を管理します。

（資料）市町別健康診査受診率等一覧表

市　町　名	平成27年度		平成28年度		事後指導等の状況	
	受診者数	受 診 率	受診者数	受 診 率	集団健診	個別健診
長　崎　市	6,326	10.29%	6,826	10.90%	実施	×
佐 世 保 市	2,609	7.09%	2,713	7.27%	×	×
島　原　市	2,744	34.04%	2,839	35.05%	実施	実施
諫　早　市	3,335	18.18%	3,619	19.28%	－	医療機関実施
大　村　市	1,235	12.32%	1,225	11.87%	×	医療機関実施
平　戸　市	898	13.21%	986	14.49%	実施	医療機関実施
松　浦　市	978	22.78%	1,097	25.35%	実施	×
対　馬　市	615	10.95%	648	11.52%	実施	実施
壱　岐　市	163	3.02%	153	2.87%	－	医療機関実施
五　島　市	2,297	28.81%	2,176	27.52%	実施	医療機関実施
西　海　市	1,067	18.08%	1,108	18.84%	－	×
雲　仙　市	1,876	23.28%	1,883	23.19%	×	医療機関実施
南 島 原 市	2,564	26.46%	2,895	29.67%	実施	医療機関実施
長　与　町	1,131	26.16%	1,149	25.66%	実施	医療機関実施
時　津　町	571	20.00%	673	22.58%	×	医療機関実施
東 彼 杵 町	468	31.26%	512	34.34%	実施	医療機関実施
川　棚　町	364	16.70%	413	18.90%	実施	医療機関実施
波 佐 見 町	389	16.85%	346	14.69%	実施	実施
小 値 賀 町	190	25.30%	212	28.96%	実施	－
佐　々　町	486	29.72%	524	31.53%	×	×
新上五島町	961	22.47%	958	22.28%	実施	実施
合　　計	31,267	15.01%	32,955	15.61%		
被保険者数	208,296		211,075			
目標受診率		16.0%		17.0%		



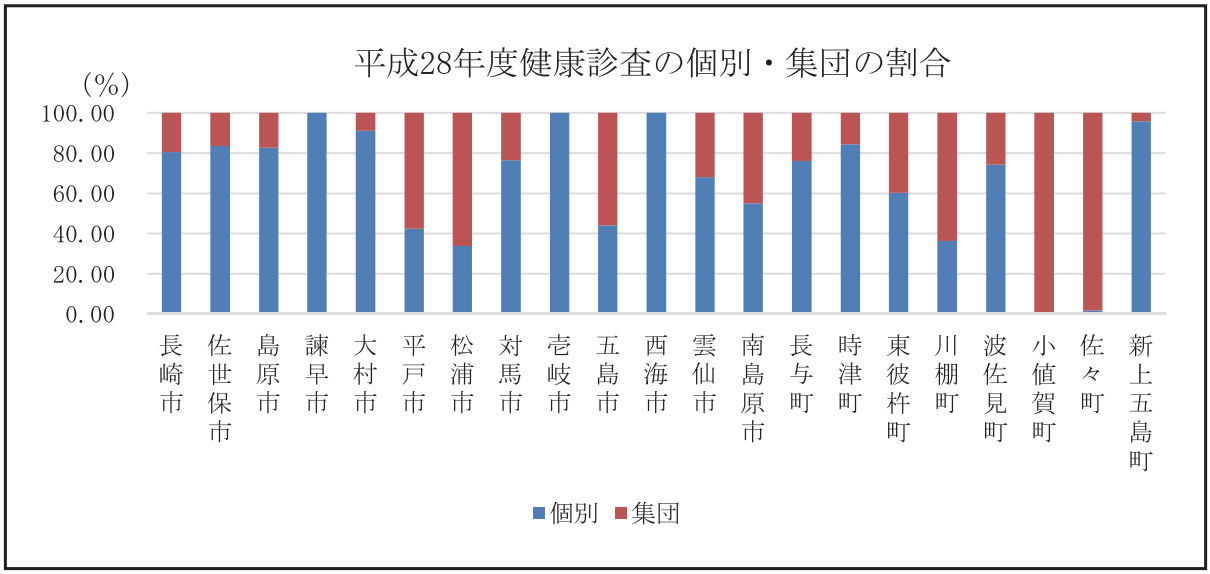
健康診査の実施状況

市町名	平成26年度				平成27年度				平成28年度			
	被保険者数	受診者数	受診率	順位	被保険者数	受診者数	受診率	順位	被保険者数	受診者数	受診率	順位
長崎市	60,556	6,810	11.25%	18	61,499	6,326	10.29%	19	62,604	6,826	10.90%	19
佐世保市	36,535	2,447	6.70%	20	36,806	2,609	7.09%	20	37,335	2,713	7.27%	20
島原市	8,026	2,771	34.53%	1	8,061	2,744	34.04%	1	8,099	2,839	35.05%	1
諫早市	17,998	3,352	18.62%	13	18,349	3,335	18.18%	12	18,773	3,619	19.28%	12
大村市	9,846	1,209	12.28%	17	10,022	1,235	12.32%	17	10,323	1,225	11.87%	17
平戸市	6,857	866	12.63%	16	6,798	898	13.21%	16	6,805	986	14.49%	16
松浦市	4,297	1,026	23.88%	8	4,294	978	22.78%	9	4,327	1,097	25.35%	8
対馬市	5,631	507	9.00%	19	5,615	615	10.95%	18	5,623	648	11.52%	18
壱岐市	5,456	236	4.33%	21	5,402	163	3.02%	21	5,339	153	2.87%	21
五島市	8,002	2,283	28.53%	2	7,972	2,297	28.81%	4	7,906	2,176	27.52%	6
西海市	5,955	1,187	19.93%	10	5,901	1,067	18.08%	13	5,882	1,108	18.84%	14
雲仙市	8,101	1,926	23.77%	9	8,059	1,876	23.28%	8	8,119	1,883	23.19%	9
南島原市	9,704	2,607	26.87%	4	9,691	2,564	26.46%	5	9,756	2,895	29.67%	4
長与町	4,160	802	19.28%	11	4,324	1,131	26.16%	6	4,477	1,149	25.66%	7
時津町	2,769	533	19.25%	12	2,855	571	20.00%	11	2,981	673	22.58%	10
東彼杵町	1,495	374	25.02%	7	1,497	468	31.26%	2	1,491	512	34.34%	2
川棚町	2,146	369	17.19%	14	2,180	364	16.70%	15	2,185	413	18.90%	13
波佐見町	2,256	372	16.49%	15	2,309	389	16.85%	14	2,356	346	14.69%	15
小値賀町	787	210	26.68%	5	751	190	25.30%	7	732	212	28.96%	5
佐々町	1,618	431	26.64%	6	1,635	486	29.72%	3	1,662	524	31.53%	3
新上五島町	4,299	1,166	27.12%	3	4,276	961	22.47%	10	4,300	958	22.28%	11
合計	206,494	31,484	15.25%		208,296	31,267	15.01%		211,075	32,955	15.61%	

平成28年度個別健診・集団健診受診者内訳

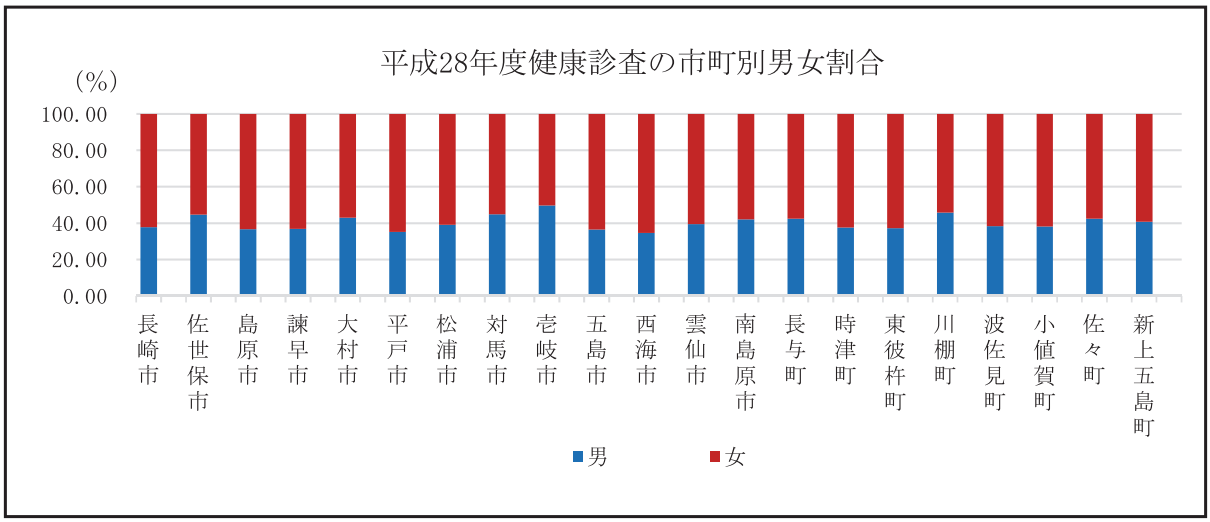
市町名	被保険者数	受診者数（人）			比率（%）		受診率	順位
		個別	集団	合計	個別	集団		
長崎市	62,604	5,489	1,337	6,826	80.41	19.59	10.90%	19
佐世保市	37,335	2,269	444	2,713	83.63	16.37	7.27%	20
島原市	8,099	2,347	492	2,839	82.67	17.33	35.05%	1
諫早市	18,773	3,619	0	3,619	100.00	0.00	19.28%	12
大村市	10,323	1,116	109	1,225	91.10	8.90	11.87%	17
平戸市	6,805	419	567	986	42.49	57.51	14.49%	16
松浦市	4,327	370	727	1,097	33.73	66.27	25.35%	8
対馬市	5,623	496	152	648	76.54	23.46	11.52%	18
壱岐市	5,339	153	0	153	100.00	0.00	2.87%	21
五島市	7,906	959	1,217	2,176	44.07	55.93	27.52%	6
西海市	5,882	1,108	0	1,108	100.00	0.00	18.84%	14
雲仙市	8,119	1,282	601	1,883	68.08	31.92	23.19%	9
南島原市	9,756	1,593	1,302	2,895	55.03	44.97	29.67%	4
長与町	4,477	874	275	1,149	76.07	23.93	25.66%	7
時津町	2,981	568	105	673	84.40	15.60	22.58%	10
東彼杵町	1,491	309	203	512	60.35	39.65	34.34%	2
川棚町	2,185	150	263	413	36.32	63.68	18.90%	13
波佐見町	2,356	257	89	346	74.28	25.72	14.69%	15
小値賀町	732	0	212	212	0.00	100.00	28.96%	5
佐々町	1,662	9	515	524	1.72	98.28	31.53%	3
新上五島町	4,300	918	40	958	95.82	4.18	22.28%	11
合計	211,075	24,305	8,650	32,955	73.75	26.25	15.61%	

被保険者数は平成28年４月１日



平成28年度健康診査の男女別受診者数

市町名	種別	男	女	男	割合(%)	女	割合(%)	合計
長崎市	個別	2,008	3,481	2,577	37.75	4,249	62.25	6,826
	集団	569	768					
佐世保市	個別	1,017	1,252	1,213	44.71	1,500	55.29	2,713
	集団	196	248					
島原市	個別	837	1,510	1,043	36.74	1,796	63.26	2,839
	集団	206	286					
諫早市	個別	1,333	2,286	1,333	36.83	2,286	63.17	3,619
	集団	0	0					
大村市	個別	473	643	528	43.10	697	56.90	1,225
	集団	55	54					
平戸市	個別	135	284	347	35.19	639	64.81	986
	集団	212	355					
松浦市	個別	123	247	429	39.11	668	60.89	1,097
	集団	306	421					
対馬市	個別	227	269	291	44.91	357	55.09	648
	集団	64	88					
壱岐市	個別	76	77	76	49.67	77	50.33	153
	集団	0	0					
五島市	個別	317	642	794	36.49	1,382	63.51	2,176
	集団	477	740					
西海市	個別	384	724	384	34.66	724	65.34	1,108
	集団	0	0					
雲仙市	個別	484	798	742	39.41	1,141	60.59	1,883
	集団	258	343					
南島原市	個別	548	1,045	1,216	42.00	1,679	58.00	2,895
	集団	668	634					
長与町	個別	383	491	487	42.38	662	57.62	1,149
	集団	104	171					
時津町	個別	206	362	252	37.44	421	62.56	673
	集団	46	59					
東彼杵町	個別	99	210	190	37.11	322	62.89	512
	集団	91	112					
川棚町	個別	53	97	189	45.76	224	54.24	413
	集団	136	127					
波佐見町	個別	82	175	133	38.44	213	61.56	346
	集団	51	38					
小値賀町	個別	0	0	81	38.21	131	61.79	212
	集団	81	131					
佐々町	個別	0	9	222	42.37	302	57.63	524
	集団	222	293					
新上五島町	個別	377	541	391	40.81	567	59.19	958
	集団	14	26					



平成28年度健診受診者と未受診者の医療費の比較（医科入院・外来、歯科）

市町名	受診者			未受診者			点数の差（②－①）
	１人あたり点数			１人あたり点数			
	男	女	計①	男	女	計②	
長崎市	8,248	7,387	6,498	13,080	11,934	11,011	4,513
佐世保市	6,330	5,758	4,832	10,973	9,548	8,654	3,822
島原市	7,461	6,169	5,334	11,256	9,696	8,850	3,516
諫早市	7,011	6,215	5,273	11,436	10,415	9,478	4,205
大村市	6,147	5,201	4,410	11,068	9,596	8,811	4,401
平戸市	7,932	5,768	4,900	11,879	10,553	9,183	4,283
松浦市	7,002	5,915	5,007	10,900	9,889	8,629	3,622
対馬市	7,643	7,667	5,977	11,117	8,644	8,112	2,135
壱岐市	7,780	5,057	6,152	10,508	9,290	7,985	1,833
五島市	6,670	5,698	4,608	10,159	8,650	7,558	2,950
西海市	6,870	5,673	4,623	12,006	11,043	9,819	5,196
雲仙市	7,438	5,963	5,252	12,068	10,769	9,730	4,478
南島原市	8,014	6,243	5,499	12,726	10,252	9,443	3,944
長与町	7,236	6,964	5,941	11,831	11,022	10,008	4,067
時津町	7,541	7,007	5,831	13,031	11,735	10,843	5,012
東彼杵町	7,782	6,219	5,449	12,707	11,037	10,344	4,895
川棚町	6,622	5,935	5,255	11,042	10,194	9,332	4,077
波佐見町	7,428	6,097	5,403	12,174	10,618	9,847	4,444
小値賀町				8,114	7,054	6,022	6,022
佐々町	6,082	5,784	4,839	10,928	8,038	7,759	2,920
新上五島町	8,304	6,375	5,576	10,930	8,873	7,762	2,186
後期高齢者医療広域連合	6,020	5,034	5,411	10,451	9,132	9,602	4,191

※KDBシステム

平成29年度健康診査実施時のがん検診の同時実施状況

市町名	がん健診の実施	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	前立腺がん	大腸がん	その他
長崎市	○	○	○	○	○	○	○	
佐世保市	○	○	○	○	○	○	○	
島原市	○	○	○	○	○		○	胃がんリスク検査、肝炎ウィルス検査、前立腺がん検査については健康診査と同時実施
諫早市	○	○	○	○	○		○	乳線検査（エコー検査）
大村市	○	○	○	○	○	○	○	肝炎ウィルス検査、ピロリ菌抗体検査、乳がんエコー検査
平戸市	○	○		○		○	○	胃がんリスク検診
松浦市	○	○	○	○	○	○	○	胃がんリスク検診、肝炎ウィルス検査
対馬市	○	○		○			○	乳、子宮がんは個別健診受診者で希望者には対応するが２医療機関のみ
壱岐市	○	○	○	○	○		○	
五島市	○	○		○		○	○	肝炎ウイルス検診
西海市	×							胃、子宮、肺、乳、大腸がんは別日程で実施
雲仙市	○	○	○	○	○	○	○	肝炎ウイルス検診、腹部エコー検査
南島原市	○	○	○	○	○		○	腹部超音波検査
長与町	○	○	○	○	○	○	○	肝炎ウィルス健診、骨粗鬆症検査。前立腺がんと骨粗鬆症検査は受診機会の提供のみで町の補助なし
時津町	○	○	○	○	○	○	○	肝炎ウイルス検診
東彼杵町	○	○	○	○	○	○	○	肝炎ウィルス検査、ピロリ菌抗体検査。子宮、乳がん、骨粗鬆症検査は健康診査と別日。
川棚町	○	○	○	○	○	○	○	肝炎ウィルス健診、ピロリ菌抗体検査
波佐見町	○	○		○		○	○	肝炎ウィルス健診
小値賀町	○					○	○	胃、子宮、肺、乳がんは別日程で実施
佐々町	○	○	○	○	○	○	○	歯周疾検診、肝炎ウイルス健診、骨粗鬆症検診、胃がんリスク検診、腹部超音波（エコー）検査、動脈硬化検診
新上五島町	○	○	○	○	○	○	○	腹部エコー検査

平成27年度　健康診査受診勧奨通知効果

市　町　名	発　送　数	発送者数	健診受診者数	受診率（%）
佐　世　保　市	7,455	8,191	1,330	16.24
大　　村　　市	2,870	3,212	643	20.02
南　島　原　市	2,657	3,074	992	32.27
合　　計	12,982	14,477	2,965	20.48

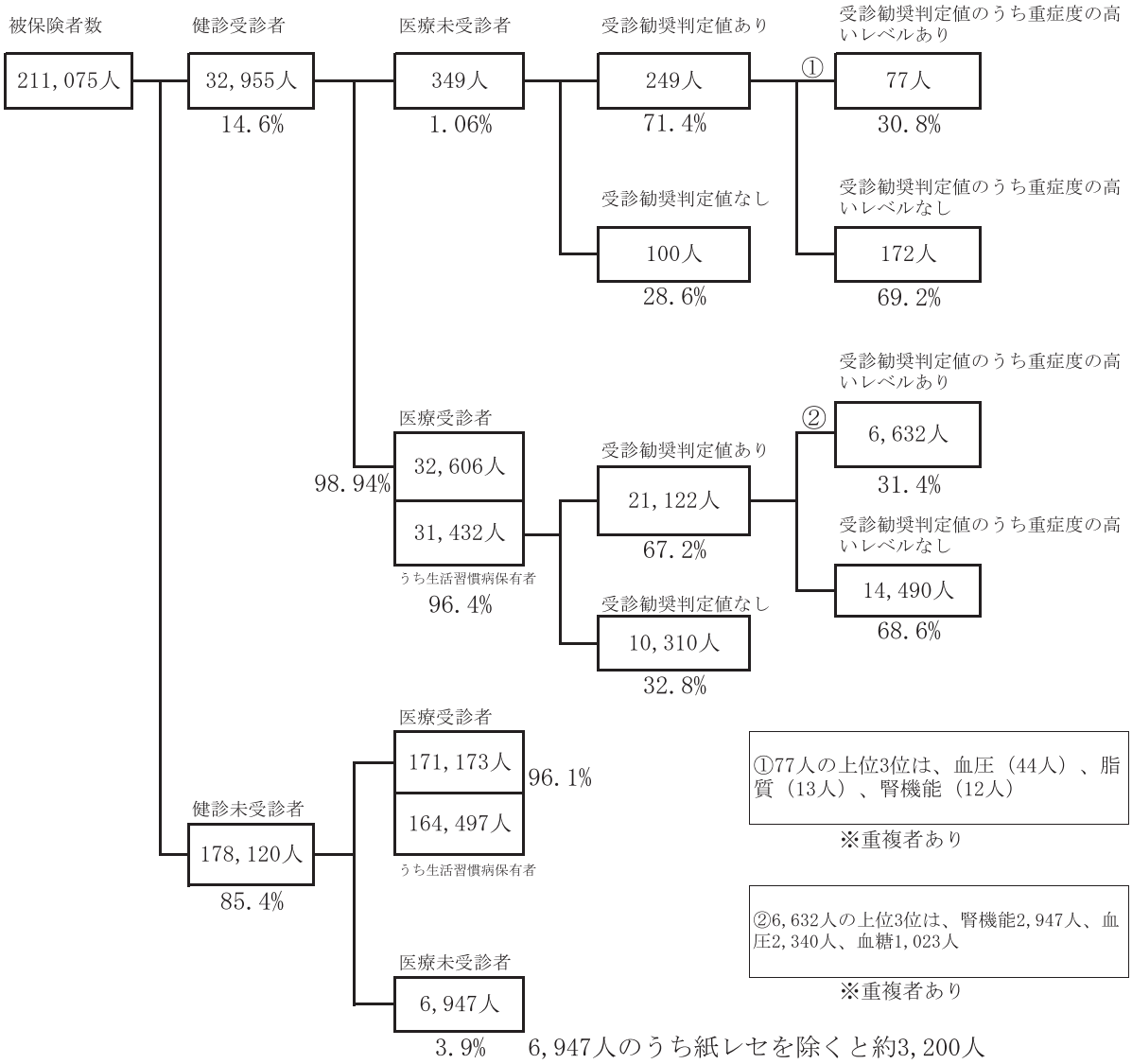
食生活改善推進員が受診勧奨しない市町について、広域連合から受診勧奨した効果
平成27年８月に受診勧奨通知を送付、平成27年９月から平成27年11月までの３箇月間に健康診査を受診した者

平成28年度　健康診査受診勧奨通知効果

市　町　名	発　送　数	発送者数	健診受診者数	受診率（%）
南　島　原　市	3,248	3,772	902	23.91
長　　与　　町	1,944	2,282	716	31.38
合　　計	5,192	6,054	1,618	26.73

食生活改善推進員が受診勧奨しない市町について、広域連合から受診勧奨した効果
平成28年９月に受診勧奨通知を送付、平成28年10月から平成28年12月までの３箇月間に健康診査を受診した者

平成28年度健康診査の医療受診者と医療未受診者の状況



受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベル

血　糖	空腹時血糖	≧140mg／dl
	HbA1c	≧7.4%
血　圧	収縮期血圧	≧160mmHg
	拡張期血圧	≧100mmHg
脂　質	LDL	≧180mg／dl
	中性脂肪	≧1000mg／dl
肝機能	GOT	≧101IU／L
	GPT	≧301IU／L
	γ-GTP	≧301IU／L
貧　血	血色素	男性10.1g／dl、女性9.1g／dl
腎機能	尿蛋白	≧++
	eGFR	＜40
尿　酸	尿酸	≧9.0

※　KDBデータを基に作成　資格喪失者のデータが含まれていない。

【糖尿病性腎症重症化予防事業】

ア．目　　的

後期高齢者の人工透析導入の主要因疾患になっている糖尿病性腎症について、医療機関等と連携し、後期高齢者の疾病状況や生活状況を踏まえて無理のない保健指導を実施することにより、人工透析導入を予防または導入の時期を遅らせ、被保険者のQOLの維持向上を目指します。

イ．実施状況

市町に業務委託し、糖尿病性腎症であって保健指導が必要であると判断され、医師及び本人の同意が得られた者に対し、食事指導や生活指導等を６箇月間実施しています。

事業への参加状況

平成27年度　参加者数20人　７市町　対象者数4,436人　参加率0.5％

平成28年度　参加者数53人　19市町　対象者数5,883人　参加率0.9％

ウ．目標の達成状況

保健指導を実施した者（参加者）のうち、人工透析を導入した者の割合を算出しています。

	事業参加者	透析導入者	透析導入率	達成状況
平成27年度	20人	２人	10.0％	90.0％
平成28年度	53人	０人	０％	100％

結果として、新規人工透析導入者は、平成27年度が２名で、平成28年度ではいませんでした。事業参加者のQOLの維持に貢献できました。

エ．評価（成果）

(ア)　全国の広域連合のなかで先駆けて、長崎県医師会、長崎県糖尿病対策推進会議、長崎県、長崎県栄養士会と連携して事業推進スキーム（事業推進プログラム）を策定しました。（平成27年７月14日）

(イ)　事業の対象となり得る候補者を抽出し各市町へ情報提供しました。

糖尿病性腎症重症化予防事業対象候補者数

	診療レセプト	特定健診等結果データ	対象候補者数
平成27年度	4,016人	420人	4,436人
平成28年度	5,330人	553人	5,883人

平成27年度・・・診療レセプト（H26.11月～H27.１月）特定健診結果データ（H26.11月～H27.１月）

平成28年度・・・診療レセプト（H27.９月～H28.２月）特定健診結果データ（H27.４月～H28.３月）

(ウ)　平成27年度実施分では、血液検査結果が得られた15人は、血糖の数値改善が10人、腎機能の数値改善が９人で、どちらも改善がなかったのが１人でした。

オ．評価（問題点の抽出）

(ア)　平成27年度、平成28年度に郡市医師会への事業説明は行ったものの、事業について医療機関への浸透不足が感じられます。

(イ)　医師が糖尿病連携手帳の存在を知らない例があり、手帳の活用不足がみられます。

(ウ)　市町から、栄養指導１回あたりの単価の設定に検討が必要ではとの意見がありました。

(エ)　未受診者対策、受診中断者対策について、平成27年度・平成28年度は重症化予防の保健指導を優先してきたため実施していません。今後は長崎県糖尿病性腎症重症化予防推進会議で検討され、重症化予防のためには必要な取り組みと考えております。

(オ)　懇話会の県医師会代表者から、事業参加者が少ないとの意見がありました。さらに参加者を増やす取り組みが必要と思われます。

カ．改善に向けた考え方や方針

(ア)　長崎県医師会と連携し広報します。また、栄養指導が有効だと思われる患者の抽出についての医師向けの研修を実施します。

(イ)　かかりつけ医が対象者及び市町の管理栄養士と情報共有する有効な手段として糖尿病連携手帳の活用をするよう周知します。

(ウ)　各市町との業務委託契約に係る栄養指導の単価の設定については、各市町の状況等を聞き取り見直します。

(エ)　未受診者対策及び受診中断者対策については、長崎県糖尿病性腎症重症化予防推進会議の動向及び各市町の状況を踏まえて取り組みます。

(オ)　事業参加者が少ない市町には各市町の業務実施体制の状況等の聞き取りを行います。

糖尿病性腎症重症化予防事業　市町別実績　　単位：人

市町名	平成27年度								平成28年度							
	後期高齢者				国保被保険者				後期高齢者				国保被保険者			
	参加者数				参加者数				参加者数				参加者数			
		完了者	中断者	継続者		完了者	中断者	継続者		完了者	中断者	継続者		完了者	中断者	継続者
長崎市	1			1					2	1		1	2	1	1	
佐世保市									3	1		2	6	3	1	2
島原市																
諫早市													2	1	1	
大村市									1	1			6	3	3	
平戸市					1			1	3	1		2	4			4
松浦市									3	3			3	3		
対馬市	2	2			6	2		4	1			1	5			5
壱岐市	12	10	2						7	7			11	11		
五島市									14		1	13	11		1	10
西海市									4		3	1				
雲仙市									1	1			1	1		
南島原市									2	2			2	2		
長与町	3		1	2	2			2								
時津町	1			1	1	1			1			1	2			2
東彼杵町									1	1			1	1		
川棚町									2			2	3	1		2
波佐見町									1	1			1	1		
小値賀町	1			1	4		1	3	1			1	4	4		
佐々町									5	5			3	2	1	
新上五島町									1	1			1	1		
合計	20	12	3	5	14	3	1	10	53	25	4	24	68	35	8	25

各年新規透析導入患者（患者調査票による集計）

都道府県名	2012		2013		2014		2015		
	原疾患に記入があった導入患者数	糖尿病性腎症	原疾患に記入があった導入患者数	糖尿病性腎症	原疾患に記入があった導入患者数	糖尿病性腎症	原疾患に記入があった導入患者数	糖尿病性腎症	割合(%)
北海道	1,726	752	1,893	846	1,627	701	1,578	688	43.60
青森県	532	257	462	208	434	195	467	218	46.68
岩手県	400	159	323	123	345	129	345	137	39.71
宮城県	592	274	521	236	596	245	651	303	46.54
秋田県	291	148	274	107	294	136	301	140	46.51
山形県	355	127	303	127	265	96	303	120	39.60
福島県	591	278	594	262	559	262	586	280	47.78
茨城県	953	442	895	434	907	442	818	416	50.86
栃木県	652	327	691	333	599	282	563	275	48.85
群馬県	691	330	694	338	731	341	719	325	45.20
埼玉県	2,063	926	1,968	898	1,997	872	2,047	876	42.79
千葉県	1,600	748	1,753	777	1,701	811	1,753	839	47.86
東京都	3,522	1,590	3,416	1,552	3,588	1,534	3,407	1,445	42.41
神奈川県	2,112	937	2,265	960	2,290	957	2,354	1,007	42.78
新潟県	516	185	533	192	552	204	543	216	39.78
富山県	304	131	265	110	293	140	276	123	44.57
石川県	272	131	347	162	298	133	296	136	45.95
福井県	204	91	219	92	187	94	223	101	45.29
山梨県	287	133	233	122	244	118	296	144	48.65
長野県	567	251	514	214	595	236	545	219	40.18
岐阜県	644	249	588	233	571	228	626	271	43.29
静岡県	1,120	479	1,118	450	1,137	449	1,237	522	42.20
愛知県	1,749	728	1,876	875	1,838	841	1,888	828	43.86
三重県	512	253	503	234	550	264	435	206	47.36
滋賀県	358	156	372	169	395	155	410	181	44.15
京都府	632	290	631	273	681	300	676	321	47.49
大阪府	2,768	1,264	2,586	1,160	2,566	1,096	2,719	1,162	42.74
兵庫県	1,455	617	1,472	618	1,452	644	1,406	589	41.89
奈良県	420	201	415	176	375	167	405	198	48.89
和歌山県	373	161	353	161	291	128	348	164	47.13
鳥取県	184	82	153	64	181	89	204	73	35.78
島根県	173	83	192	76	160	61	232	94	40.52
岡山県	644	250	617	256	616	269	575	224	38.96
広島県	885	412	819	370	880	404	896	392	43.75
山口県	409	177	467	202	505	204	460	167	36.30
徳島県	289	128	376	149	343	141	320	139	43.44
香川県	342	127	325	126	331	133	370	139	37.57
愛媛県	466	185	483	205	469	191	522	214	41.00
高知県	309	106	297	113	263	97	276	115	41.67
福岡県	1,433	662	1,550	696	1,514	707	1,556	736	47.30
佐賀県	253	132	258	117	275	117	278	120	43.17
長崎県	483	171	449	159	398	144	476	176	36.97
熊本県	585	240	595	251	629	256	514	188	36.58
大分県	444	180	415	168	408	159	441	192	43.54
宮崎県	393	173	466	189	433	175	397	181	45.59
鹿児島県	561	233	627	266	565	266	597	252	42.21
沖縄県	466	215	429	185	446	195	459	219	47.71
外国	1	0	3	1	3	1	2	1	50.00
総計	36,581	16,171	36,598	16,035	36,377	15,809	36,796	16,072	43.68

新規透析導入患者のうち、原疾患に記入があった患者数と原疾患が糖尿病性腎症の患者数

※このデータは背景因子を考慮していません。したがって、このデータを基に都道府県別の比較を行う事は出来ません。

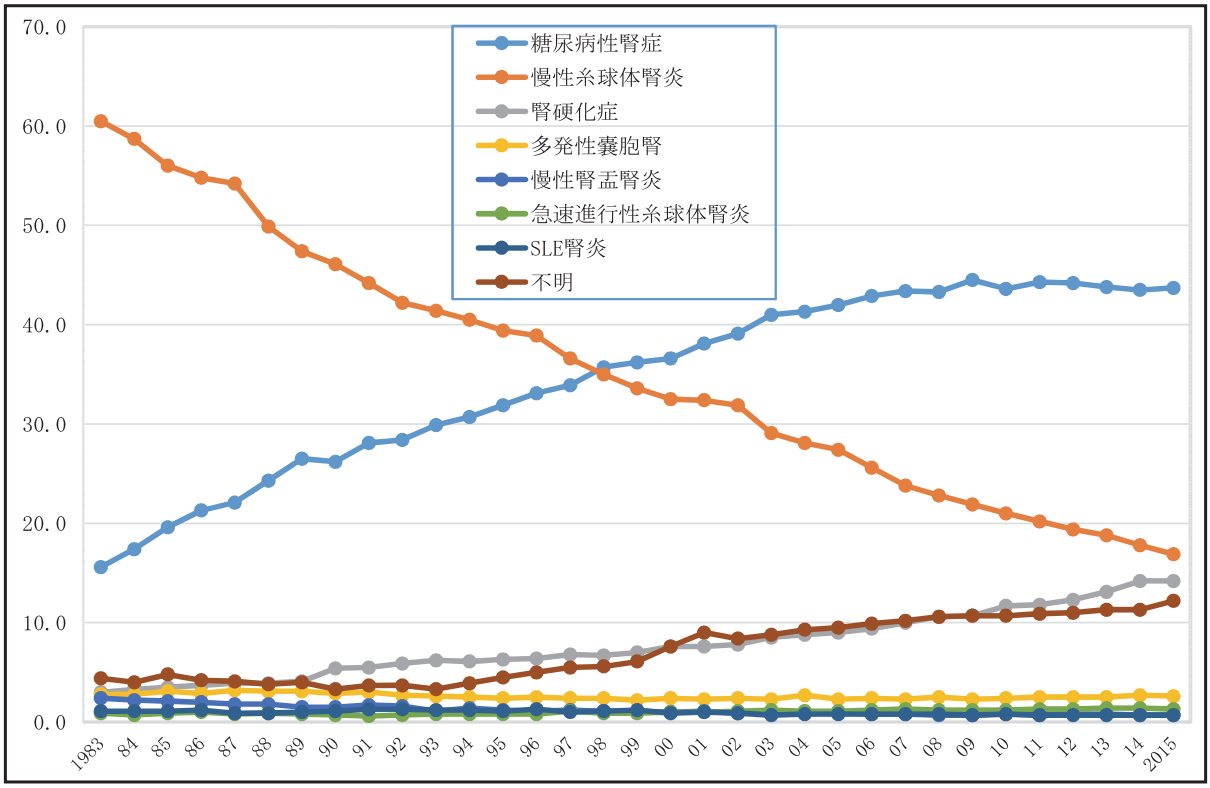
データ：日本透析医学会

新規透析導入患者の主要原疾患の割合推移【長崎県】

主 要 原 疾 患	2013		2014		2015	
	人　数	割合(%)	人　数	割合(%)	人　数	割合(%)
慢性糸球体腎炎	106	23.6	72	18.1	75	15.8
慢性腎盂腎炎	7	1.6	2	0.5	4	0.8
急速進行性糸球体腎炎	8	1.8	6	1.5	9	1.9
妊娠腎／妊娠中毒症	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他の分類不能の腎炎	0	0.0	3	0.8	1	0.2
多発性嚢胞腎	10	2.2	9	2.3	5	1.1
腎硬化症	107	23.8	105	26.4	118	24.8
悪性高血圧	1	0.2	1	0.3	1	0.2
糖尿病性糸球体腎硬化症	159	35.4	144	36.2	176	37.0
SLE腎炎	2	0.4	4	1.0	2	0.4
アミロイド腎	4	0.9	5	1.3	12	2.5
痛風腎	1	0.2	0	0.0	0	0.0
先天性代謝異常に基づく腎不全	0	0.0	0	0.0	0	0.0
腎・尿路結核	0	0.0	0	0.0	0	0.0
腎・尿路結石	2	0.4	1	0.3	0	0.0
腎・尿路腫瘍	2	0.4	2	0.5	1	0.2
閉鎖性尿路障害	1	0.2	0	0.0	1	0.2
骨髄腫	2	0.4	0	0.0	1	0.2
腎形成不全	0	0.0	1	0.3	0	0.0
不明	24	5.3	27	6.8	51	10.7
移植後再導入	3	0.7	3	0.8	4	0.8
その他	10	2.2	13	3.3	15	3.2
合　　計	449	100.0	398	100.0	476	100.0

データ：日本透析医学会

新規透析導入患者の主要原疾患の割合推移（全国）



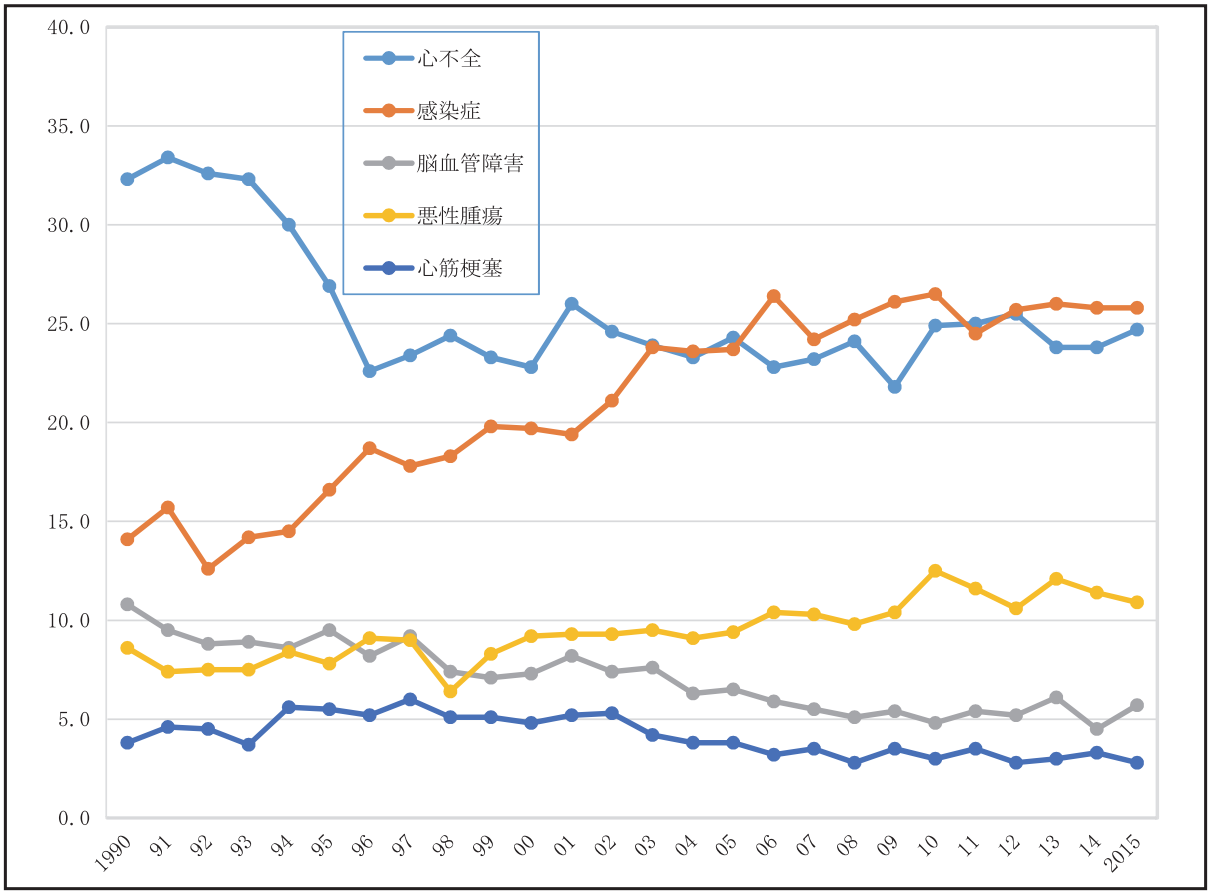
年	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
糖尿病性腎症	15.6	17.4	19.6	21.3	22.1	24.3	26.5	26.2	28.1	28.4	29.9	30.7	31.9	33.1	33.9	35.7	36.2
慢性糸球体腎炎	60.5	58.7	56.0	54.8	54.2	49.9	47.4	46.1	44.2	42.2	41.4	40.5	39.4	38.9	36.6	35.0	33.6
腎硬化症	3.0	3.3	3.5	3.7	3.9	3.9	4.1	5.4	5.5	5.9	6.2	6.1	6.3	6.4	6.8	6.7	7.0
多発性嚢胞腎	2.8	2.8	3.1	2.9	3.2	3.1	3.1	2.9	3.0	2.7	2.6	2.5	2.4	2.5	2.4	2.4	2.2
慢性腎盂腎炎	2.4	2.2	2.1	2.0	1.8	1.8	1.5	1.5	1.7	1.6	1.1	1.4	1.2	1.1	1.2	1.1	1.1
急速進行性糸球体腎炎	0.9	0.7	0.9	1.0	0.8	0.9	0.8	0.7	0.6	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	1.1	0.9	0.9
SLE腎炎	1.1	1.1	1.1	1.2	0.9	0.9	1.0	1.1	1.3	1.3	1.2	1.2	1.1	1.3	1.0	1.1	1.2
不明	4.4	4.0	4.8	4.2	4.1	3.8	4.0	3.3	3.7	3.7	3.3	3.9	4.5	5.0	5.5	5.6	6.1

年	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
糖尿病性腎症	36.6	38.1	39.1	41.0	41.3	42.0	42.9	43.4	43.3	44.5	43.6	44.3	44.2	43.8	43.5	43.7
慢性糸球体腎炎	32.5	32.4	31.9	29.1	28.1	27.4	25.6	23.8	22.8	21.9	21.0	20.2	19.4	18.8	17.8	16.9
腎硬化症	7.6	7.6	7.8	8.5	8.8	9.0	9.4	10.0	10.6	10.7	11.7	11.8	12.3	13.1	14.2	14.2
多発性嚢胞腎	2.4	2.3	2.4	2.3	2.7	2.3	2.4	2.3	2.5	2.3	2.4	2.5	2.5	2.5	2.7	2.6
慢性腎盂腎炎	1.0	1.1	0.9	1.0	0.9	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7
急速進行性糸球体腎炎	1.0	1.0	1.1	1.2	1.1	1.1	1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.4	1.4	1.3
SLE腎炎	0.9	1.0	0.9	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
不明	7.6	9.0	8.4	8.8	9.3	9.5	9.9	10.2	10.6	10.7	10.7	10.9	11.0	11.3	11.3	12.2

【解説】1998年に糖尿病性腎症が慢性糸球体腎炎に替わって原疾患の第一位になって以来、糖尿病性腎症の割合は増加の一途であったが、この数年ほぼ横ばいで推移している。2015年は43.7%の患者が糖尿病性腎症を原疾患とした導入であった。第二位の慢性糸球体腎炎は引き続き減少傾向にあり、2015年末では16.9%であった。第三位は腎硬化症の14.2%である。近年腎硬化症は透析導入患者の高齢化を反映し増加していたが、2015年は横ばいであった。第四位は原疾患不明の12.2%であり、原疾患不明の患者数は漸増していた。その他の原疾患は、ほぼ例年通りの比率であり、大きな変化はみられなかった。

データ：日本透析医学会ホームページ「わが国の慢性透析療法の現況」（図表９）

透析導入年死亡患者死亡原因の推移（全国）



年	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
心不全	32.3	33.4	32.6	32.3	30.0	26.9	22.6	23.4	24.4	23.3	22.8	26.0	24.6
感染症	14.1	15.7	12.6	14.2	14.5	16.6	18.7	17.8	18.3	19.8	19.7	19.4	21.1
脳血管障害	10.8	9.5	8.8	8.9	8.6	9.5	8.2	9.2	7.4	7.1	7.3	8.2	7.4
悪性腫瘍　※1	8.6	7.4	7.5	7.5	8.4	7.8	9.1	9.0	6.4	8.3	9.2	9.3	9.3
心筋梗塞	3.8	4.6	4.5	3.7	5.6	5.5	5.2	6.0	5.1	5.1	4.8	5.2	5.3

年	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
心不全	23.9	23.3	24.3	22.8	23.2	24.1	21.8	24.9	25.0	25.5	23.8	23.8	24.7
感染症	23.8	23.6	23.7	26.4	24.2	25.2	26.1	26.5	24.5	25.7	26.0	25.8	25.8
脳血管障害	7.6	6.3	6.5	5.9	5.5	5.1	5.4	4.8	5.4	5.2	6.1	4.5	5.7
悪性腫瘍　※1	9.5	9.1	9.4	10.4	10.3	9.8	10.4	12.5	11.6	10.6	12.1	11.4	10.9
心筋梗塞	4.2	3.8	3.8	3.2	3.5	2.8	3.5	3.0	3.5	2.8	3.0	3.3	2.8

【解説】 透析導入された年に死亡した患者の死亡原因の推移を示す。なお死亡原因コードは2003年および2010年に改変されているため、解釈には注意が必要である。1990年代は、心不全が第一位の死因であったが、感染症が徐々に増加し、2000年の途中から心不全とほぼ同じ割合、または感染症が心不全を上回るようになった。2015年も感染症が第一位（25.8%）、心不全が第二位（24.7%）であった。第三位以下の順番は変わらず、悪性腫瘍（10.9%）、脳血管障害（5.7%）、心筋梗塞（2.8%）の順であった。長期的には脳血管障害、心筋梗塞による死亡は減少傾向にあり、感染症、悪性腫瘍が増加傾向にある。

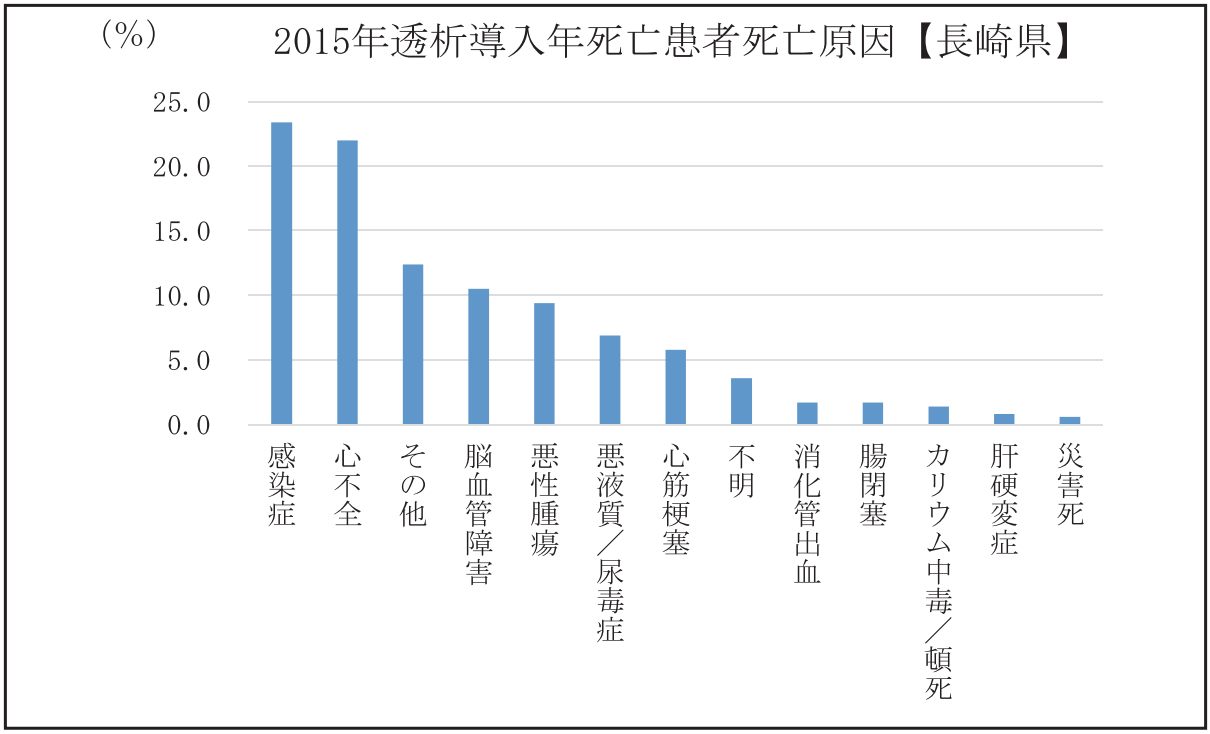
データ：日本透析医学会ホームページ「わが国の慢性透析療法の現況」（図表21）

※１～※10については、88頁の「参考」に解説を記載しています。

透析導入年死亡患者死亡原因の推移【長崎県】

死　　因	2013		2014		2015	
	人　数	割合(%)	人　数	割合(%)	人　数	割合(%)
心不全	82	21.0	89	23.9	80	22.0
脳血管障害	32	8.2	27	7.3	38	10.5
感染症	117	30.0	90	24.2	85	23.4
消化管出血	1	0.3	5	1.3	6	1.7
悪性腫瘍※１	36	9.2	27	7.3	34	9.4
悪液質／尿毒症	16	4.1	17	4.6	25	6.9
心筋梗塞	24	6.2	17	4.6	21	5.8
カリウム中毒／頓死	5	1.3	12	3.2	5	1.4
肝硬変症	4	1.0	6	1.6	3	0.8
自殺／拒否	3	0.8	0	0.0	0	0.0
腸閉塞	3	0.8	6	1.6	6	1.7
肺血栓／肺栓塞	0	0.0	1	0.3	0	0.0
災害死	1	0.3	5	1.3	2	0.6
その他	36	9.2	39	10.5	45	12.4
不明	30	7.7	31	8.3	13	3.6
合　　計	390	100	372	100	363	100

データ：日本透析医学会



【お口“いきいき”健康支援（口腔ケア）事業】

ア．目　　的

呼吸器系感染症等の疾病予防を図り、嚥下機能を改善させ、噛む力の改善により、脳の活性化等につなげ、QOLの向上を図ります。

イ．実施状況

長崎県歯科医師会、長崎市高島国民健康保険診療所、小値賀歯科診療所に業務委託して実施しました。

（受診者数）

平成27年度　受診者数　　743人

平成28年度　受診者数　1,107人

（食生活改善推進員による受診勧奨）

平成27年度　15市町で実施

平成28年度　14市町で実施

平成29年度　18市町で実施

（受診勧奨通知等発送）

平成27年度　佐世保市8,191人　大村市3,212人　南島原市3,074人

平成28年度　南島原市3,773人　長与町2,281人

平成29年度　南島原市4,031人

ウ．目標の達成状況

	H27	H28
受診者数	743人	1,107人
目標受診数	1,000人	1,100人
達成率	74.3%	100.6%
評価	C	A

エ．評価（成果）

平成28年度は平成27年度より364人受診者が増加しました。

また、平成29年４月以降に、平成28年度に受診した被保険者のうち1,081人及び平成29年１月～３月に被保険者の資格を取得した5,117人に受診券を送付したところ、前年度受診者288人、新被保険者168人が受診しました（平成29年９月末現在）。

平成28年度は1,581人に受診券を送付し、1,107人が受診しました。

受診券送付による勧奨実績及び受診実績

		H27	H28	H29
１月～３月の新規加入者	通知数	5,133	－	5,117
	受診者数	252	－	168
	受診率	4.9%	－	3.3%
前年度受診者	通知数	561	535	1,081
	受診者数	287	179	288
	受診率	51.1%	33.5%	26.6%

※平成28年度は、平成28年３月に全被保険者にリーフレットを送付したため新規加入者への勧奨は実施していません。

オ．評価（問題点の抽出）

(ア) 一般的にむし歯等になった場合は歯科医院へ行きますが、口腔の衛生状態のチェック等で歯科医へ行く方は少ないようです。平成28年度の受診者数をみると全被保険者数のわずか0.5％程度です。当事業の認知度を高めるとともに口腔ケアが呼吸器系感染症等の疾患予防に効果的であることを訴求する広報が不足していると思われます。

(イ) 県歯科医師会の会員歯科医院のなかに周知が十分ではないところがあります。

カ．改善に向けた考え方や方針

(ア) 平成28年４月に全被保険者へリーフレットを送付したことで、年度初めから申し込みが増加し平成28年度受診者数の増加につながったので、３月にリーフレットの一斉送付を行わない年は、被保険者証の更新時期にリーフレットの送付を行います。

(イ) 各市町に事業広報のチラシについて、自治会の回覧を依頼します。

(ウ) 県歯科医師会の会員歯科医院のなかで、実績が多い歯科医院と実績が無い歯科医院があります。県歯科医師会と連携をとりさらなる周知を行います。

口腔ケア事業の受診状況（市町毎）

市町名	平成26年度				平成27年度				平成28年度				受診可能歯科医院数		
	被保険者数	受診者数	受診率	順位	被保険者数	受診者数	受診率	順位	被保険者数	受診者数	受診率	順位	H26	H29	増減
長崎市	60,556	257	0.42%	3	61,499	288	0.47%	4	62,604	379	0.61%	6	256	255	▲1
佐世保市	36,535	142	0.39%	4	36,806	182	0.49%	3	37,335	244	0.65%	4	130	125	▲5
島原市	8,026	19	0.24%	10	8,061	21	0.26%	9	8,099	39	0.48%	8	25	25	0
諫早市	17,998	37	0.21%	12	18,349	45	0.25%	10	18,773	85	0.45%	10	66	59	▲7
大村市	9,846	31	0.31%	6	10,022	43	0.43%	5	10,323	64	0.62%	5	36	37	1
平戸市	6,857	16	0.23%	11	6,798	15	0.22%	11	6,805	21	0.31%	15	9	10	1
松浦市	4,297	2	0.05%	18	4,294	3	0.07%	20	4,327	9	0.21%	18	9	8	▲1
対馬市	5,631	3	0.05%	18	5,615	10	0.18%	12	5,623	20	0.36%	14	14	14	0
壱岐市	5,456	19	0.35%	5	5,402	17	0.31%	6	5,339	27	0.51%	7	10	10	0
五島市	8,002	2	0.02%	20	7,972	2	0.03%	21	7,906	9	0.11%	20	13	12	▲1
西海市	5,955	4	0.07%	17	5,901	5	0.08%	19	5,882	16	0.27%	17	8	8	0
雲仙市	8,101	17	0.21%	12	8,059	11	0.14%	13	8,119	25	0.31%	15	19	20	1
南島原市	9,704	27	0.28%	8	9,691	52	0.54%	2	9,756	46	0.47%	9	21	20	▲1
長与町	4,160	19	0.46%	2	4,324	13	0.30%	7	4,477	55	1.23%	1	16	16	0
時津町	2,769	14	0.51%	1	2,855	18	0.63%	1	2,981	30	1.01%	2	12	10	▲2
東彼杵町	1,495	0	0.00%	21	1,497	2	0.13%	14	1,491	3	0.20%	19	2	2	0
川棚町	2,146	4	0.19%	14	2,180	2	0.09%	17	2,185	9	0.41%	11	6	6	0
波佐見町	2,256	2	0.09%	15	2,309	7	0.30%	7	2,356	9	0.38%	13	6	6	0
小値賀町	787	2	0.25%	9	751	1	0.13%	14	732	3	0.41%	11	1	1	0
佐々町	1,618	5	0.31%	6	1,635	2	0.12%	16	1,662	11	0.66%	3	7	7	0
新上五島町	4,299	4	0.09%	15	4,276	4	0.09%	17	4,300	3	0.07%	21	9	9	0
合計	206,494	626	0.30%		208,296	743	0.36%		211,075	1,107	0.52%		675	660	▲15

※被保険者数と受診可能歯科医院数は、各年度４月１日現在

【訪問指導事業】

ア．目　　的

被保険者のうち、重複、頻回、多受診者及び糖尿病中断者（平成27年度のみ）を対象とし、自宅にて訪問指導を実施し、適正な受診や健康管理に対する意識を高めることによって、医療費適正化の推進を図ります。

イ．実施状況

広域連合が専門業者への業務委託により実施しました。

受託業者へ対象候補者データ等を提供し、訪問指導終了後に訪問指導結果と効果測定結果の報告を受けました。

ウ．評価（成果）、目標の達成状況

【平成27年度】訪問指導実施対象者	訪問指導実人数	左のうち指導後の改善効果を把握した人数	改善率	改善が見られた者に係る１箇月あたりの効果額（医療費ベース）	左記医療費ベース効果額の１人当たり効果額
頻回受診者	95	90		▲1,563,855円	▲17,376円／人
多受診者	418	374		▲3,619,338円	▲9,677円／人
重複受診者	213	190		▲4,184,439円	▲22,023円／人
計	726	654	90.0%	▲9,367,632円	

【平成28年度】訪問指導実施対象者	訪問指導実人数	左のうち指導後の改善効果を把握した人数	改善率	改善が見られた者に係る１箇月あたりの効果額（医療費ベース）	左記医療費ベース効果額の１人当たり効果額
頻回受診者	2	2		0円	0円
多受診者	14	14		0円	0円
重複受診者	784	779		▲1,016,708円	▲1,305円／人
計	800	795	99.4%	▲1,016,708円	

追跡調査について、平成26年度の実施分について、何らかの改善があった476名について、１年後の状況を確認した結果、改善した者が59名、現状維持が304名、悪化が60名、その他が53名でした。※その他は改善・悪化が両方含まれます。（例えば前回はふた月改善した者が今回ひと月改善したものや、前回ひと月改善した者が今回ふた月改善など）

エ．評価（問題点の抽出）

(ア)　高齢者を狙った詐欺事件の増加に伴い、対象者へ発送した案内文書について、不審文書ではないかとの問い合わせが年々増加傾向にあります。

(イ) 対象者抽出人数の対前年度比については、人数を減少させるとの目標を設定していましたが、訪問指導実施対象者800人は全被保険者数の0.3%程度と少ないこと、また年齢到達者数が毎年約１万５千人程度見込まれ、被保険者数が増加することなど考慮すると目標数値としては効果が図れないと思われます。

(ウ) 平成30年度以降は、保健事業支援システムにより対象候補者の抽出が可能となる見込みです。

オ．改善に向けた考え方や方針

(ア) 案内文書に対し不審に思われる対象者の減少を図るため、各市町と連携した広報を実施します。

(イ) 保健事業支援システムを活用した対象候補者の抽出を検討します。

【ジェネリック医薬品推進事業】

ア．目　　的

ジェネリック医薬品の普及により被保険者の負担と広域連合の医療保険財政の軽減を図ります。また、厚生労働省の方針により平成29年度末の使用率60％を目指します。

イ．実施状況

差額通知書は、公費適用者を除き、薬効分類が８薬効（平成29年９月通知から11薬効へ変更）を対象とし、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に自己負担額の軽減額が100円以上見込まれる被保険者8,000人程度に５月、９月、１月の年３回発送しました。

ジェネリック医薬品差額通知件数

年度	５月発送	９月発送	１月発送	合　　計
H27	7,997	8,409	8,033	24,439
H28	8,030	8,040	6,973	23,043
H29	6,321	7,997	9,143	23,461

※差額通知書発送については年度区切りで整理しています。

(ｱ)　ジェネリック医薬品差額通知の件数が8,000件より少なくなったため、新たな薬効の追加について長崎県薬剤師会と検討し、平成29年９月通知から３薬効を加え延べ11薬効としました。

(ｲ)　年３回発送している医療費通知の紙面を利用し、ジェネリック医薬品についての情報を記載し周知を図りました。

(ｳ)　平成28年度は保険者協議会で作成した希望シール（２万枚）を各市町へ延べ８千枚配布しました。

ウ．目標の達成状況

ジェネリック医薬品使用率

年度	１月	４月	７月	10月
H27	53.4%	54.3%	54.4%	55.5%
H28	57.2%	61.2%	62.1%	63.6%
H29	64.7%	65.8%	64.9%	67.2%

注）第１期計画策定時の目標：数量ベースで平成29年度末に60％（国と同じ）
平成27年６月の閣議決定で数量ベースについて、平成29年度に70％以上、さらに平成29年６月の閣議決定で「平成32年（2020年）９月までに80％とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する。」と定められた。

結果として、第１期計画策定時の目標は達成しました。

エ．評価（成果）

差額通知書発送による効果額

	発送人数	効果額（月額）
H27.1月発送分	7,991人	2,925,900円
H27.5月発送分	7,997人	2,627,900円
H27.9月発送分	8,409人	3,797,500円
合　　計	24,397人	9,351,300円
H28.1月発送分	8,033人	4,176,600円
H28.5月発送分	8,030人	5,059,100円
H28.9月発送分	8,040人	2,839,600円
合　　計	24,103人	12,075,300円

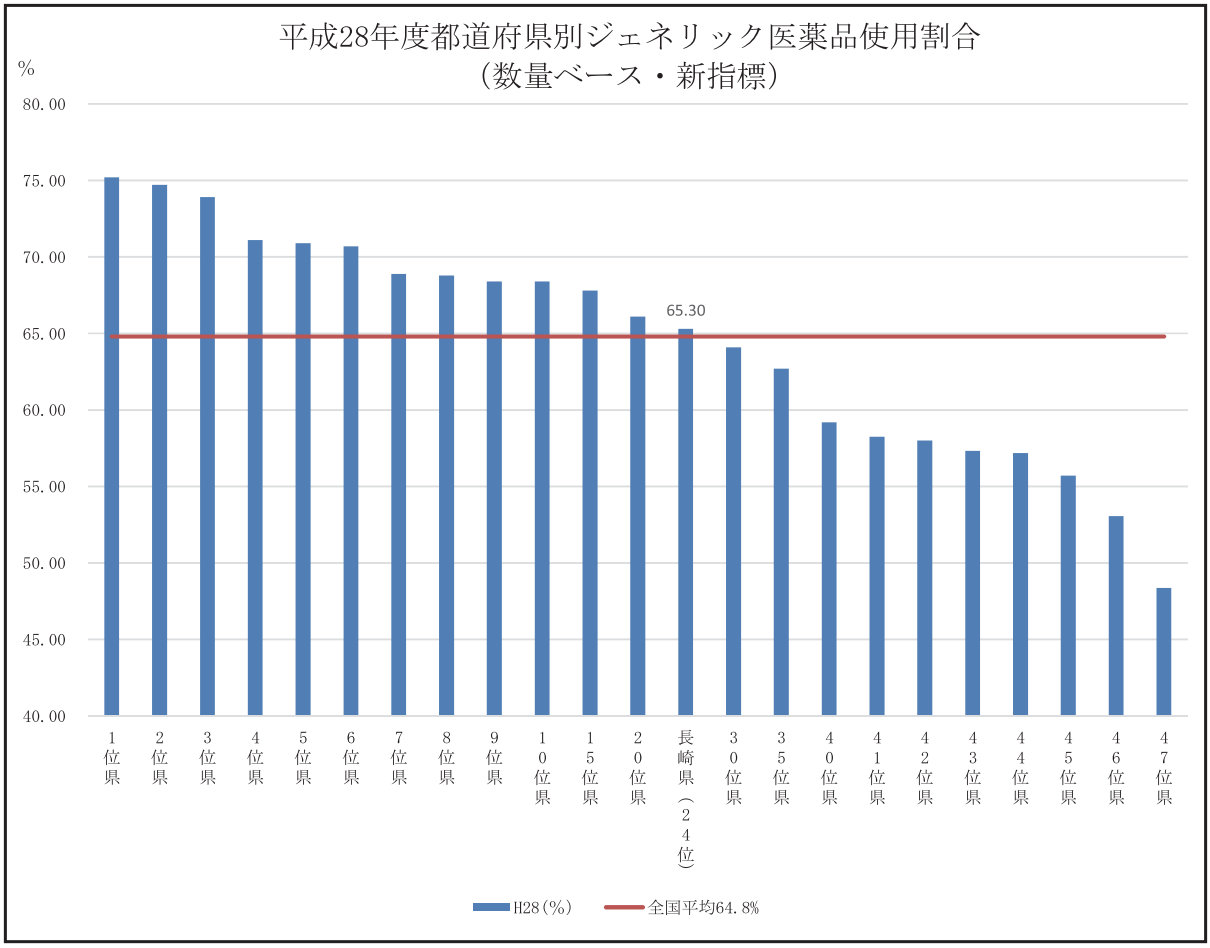
※効果額算定は暦年で整理しています。

オ．評価（問題点の抽出）

厚生労働省が掲げるジェネリック医薬品の使用割合目標（80％）に達するにはさらなる周知が必要と思われます。

カ．改善に向けた考え方や方針

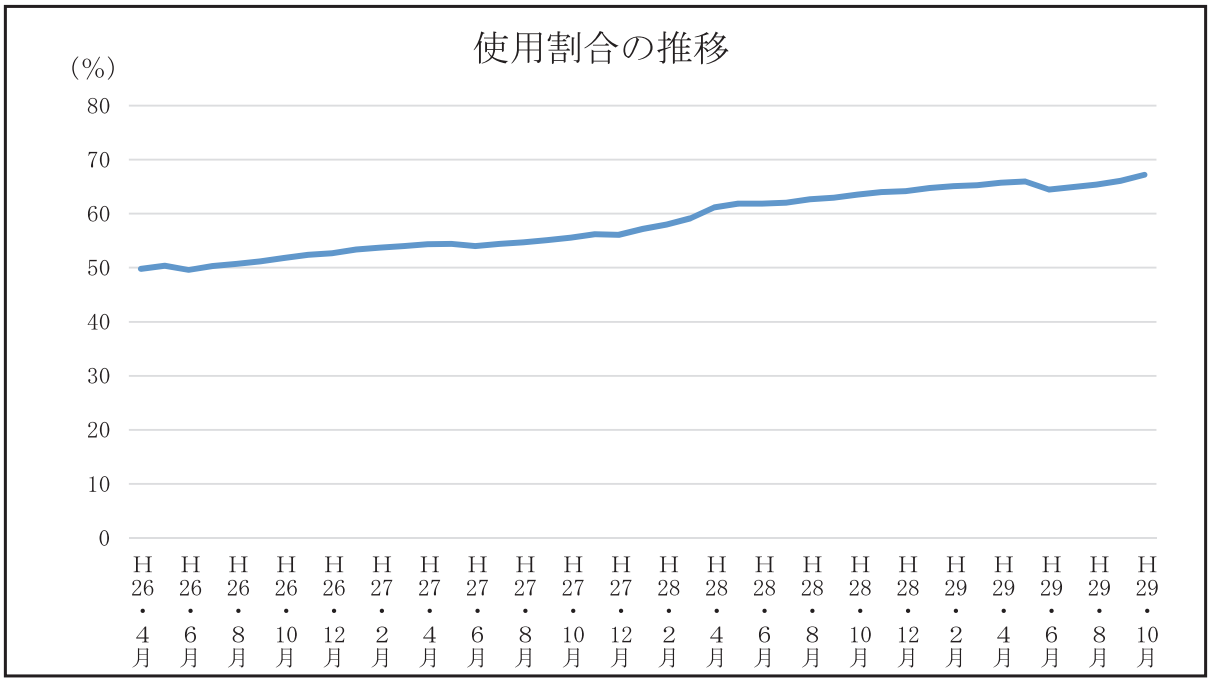
新規年齢到達の被保険者への送付文書のなかにジェネリック医薬品希望シールを同封するなど、実施可能な市町から調整していきます。



※長崎県後期高齢者医療広域連合調べ（各都道府県広域連合へ照会）

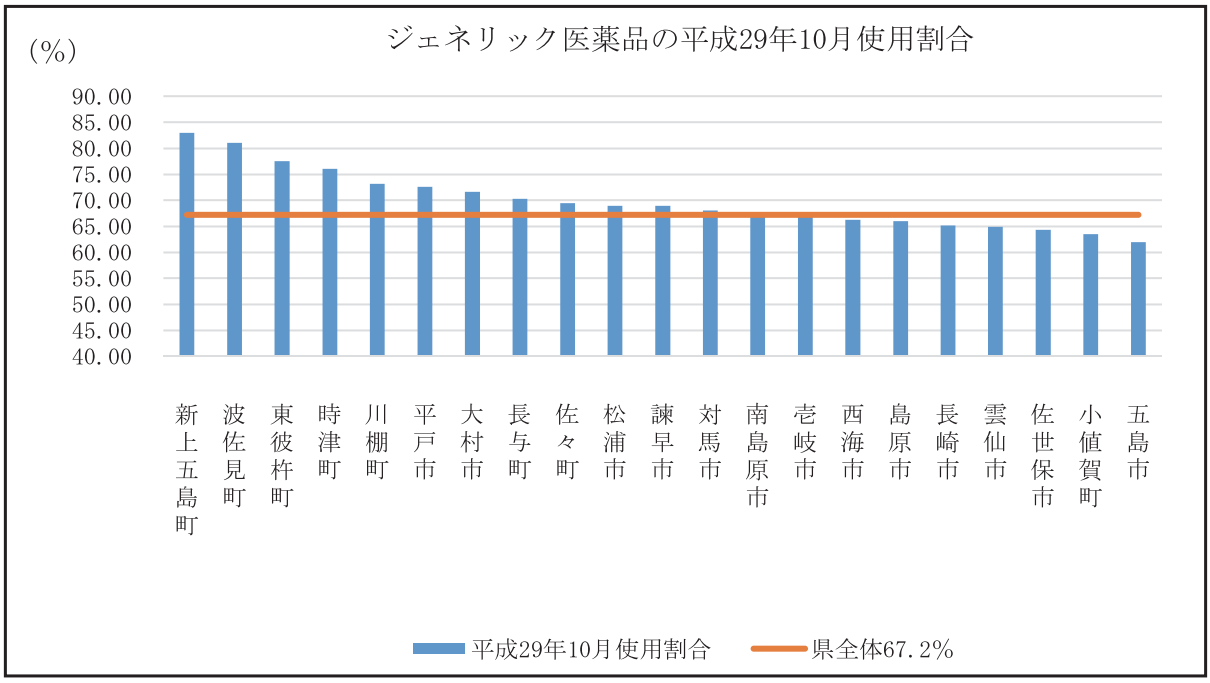
長崎県後期高齢者医療広域連合におけるジェネリック医薬品使用割合

	使用割合（%）		使用割合（%）
H26. 4 月	49.8	H28. 2 月	58.0
H26. 5 月	50.4	H28. 3 月	59.2
H26. 6 月	49.6	H28. 4 月	61.2
H26. 7 月	50.3	H28. 5 月	61.8
H26. 8 月	50.7	H28. 6 月	61.9
H26. 9 月	51.2	H28. 7 月	62.1
H26.10月	51.8	H28. 8 月	62.7
H26.11月	52.4	H28. 9 月	63.0
H26.12月	52.7	H28.10月	63.6
H27. 1 月	53.4	H28.11月	64.0
H27. 2 月	53.7	H28.12月	64.2
H27. 3 月	54.0	H29. 1 月	64.7
H27. 4 月	54.3	H29. 2 月	65.1
H27. 5 月	54.4	H29. 3 月	65.3
H27. 6 月	54.0	H29. 4 月	65.8
H27. 7 月	54.4	H29. 5 月	65.9
H27. 8 月	54.7	H29. 6 月	64.5
H27. 9 月	55.1	H29. 7 月	64.9
H27.10月	55.5	H29. 8 月	65.4
H27.11月	56.2	H29. 9 月	66.1
H27.12月	56.1	H29.10月	67.2
H28. 1 月	57.2		



ジェネリック医薬品の市町別使用割合（新指標・数量ベース）　　単位：％

市町名	平成27年10月使用割合	平成28年10月使用割合	平成29年10月使用割合
長崎市	53.2	61.8	65.2
佐世保市	52.8	60.2	64.3
島原市	55.2	64.3	66.0
諫早市	58.4	65.9	68.9
大村市	59.2	67.0	71.7
平戸市	62.9	69.1	72.6
松浦市	57.6	65.7	68.9
対馬市	58.0	63.8	68.0
壱岐市	55.8	63.0	67.2
五島市	48.6	55.3	61.9
西海市	55.7	63.3	66.3
雲仙市	54.4	62.6	64.9
南島原市	53.5	64.4	67.7
長与町	58.8	66.5	70.3
時津町	64.6	74.9	76.0
東彼杵町	64.4	75.0	77.5
川棚町	63.7	70.8	73.2
波佐見町	70.0	78.7	81.0
小値賀町	52.7	55.0	63.5
佐々町	62.4	68.0	69.4
新上五島町	68.0	74.4	82.9
県全体	55.5	63.6	67.2



(3) 市町国民健康保険の第１期データヘルス計画の特徴

長崎県は、21市町で構成されています。広域連合は、長崎県全体の共通の課題と21市町のそれぞれの課題を把握し、各自治体と共有したうえで、連携しながら保健事業に取り組む必要があります。

まず、長崎県全体の共通の課題を把握するため、21市町の国民健康保険の第１期データヘルス計画の共通の傾向と課題をまとめました。

医療	・総医療費の入院と外来の割合をみてみると、入院は件数がわずか2.5～4.8％に対して、費用額は43.5～55.6％を占めていた。入院は１件あたりの医療費が高く、入院を減らすことが医療費の伸びの抑制につながることが示されていた。 ・疾病分類別医療費をみると、外来医療費は腎不全、高血圧、糖尿病が高く、入院医療費では、腎不全や悪性新生物、循環器系疾患、脳血管疾患、高血圧症が上位を占めていた。 ・高額医療費の状況をみると、生活習慣病が重症化した疾患（脳血管疾患や虚血性心疾患）が１～４割占めていた。生活習慣病の予防、重症化予防が医療費削減につながることが示されていた。 ・人工透析の原因は、糖尿病性腎症が背景となっている割合が高く、虚血性心疾患や、脳血管疾患も併発している状況がみられた。
介護	・介護認定者１人あたり医療費は、介護認定を受けていない者の１人あたり医療費に比べ、約２～3.5倍高いことが示されていた。介護と医療は関連性があり、介護予防が医療費削減につながることが示されていた。 ・介護認定者は、脳血管疾患、虚血性心疾患、それらの基礎疾患である高血圧や糖尿病の有病者の割合が高かった。
健診	・特定健診未受診者の生活習慣病にかかる医療費は、特定健診受診者の生活習慣病にかかる医療費と比べて約1.5～4.5倍かかることが示されていた。 ・長崎県全体の特定健診の有所見者の状況をみると、メタボ該当者の状況は「血圧・脂質」と「血糖・血圧・脂質」の割合が全国と比べ高く、メタボ予備群の状況は「血圧のみ」が全国と比べ高かった。

21市町国民健康保険では、第１期データヘルス計画の中で、次の目標が多く設定されていました。

国民健康保険	中長期目標	・生活習慣病が重症化した疾患（脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症）の患者数の減少 ・医療費の伸びを抑える ・入院医療費・割合・件数の減少 ・特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上　　等
	短期目標	・特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上、特に若年者の健診受診率の向上 ・「糖尿病」「高血圧」「脂質異常症」「メタボリックシンドローム」の減少、「血糖」「血圧」「脂質」「腎機能」の検査結果の改善 ・「血圧」「血糖」「脂質」の重症化予防対象者の減少　　等

21市町国民健康保険では、次の保健事業の実施を計画していました。

①特定健診の受診率の向上及び特定保健指導の実施率の向上対策

②生活習慣病の発症予防、重症化予防事業

③子どもの生活習慣病予防の取り組み

④重複多受診者への適切な受診指導

⑤後発医薬品の普及・促進事業

⑥歯科健診　　等

(4) 21市町の概況

次に、21市町のそれぞれの課題を把握するため、21市町の概況を次のようにまとめました。

No.	市町名	高齢化率				第1号介護認定率（平成28年）	健康寿命		1人あたり医療費						健診受診率		特定保健指導の実施率（平成27年度）
		65歳以上（平成28年）	75歳以上（平成28年）	伸び※3			男性（平成22年度）	女性（平成22年度）	国保被保険者（平成27年度）	前期高齢者（平成27年度）	後期高齢者（平成28年度）	伸び率			特定健診受診率（平成27年度）	後期高齢者健診受診率（平成28年度）	
				65歳以上	75歳以上							国保被保険者（平成27年度）※1	前期高齢者（平成27年度）※1	後期高齢者（平成28年度）※2			
1	長崎市	○	○				○	○						○			
2	佐世保市	○	○	○	○		○	○	○	○	○						○
3	島原市			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	諫早市	○	○	○			○	○		○	○	○	○	○	○	○	
5	大村市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○			
6	平戸市						○		○	○	○			○	○		
7	松浦市			○	○		○		○	○	○			○	○	○	○
8	対馬市						○	○	○	○	○	○	○	○			○
9	壱岐市			○					○		○			○	○		○
10	五島市								○	○	○			○	○	○	
11	西海市			○	○		○								○	○	○
12	雲仙市						○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
13	南島原市						○	○	○	○	○				○	○	○
14	長与町	○	○			○	○		○	○			○	○	○	○	○
15	時津町	○	○			○		○	○			○	○		○	○	
16	東彼杵町				○	○	○	○					○	○	○	○	○
17	川棚町		○			○		○	○	○	○	○		○	○	○	
18	波佐見町	○	○	○	○		○	○	○	○		○		○	○		
19	小値賀町			○	○	○		○	○		○				○	○	
20	佐々町	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○
21	新上五島町							○	○	○	○	○		○	○	○	

○：「高齢化率」「介護認定率」「1人あたり医療費」は、県平均よりも低い場合
「健康寿命」「健診受診率」「特定保健指導実施率」は県平均より高い場合

1　高齢化率、介護認定率：「長崎県老人保健福祉関係基礎資料（平成25・28年度版）」長崎県福祉保健部長寿社会課　参考
2　健康寿命：KDBシステム
3　１人あたり医療費（国保被保険者、前期高齢者）：「平成27年度国民健康保険事業報告年報」長崎県国保健康増進課　参考
4　１人あたり医療費（後期高齢者）後期高齢者健診受診率：長崎県後期高齢者医療広域連合調べ
5　特定健診受診率、特定健診実施率：国保連合会提供データ　参考
※１　平成25年度から平成27年度の２年間の伸び率
※２　平成25年度から平成28年度の３年間の伸び率
※３　平成25年度から平成28年度の３年間の伸び

第３．健康・医療情報の分析及び分析結果に基づく健康課題の抽出

１．健康、医療情報の分析

⑴　病院数の推移

単位：施設

種別＼年度		H26	H27	H28
全国	病院	8,493	8,480	8,442
	一般診療所	100,461	100,995	101,529
	歯科診療所	68,592	68,737	68,940
長崎県	病院	156	154	151
	一般診療所	1,409	1,400	1,389
	歯科診療所	751	744	739

※データ：厚生労働省医療施設動態調査・病院報告（各年度10月１日現在）

長崎県は、病院、一般診療所、歯科診療所の数が減少の傾向にあります。

⑵　人口10万人に対する常勤換算医師数（H28.10.１）

都道府県名	医師数（人）
高知県（１位）	252.3
徳島県（２位）	231.2
岡山県（３位）	216.7
埼玉県（47位）	121.4
全国平均	171.5
長崎県（７位）	210.9

※データ：厚生労働省医療施設（動態）調査・病院報告の概況

人口10万人に対する常勤換算医師数が多い高知県・徳島県・岡山県は、いずれも１人あたり医療費（国保中央会）の全国平均を上回っています。

⑶　病床数の推移

単位：床

種別＼年度		H26	H27	H28
全国	病院	1,568,261	1,565,768	1,561,005
	一般診療所	112,364	107,626	103,451
長崎県	病院	26,780	26,599	26,537
	一般診療所	4,210	4,066	3,876

※データ：厚生労働省医療施設動態調査・病院報告（各年度10月１日現在）

長崎県は、全国同様、病床数が減少の傾向にあります。

⑷　人口10万人に対する病床数（H28.10.１）

病　　院		一般診療所	
都道府県名	病床数（床）	都道府県名	病床数（床）
高 知 県（１位）	2,530.4	鹿児島県（１位）	338.7
鹿児島県（２位）	2,083.6	大 分 県（２位）	334.3
徳 島 県（３位）	1,978.4	佐 賀 県（３位）	291.5
神奈川県（47位）	808.9	新 潟 県（47位）	28.1
全国平均	1,229.8	全国平均	81.5
長崎県（５位）	1,941.3	長 崎 県（５位）	283.5

※データ：厚生労働省医療施設（動態）調査・病院報告の概況

病院及び一般診療所において上位３県は、後期高齢者１人あたり医療費（国保中央会）の上位10県にはいっています。病床数が医療費に反映されていると考えられます。

⑸　人口10万人に対するがん死亡率（平成28年）

都道府県名	死亡率
秋田県（１位）	421.3
沖縄県（47位）	215.4
全国平均	298.3
長崎県（11位）	350.4

※データ：厚生労働省人口動態統計

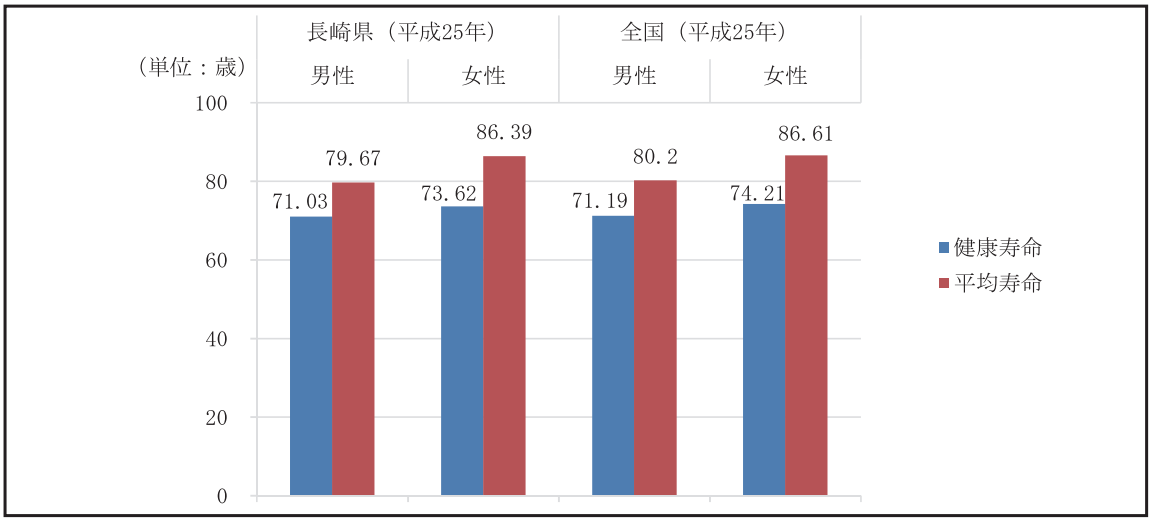
⑹　死因（上位５疾病）

	第１位	第２位	第３位	第４位	第５位
全　　国	悪性新生物	心疾患※2	肺　炎	脳血管疾患	老　衰
長崎県の75歳以上	悪性新生物	心疾患※2	肺　炎	脳血管疾患	心不全

※データ：平成27年長崎県衛生統計年報
疾病名は、厚生労働省の「死因順位及び乳児死因順位に用いる分類項目」によります。
心不全は、上記分類では心疾患に含まれますが、数が多いので再掲しています。

(7)　平均寿命及び健康寿命

	長崎県（平成25年）		全国（平成25年）	
	男　性	女　性	男　性	女　性
健康寿命※3	71.03（全国29位）	73.62（全国40位）	71.19	74.21
平均寿命	79.67（全国36位）	86.39（全国36位）	80.20	86.61

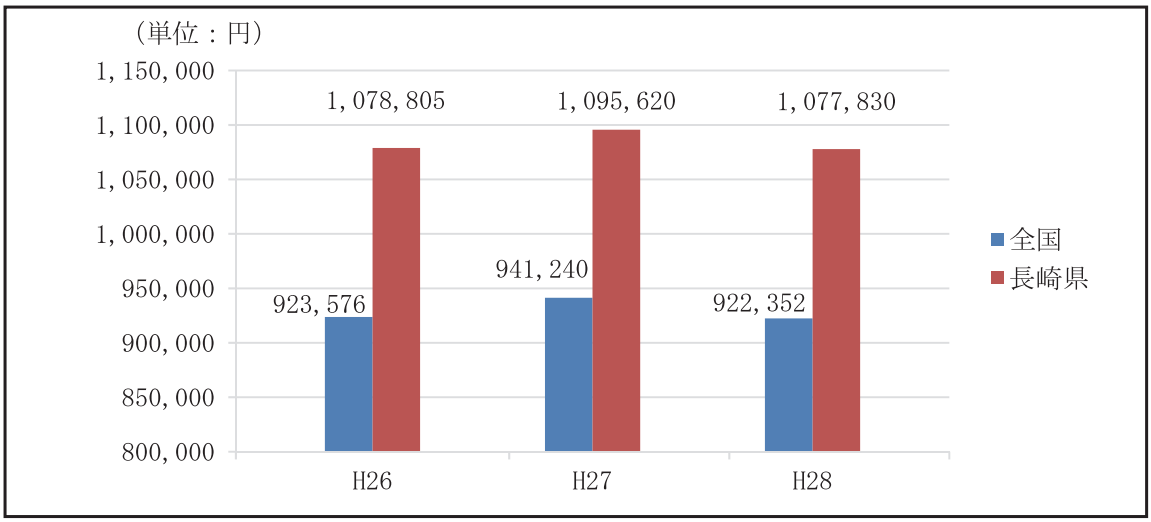


※データ：厚生労働省「健康日本21（第２次）の推進に関する参考資料」

長崎県は、平均寿命、健康寿命※3ともに男女とも全国平均以下となっています。

(8)　１人あたりの医療費の推移（後期分）

年度		H26	H27	H28
全　国		923,576円	941,240円	922,352円
	伸率(%)	0.43	1.91	▲2.00
長崎県		1,078,805円	1,095,620円	1,077,830円
	伸率(%)	0.72	1.56	▲1.62

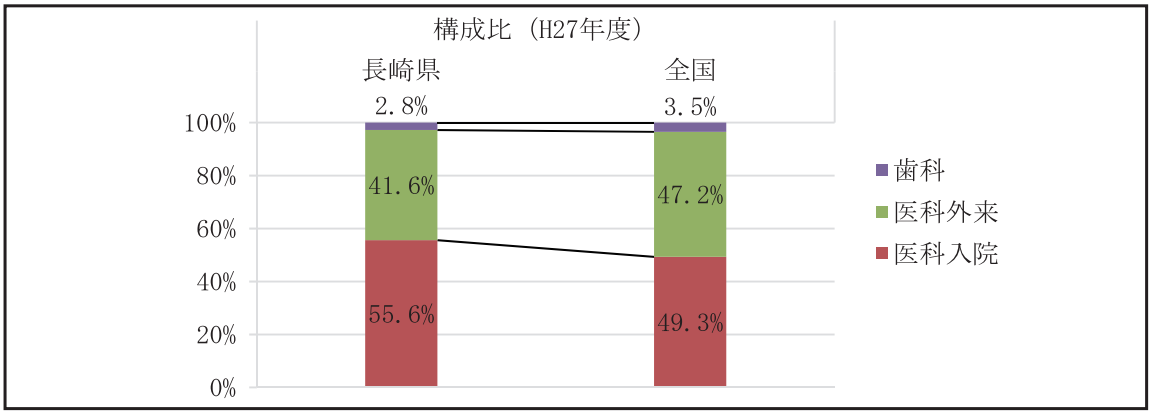


※データ：国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療医療費速報

長崎県の医療費の推移は、全国と同傾向ですが、伸率においては、全国を上回っており（平成26年度、平成28年度）、医療費も高い水準で推移しています。

⑼　１人あたり診療費における構成比（後期分）

種　別			構成比（H27年度）		構成比の差
			長崎県	全　国	
診療費	医科	入　院	55.6%	49.3%	6.3%
		外　来	41.6%	47.2%	▲5.6%
	歯　科		2.8%	3.5%	▲0.7%
	合　計		100.0%	100.0%	

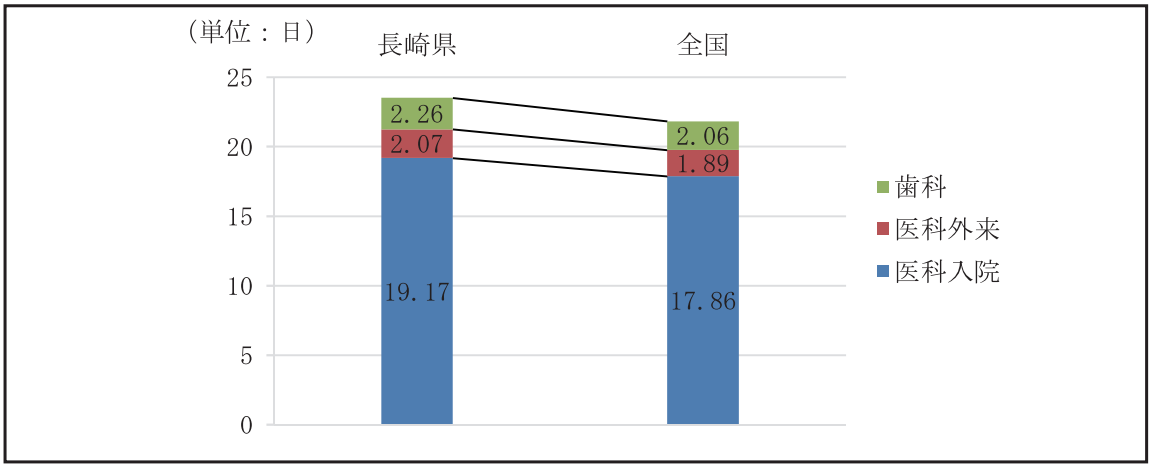


※データ：厚生労働省医療費の地域差分析

長崎県は、全国に比べ、入院の割合が大きく上回っています。病床数が多いことが原因のひとつと考えられます。

⑽　１件あたりの日数（後期分）

種　別		１件あたり日数（H27年度）		
		長崎県	全　国	差
医科	入　院	19.17日	17.86日	1.31日
	外　来	2.07日	1.89日	0.18日
歯　科		2.26日	2.06日	0.20日

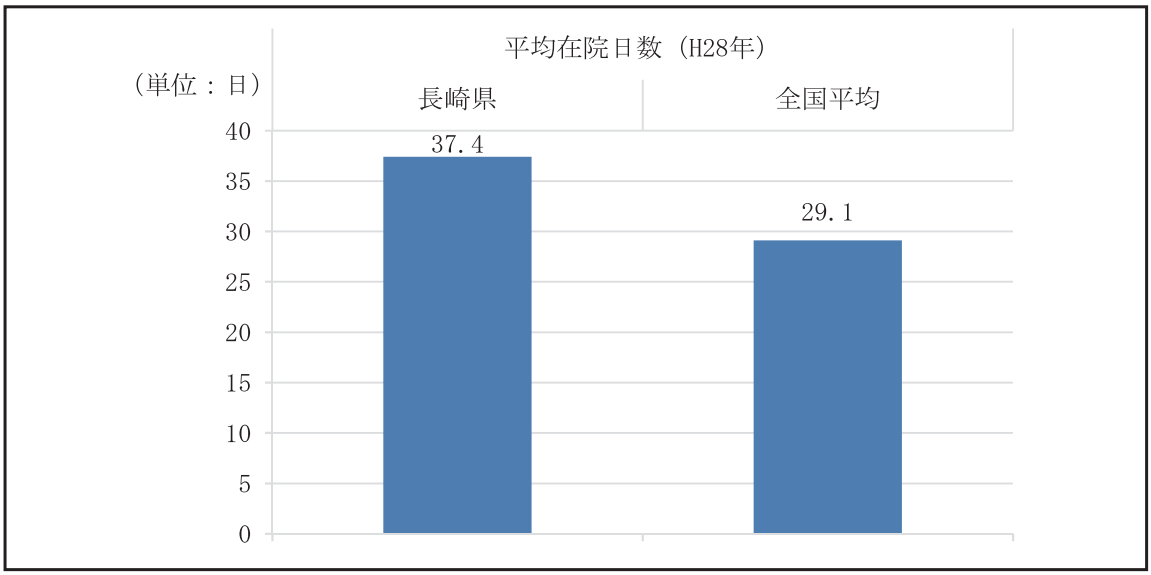


※データ：厚生労働省都道府県別医療費の状況

長崎県は、全国に比べ、入院、外来とも１件あたり日数が長くなっています。

⑾　平均在院日数

平成28年	総　数	精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床
全　国	29.1日	274.7日	8.2日	67.3日	158.2日	16.5日
長崎県	37.4日	362.9日	21.7日	48.1日	103.7日	18.1日
差	8.3日	88.2日	13.5日	▲19.2日	▲54.5日	1.6日



※データ：厚生労働省医療施設（動態）調査・病院報告の概況

長崎県は、全国に比べ、平均在院日数が大幅に長い傾向にあります。

⑿　１人あたり入院医療費（平成27年度）

	１人あたり入院医療費		入院受診率		入院１件あたり日数		入院１日あたり医療費	
	順位	実数（円）	順位	実数（件/百人）	順位	実数（日）	順位	実数（円）
全　国		459,585		82.17		17.80		31,263
長崎県	5	605,852	3	116.31	8	19.18	43	27,153
高知県	1	711,921	1	125.30	2	20.22	40	28,095
新潟県	47	344,905	45	64.78	21	17.91	30	29,736

※データ：厚生労働省平成27年度後期高齢者医療事業年報平成29年４月発行

注）１人あたり入院医療費及び入院１日あたり医療費は、食事療養・生活療養（医科）費用額を合算した数値
受診率は、被保険者100人あたりの年間レセプト件数

長崎県は、入院１日あたり医療費が全国でも低い状況にあります。

⑿　疾病分類別医療費（入院・外来）（後期分）　　単位：円

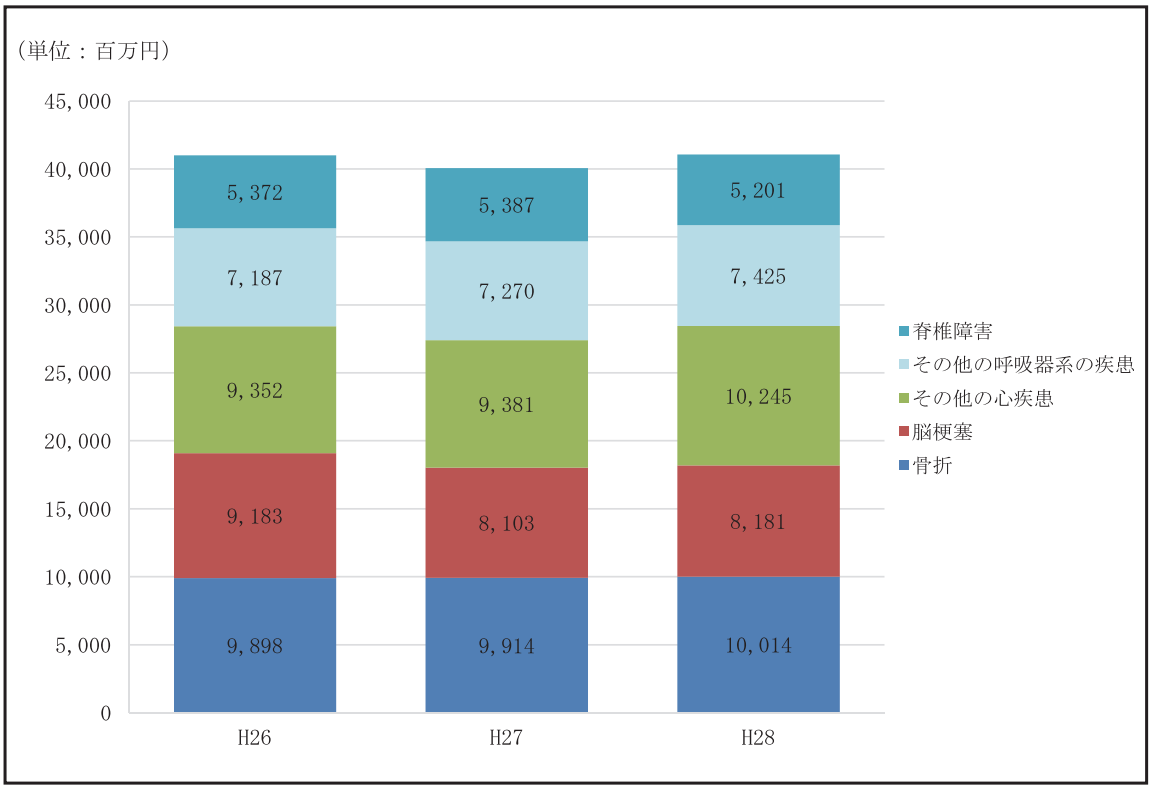
			1位	2位	3位	4位	5位
平成26年度	入院	疾病名	骨折	その他の心疾患※5	脳梗塞	その他の呼吸器系の疾患※5	脊椎障害（脊椎症を含む）
		医療費（円）	9,897,936,930	9,352,336,550	9,183,150,340	7,187,306,240	5,372,444,700
		入院総医療費に占める割合（%）	8.7	8.2	8.0	6.3	4.7
	外来	疾病名	高血圧性疾患※4	その他の心疾患※5	腎不全	糖尿病	その他の眼及び付属器の疾患※7
		医療費（円）	10,495,057,180	6,730,869,010	6,075,347,590	5,303,196,270	4,508,456,460
		外来総医療費に占める割合（%）	11.8	7.6	6.8	6.0	5.1
平成27年度	入院	疾病名	骨　折	その他の心疾患※5	脳梗塞	その他の呼吸器系の疾患※6	脊椎障害（脊椎症を含む）
		医療費（円）	9,913,625,970	9,380,786,740	8,103,037,900	7,270,280,830	5,386,747,990
		入院総医療費に占める割合（%）	8.5	8.0	6.9	6.2	4.6
	外来	疾病名	高血圧性疾患※4	その他の心疾患※5	腎不全	糖尿病	その他の眼及び付属器の疾患※7
		医療費（円）	9,915,577,930	7,338,717,150	6,159,428,710	5,595,234,940	4,852,651,170
		外来総医療費に占める割合（%）	10.7	7.9	6.6	6.0	5.2
平成28年度	入院	疾病名	その他の心疾患※5	骨　折	脳梗塞	その他の呼吸器系の疾患※6	脊椎障害（脊椎症を含む）
		医療費（円）	10,245,452,200	10,014,263,920	8,180,794,290	7,425,235,970	5,200,531,480
		入院総医療費に占める割合（%）	8.7	8.5	6.9	6.3	4.4
	外来	疾病名	高血圧性疾患※4	その他の心疾患※5	腎不全	糖尿病	その他の眼及び付属器の疾患※7
		医療費（円）	8,955,527,170	7,704,696,170	6,480,186,000	5,637,536,770	4,846,930,090
		外来総医療費に占める割合（%）	9.8	8.5	7.1	6.2	5.3

※KDBシステム

⑭　疾病分類別医療費（入院）（後期分）　　単位：百万円

順位／年度	１位	２位	３位	４位	５位
H26	骨折 9,898	その他の心疾患 9,352	脳梗塞 9,183	その他の呼吸器系の疾患 7,187	脊椎障害 5,372
H27	骨折 9,914	その他の心疾患 9,381	脳梗塞 8,103	その他の呼吸器系の疾患 7,270	脊椎障害 5,387
H28	その他の心疾患 10,245	骨折 10,014	脳梗塞 8,181	その他の呼吸器系の疾患 7,425	脊椎障害 5,201

※データ：KDBシステム

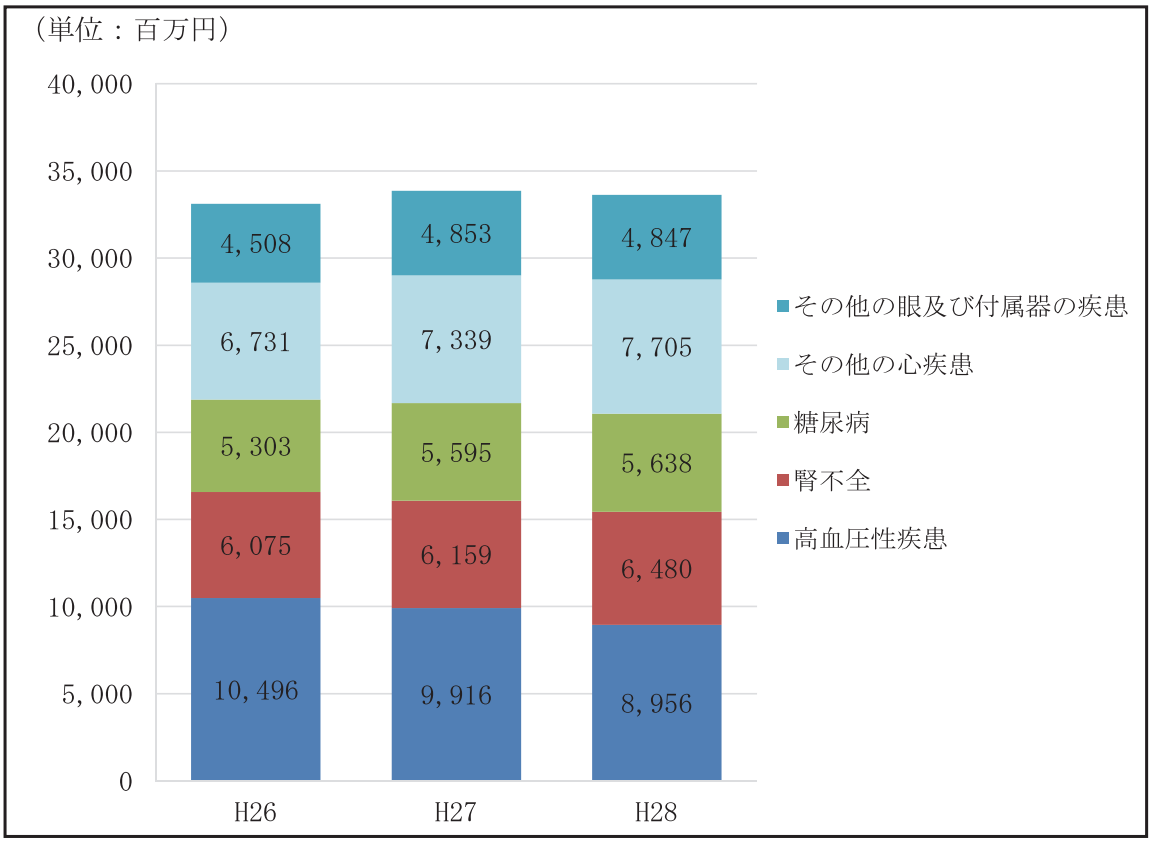


長崎県の後期高齢者の入院に係る医療費は、平成26年度から上位３疾患が骨折、その他の心疾患、脳梗塞という傾向に変化はありません。

⑮　疾病分類別医療費（外来）（後期分）　　単位：百万円

順位／年度	１位	２位	３位	４位	５位
H26	高血圧性疾患 10,496	その他の心疾患 6,731	腎不全 6,075	糖尿病 5,303	その他の眼及び付属器の疾患 4,508
H27	高血圧性疾患 9,916	その他の心疾患 7,339	腎不全 6,159	糖尿病 5,595	その他の眼及び付属器の疾患 4,853
H28	高血圧性疾患 8,956	その他の心疾患 7,705	腎不全 6,480	糖尿病 5,638	その他の眼及び付属器の疾患 4,847

※データ：KDBシステム



長崎県の後期高齢者の外来に係る医療費は、平成26年度から１位が高血圧性疾患、２位がその他の心疾患、３位が腎不全、４位が糖尿病、５位がその他の眼及び付属器の疾患という傾向に変化はありません。

⑯　市町別疾病分類別費用額（入院）（平成28年度）　　単位：千円

	1位		2位		3位		4位		5位	
市町	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費
長崎市	骨折	3,571,773	その他の心疾患	3,506,205	脳梗塞	3,356,445	その他の呼吸器系の疾患	2,845,544	脊椎障害	1,975,249
佐世保市	骨折	315,072	その他の心疾患	248,966	脳梗塞	192,448	その他の呼吸器系の疾患	169,816	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患※8	128,215
島原市	その他の心疾患	310,641	骨折	289,980	脳梗塞	234,284	その他の呼吸器系の疾患	202,015	肺炎	194,824
諫早市	その他の心疾患	934,804	骨折	902,762	脳梗塞	840,761	その他の呼吸器系の疾患	588,535	脊椎障害	501,015
大村市	骨折	561,199	その他の心疾患	464,304	その他の呼吸器系の疾患	334,947	脳梗塞	288,292	その他の悪性新生物	178,768
平戸市	その他の心疾患	398,988	脊椎障害	297,692	肺炎	278,892	その他の呼吸器系の疾患	266,219	骨折	261,318
松浦市	骨折	218,584	その他の心疾患	172,532	脊椎障害	140,127	脳梗塞	137,278	その他の呼吸器系の疾患	111,242
対馬市	その他の心疾患	298,544	その他の呼吸器系の疾患	194,269	肺炎	178,708	骨折	174,778	関節症	111,823
壱岐市	骨折	267,009	その他の心疾患	246,788	その他の呼吸器系の疾患	191,979	その他	118,067	脳梗塞	116,908
五島市	その他の心疾患	290,559	その他の呼吸器系の疾患	235,045	骨折	190,898	肺炎	179,452	脳梗塞	160,921
西海市	脳梗塞	285,142	骨折	279,604	関節症	240,463	脊椎障害	216,512	その他の心疾患	214,862

※KDBシステム

	1位		2位		3位		4位		5位	
市町	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費
雲仙市	脳梗塞	426,065	骨折	394,763	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患※8	389,872	その他の心疾患	373,747	その他の呼吸器系の疾患	338,077
南島原市	その他の心疾患	485,010	骨折	453,588	その他の呼吸器系の疾患	346,685	脳梗塞	305,453	肺炎	206,778
長与町	その他の心疾患	258,905	骨折	220,383	その他の呼吸器系の疾患	189,916	脳梗塞	160,224	脊椎障害	158,656
時津町	脳梗塞	159,859	その他の呼吸器系の疾患	147,110	その他の心疾患	140,092	骨折	137,272	脊椎障害	100,158
東彼杵町	その他の心疾患	91,499	血管性及び詳細不明の認知症	74,618	骨折	73,454	その他の呼吸器系の疾患	67,318	脊椎障害	58,089
川棚町	その他の心疾患	134,996	骨折	101,296	その他の呼吸器系の疾患	79,943	脳梗塞	76,151	その他の精神及び行動の障害	63,264
波佐見町	脳梗塞	133,593	その他の心疾患	100,062	アルツハイマー病	96,241	骨折	93,010	その他の呼吸器系の疾患	80,856
小値賀町	骨折	24,949	関節症	20,903	その他の心疾患	17,008	脊椎障害	13,277	熱傷及び腐食	10,451
佐々町	その他の心疾患	67,431	骨折	39,318	その他の精神及び行動の障害	39,147	その他の呼吸器系の疾患	38,814	肺炎	30,132
新上五島町	その他の心疾患	179,826	脊椎障害	152,598	骨折	117,766	脳梗塞	82,891	その他の呼吸器系の疾患	82,807

※KDBシステム　脊椎障害は脊椎症を含む

⑰　市町別疾病分類別費用額（外来）（平成28年度）

単位：千円

	1位		2位		3位		4位		5位	
市町	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費
長崎市	高血圧性疾患	2,999,147	その他の心疾患	2,696,233	腎不全	1,970,759	糖尿病	1,817,399	その他の眼及び付属器の疾患	1,743,728
佐世保市	腎不全	258,249	高血圧性疾患	244,608	その他の心疾患	220,702	糖尿病	178,855	アルツハイマー病	152,804
島原市	高血圧性疾患	298,584	その他の心疾患	295,616	腎不全	292,618	糖尿病	214,656	その他の眼及び付属器の疾患	147,284
諫早市	高血圧性疾患	789,867	その他の心疾患	640,194	腎不全	492,575	糖尿病	485,114	その他の眼及び付属器の疾患	413,787
大村市	高血圧性疾患	444,946	その他の心疾患	345,241	腎不全	341,852	糖尿病	312,427	その他の眼及び付属器の疾患	240,632
平戸市	その他の心疾患	281,379	高血圧性疾患	210,721	糖尿病	142,818	腎不全	140,208	骨の密度及び構造の障害	121,367
松浦市	高血圧性疾患	177,097	腎不全	133,795	その他の心疾患	117,920	その他の眼及び付属器の疾患	117,704	糖尿病	89,988
対馬市	腎不全	204,957	その他の心疾患	180,430	高血圧性疾患	151,584	糖尿病	133,301	その他の眼及び付属器の疾患	128,900
壱岐市	高血圧性疾患	230,724	その他の心疾患	168,904	腎不全	129,191	糖尿病	121,122	骨の密度及び構造の障害	87,630
五島市	高血圧性疾患	317,052	その他の心疾患	228,681	腎不全	177,906	糖尿病	167,981	その他の眼及び付属器の疾患	155,937
西海市	高血圧性疾患	262,108	腎不全	220,200	その他の心疾患	205,421	糖尿病	141,970	脊椎障害	103,991

※KDBシステム

	1位		2位		3位		4位		5位	
市町	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費	疾病名	医療費
雲仙市	高血圧性疾患	344,820	その他の心疾患	271,085	腎不全	199,802	糖尿病	180,866	その他の眼及び付属器の疾患	161,478
南島原市	高血圧性疾患	340,206	その他の心疾患	271,705	腎不全	254,957	糖尿病	232,512	骨の密度及び構造の障害	196,423
長与町	高血圧性疾患	208,607	その他の心疾患	160,431	その他の眼及び付属器の疾患	150,218	糖尿病	143,748	腎不全	121,531
時津町	高血圧性疾患	150,812	その他の心疾患	124,241	その他の眼及び付属器の疾患	112,092	糖尿病	99,556	腎不全	86,730
東彼杵町	高血圧性疾患	65,045	その他の心疾患	41,159	糖尿病	32,338	腎不全	21,618	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	19,555
川棚町	高血圧性疾患	125,331	その他の心疾患	86,476	糖尿病	65,923	腎不全	47,411	アルツハイマー病	44,497
波佐見町	高血圧性疾患	105,027	その他の心疾患	76,256	糖尿病	70,475	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	64,617	腎不全	64,216
小値賀町	高血圧性疾患	26,009	その他の心疾患	18,134	腎不全	10,344	その他の眼及び付属器の疾患	9,121	脊椎障害	8,335
佐々町	高血圧性疾患	85,458	腎不全	51,716	その他の心疾患	49,307	糖尿病	43,360	アルツハイマー病	36,853
新上五島町	その他の心疾患	194,327	高血圧性疾患	138,602	骨の密度及び構造の障害	137,680	腎不全	136,288	脊椎障害	101,816

※KDBシステム　脊椎障害は脊椎症を含む

⑱　疾病分類統計による主要疾患の受診件数（入院）

1位	循環器系の疾患 24.64%	脳梗塞	1,326
		高血圧性疾患	1,197
		その他の心疾患	1,165
		虚血性心疾患	461
		脳内出血	370
		その他	471
		計	4,990
2位	損傷、中毒及び その他の外因の影響 11.92%	骨折	1,786
		その他の損傷及びその他の外因の影響	426
		頭蓋内損傷及び内臓の損傷	171
		その他	30
		計	2,413
3位	精神及び行動の障害 9.15%	統合失調症等	750
		血管性及び詳細不明の認知症	472
		気分〔感情〕障害	310
		その他	320
		計	1,852
4位	新生物 8.68%	その他の悪性新生物	587
		気管、気管支及び肺の悪性新生物	248
		結腸の悪性新生物	209
		胃の悪性新生物	193
		その他	521
		計	1,758
5位	神経系の疾患 8.6%	アルツハイマー病	982
		その他の神経系の疾患	382
		パーキンソン病	287
		その他	91
		計	1,742
1位から5位までの件数			12,755
6位以下の件数			7,495
合　　計			20,250

※長崎県後期高齢者医療疾病分類統計資料（平成28年５月診療分）

入院全体件数のうち、脳梗塞、高血圧性疾患など生活習慣が原因と思われる疾患が多くを占めています。

⑲　疾病分類統計による主要疾患の受診件数（入院外）

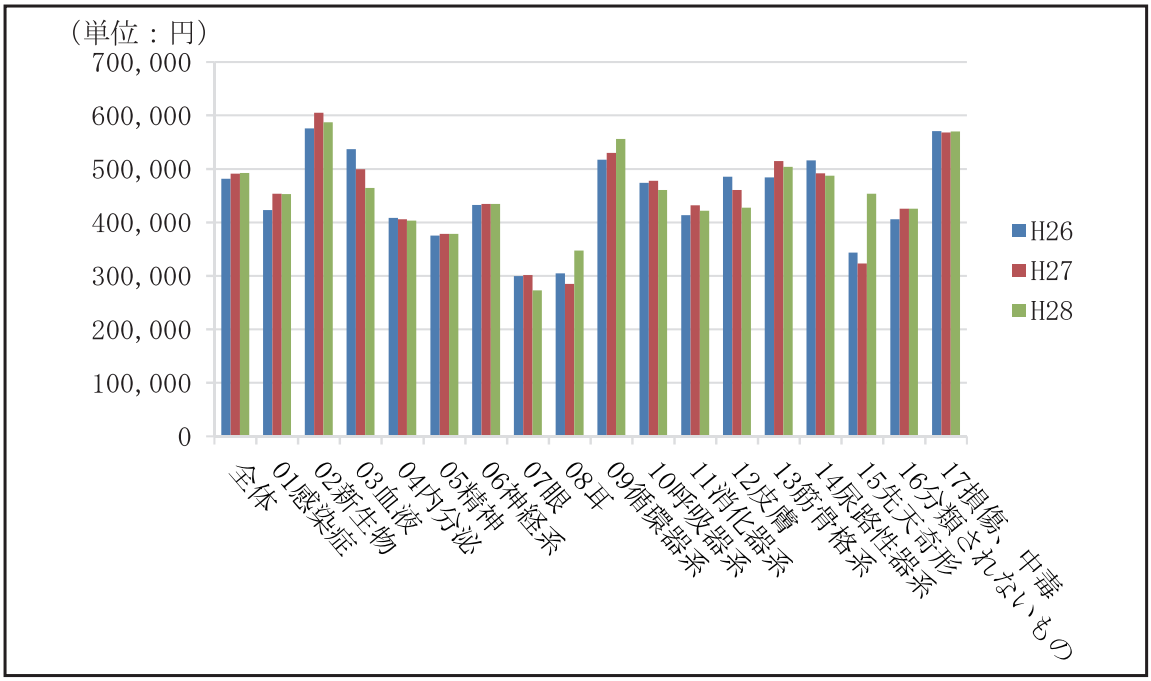
1位	循環器系の疾患 27.73%	高血圧性疾患	69,305
		脳梗塞	7,747
		その他の心疾患	7,138
		虚血性心疾患	7,321
		その他の脳血管疾患	1,161
		その他	3,126
		計	95,798
2位	消化器系の疾患 14.75%	歯肉炎及び歯周疾患	28,344
		胃炎及び十二指腸炎	6,728
		その他の消化器系の疾患	6,516
		胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1,659
		その他	7,727
		計	50,974
3位	筋骨格系及び 結合組織の疾患 12.49%	脊椎障害（脊椎症を含む）	14,106
		関節症	10,543
		骨の密度及び構造の障害	6,218
		炎症性多発性関節障害	3,219
		その他	9,072
		計	43,158
4位	眼及び付属器の障害 11.48%	屈折及び調節の障害	16,121
		その他の眼及び付属器の疾患	12,348
		白内障	8,373
		結膜炎	2,830
		計	39,672
5位	内分泌、栄養及び 代謝疾患 7.6%	糖尿病	13,298
		その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	11,436
		甲状腺障害	1,518
		計	26,252
1位から5位までの件数			255,854
6位以下の件数			89,627
合　　計			345,481

※長崎県後期高齢者医療疾病分類統計資料（平成28年５月診療分）

入院外全体件数のうち、高血圧性疾患や糖尿病など生活習慣が原因と思われる疾患が多くを占めています。

⑳　疾病分類別１件あたり入院医療費（後期分）　　単位：円

種　別＼年　度	H26	H27	H28
全　体	481,588	491,116	491,950
01感染症	422,625	453,284	452,504
02新生物※1	575,136	604,661	586,700
03血液	536,848	498,980	463,958
04内分泌	408,247	405,763	403,269
05精神	375,231	377,980	378,538
06神経系	432,045	434,388	434,196
07眼	299,498	301,516	272,337
08耳	304,377	284,890	347,192
09循環器系	517,030	529,487	555,469
10呼吸器系	473,724	477,599	460,036
11消化器系	413,383	431,478	421,413
12皮膚	485,058	460,364	426,956
13筋骨格系※8	484,027	514,100	503,349
14尿路性器系	515,418	491,703	486,830
15先天奇形※9	343,151	322,932	453,451
16分類されないもの	405,281	425,602	425,528
17損傷、中毒※10	570,456	567,967	569,441

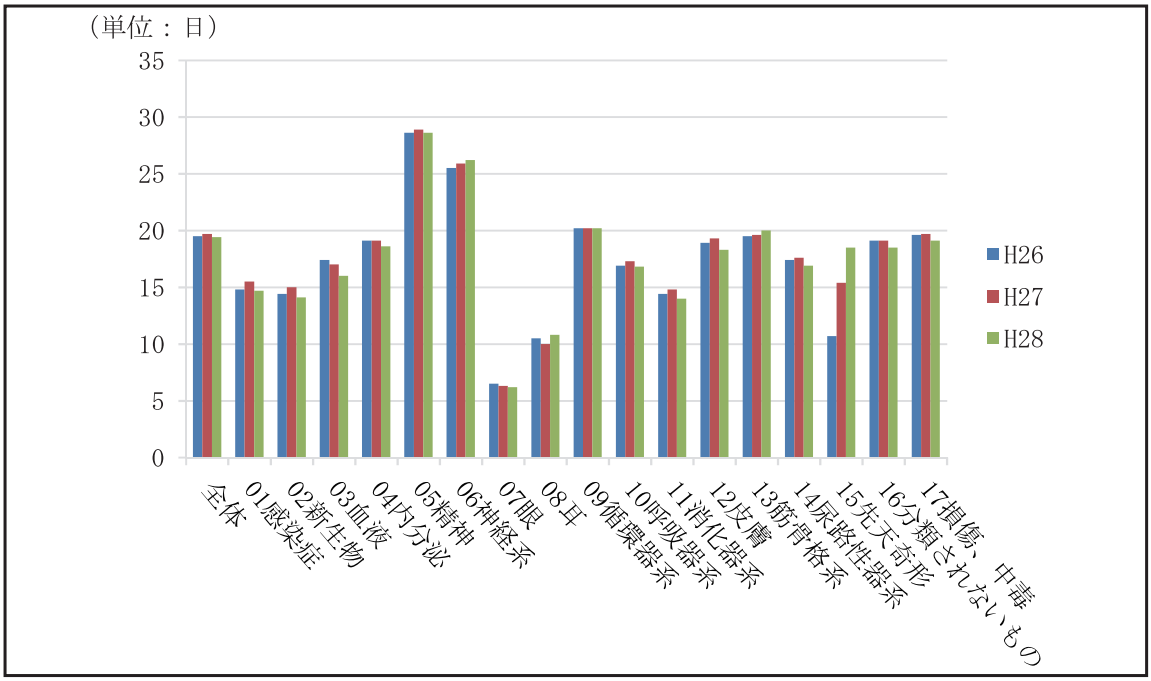


※データ：長崎県後期高齢者医療広域連合疾病分類統計

生活習慣病の重症化が影響と考えられる循環器系の入院医療費が高い医療費を示しています。

⑵1　疾病分類別１件あたりの入院日数（後期分）　　単位：日

種　別＼年　度	H26	H27	H28
全　体	19.5	19.7	19.4
01感染症	14.8	15.5	14.7
02新生物	14.4	15.0	14.1
03血液	17.4	17.0	16.0
04内分泌	19.1	19.1	18.6
05精神	28.6	28.9	28.6
06神経系	25.5	25.9	26.2
07眼	6.5	6.3	6.2
08耳	10.5	10.0	10.8
09循環器系	20.2	20.2	20.2
10呼吸器系	16.9	17.3	16.8
11消化器系	14.4	14.8	14.0
12皮膚	18.9	19.3	18.3
13筋骨格系	19.5	19.6	20.0
14尿路性器系	17.4	17.6	16.9
15先天奇形	10.7	15.4	18.5
16分類されないもの	19.1	19.1	18.5
17損傷、中毒	19.6	19.7	19.1



※データ：長崎県後期高齢者医療広域連合疾病分類統計

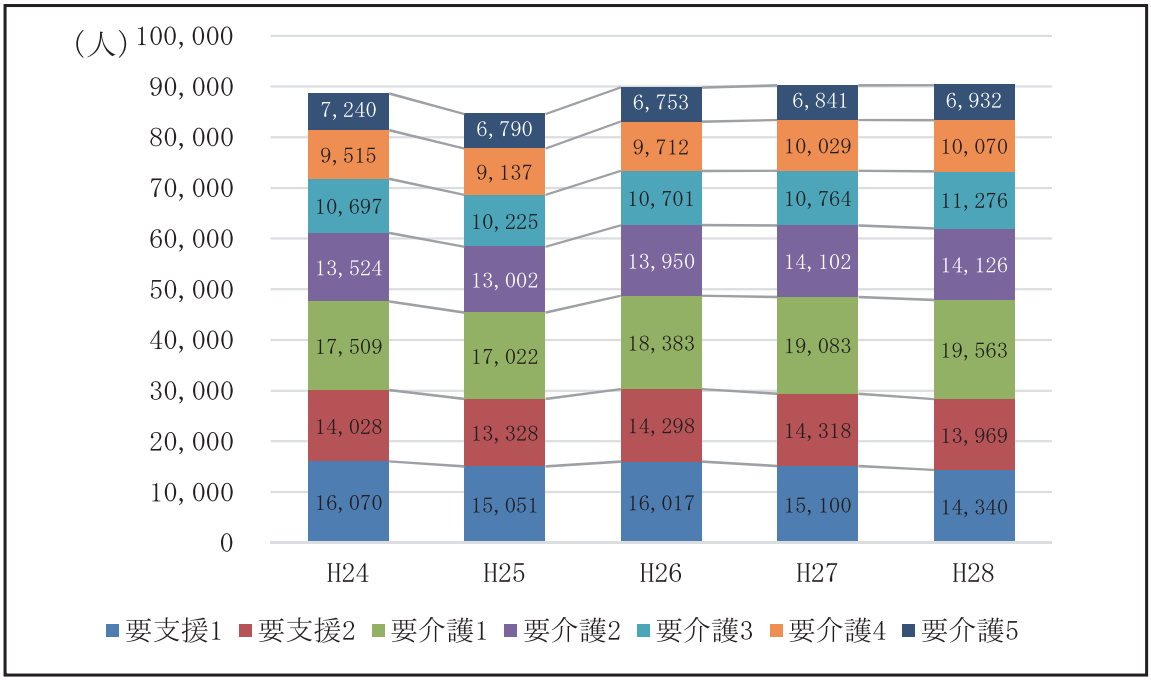
循環器系の入院日数が高い傾向にあり、生活習慣病の重症化が影響していると考えられます。

㉒　要介護認定者数（65歳以上）

単位：人

年度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合　計
H24	16,070	14,028	17,509	13,524	10,697	9,515	7,240	88,583
H25	15,051	13,328	17,022	13,002	10,225	9,137	6,790	84,555
H26	16,017	14,298	18,383	13,950	10,701	9,712	6,753	89,814
H27	15,100	14,318	19,083	14,102	10,764	10,029	6,841	90,237
H28	14,340	13,969	19,563	14,126	11,276	10,070	6,932	90,276

※データ：KDBシステム

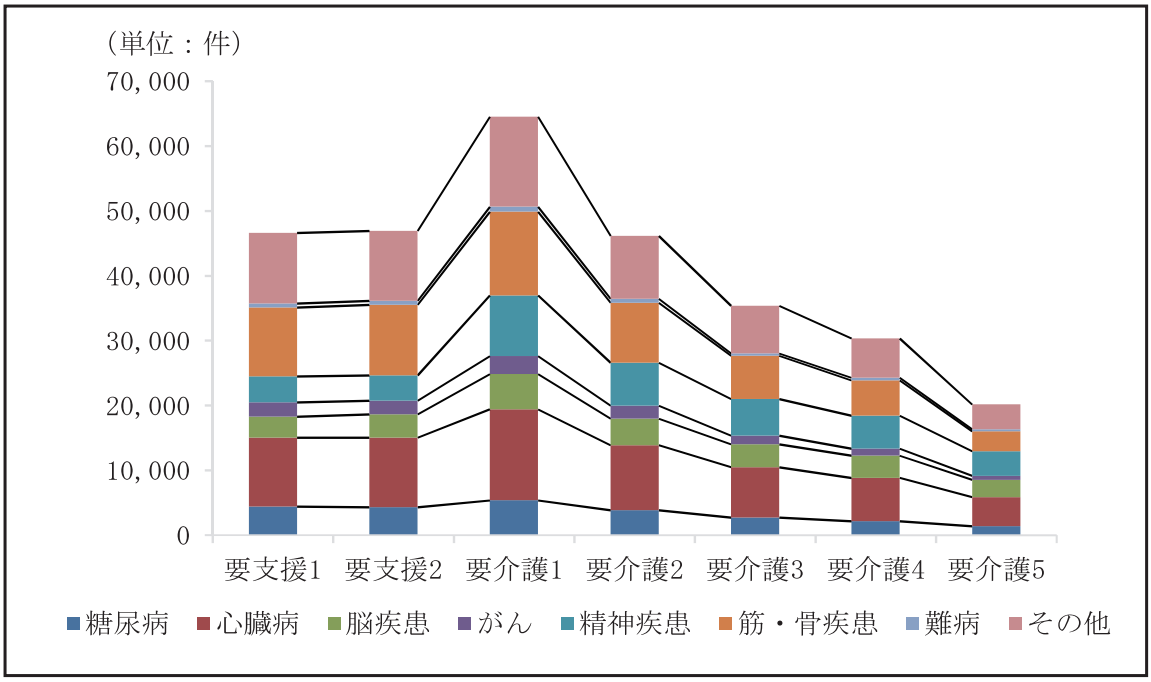


要支援１・２の認定者数は、減少傾向にあります。要介護１から要介護５の認定者数は増加傾向にあります。

⑵③　平成28年度要介護認定者が抱える傷病（65歳以上）　　上段：（%）
単位：下段：件数

	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合　計
糖尿病	9.41	9.15	8.33	8.32	7.64	7.14	6.84	8.32
	4,384	4,292	5,377	3,839	2,702	2,163	1,378	24,135
心臓病	22.88	22.84	21.74	21.70	21.89	21.96	22.29	22.18
	10,660	10,718	14,026	10,013	7,740	6,657	4,491	64,305
脳疾患	6.97	7.69	8.43	8.92	10.06	11.39	13.18	8.99
	3,246	3,607	5,436	4,115	3,557	3,451	2,655	26,067
が　ん	4.70	4.53	4.29	4.30	3.79	3.49	3.12	4.17
	2,191	2,124	2,767	1,985	1,340	1,057	629	12,093
精神疾患	8.53	8.32	14.52	14.40	15.95	16.85	18.70	13.24
	3,973	3,906	9,367	6,641	5,642	5,106	3,767	38,402
筋・骨疾患	22.90	23.13	19.97	20.03	18.81	17.87	15.24	20.28
	10,670	10,856	12,886	9,240	6,654	5,415	3,071	58,792
難　病	1.30	1.38	1.21	1.34	1.15	1.39	1.51	1.30
	605	646	779	618	405	421	303	3,777
その他	23.31	22.96	21.51	20.99	20.71	19.91	19.12	21.52
	10,862	10,775	13,879	9,683	7,324	6,036	3,852	62,411
計	46,591	46,924	64,517	46,134	35,364	30,306	20,146	289,982

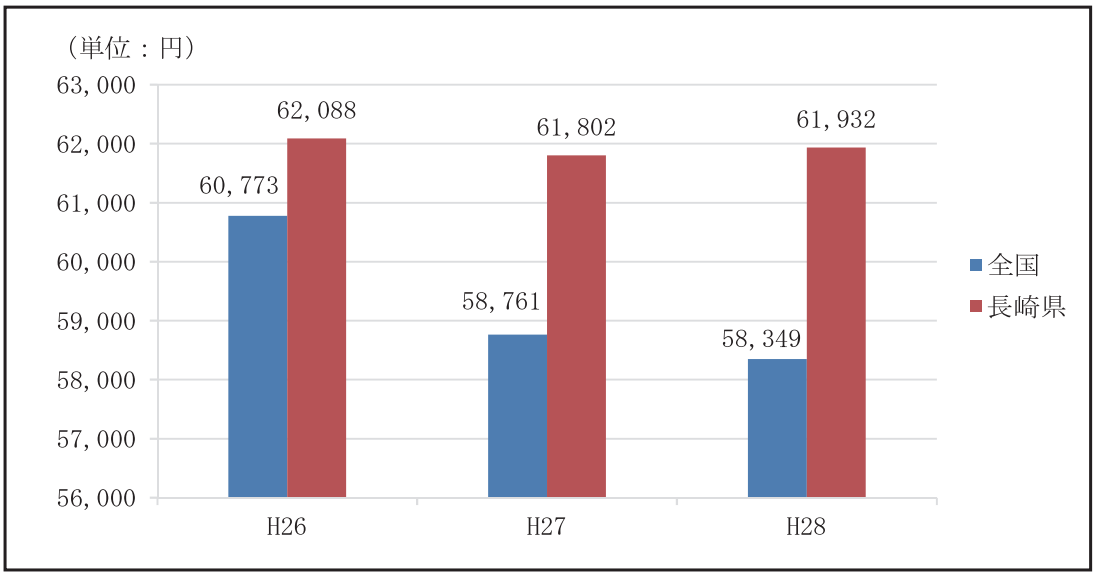
糖尿病は、合併症を含む。　※データ：KDBシステム



介護認定者は生活習慣病の糖尿病有病率が高く（8.32%）、また、生活習慣病が進展した結果、発症する心臓病（22.18%）、脳疾患（8.99%）も高い有病率を示しています。

⑵④　介護医療１件あたりの給付費（65歳以上）　単位：円

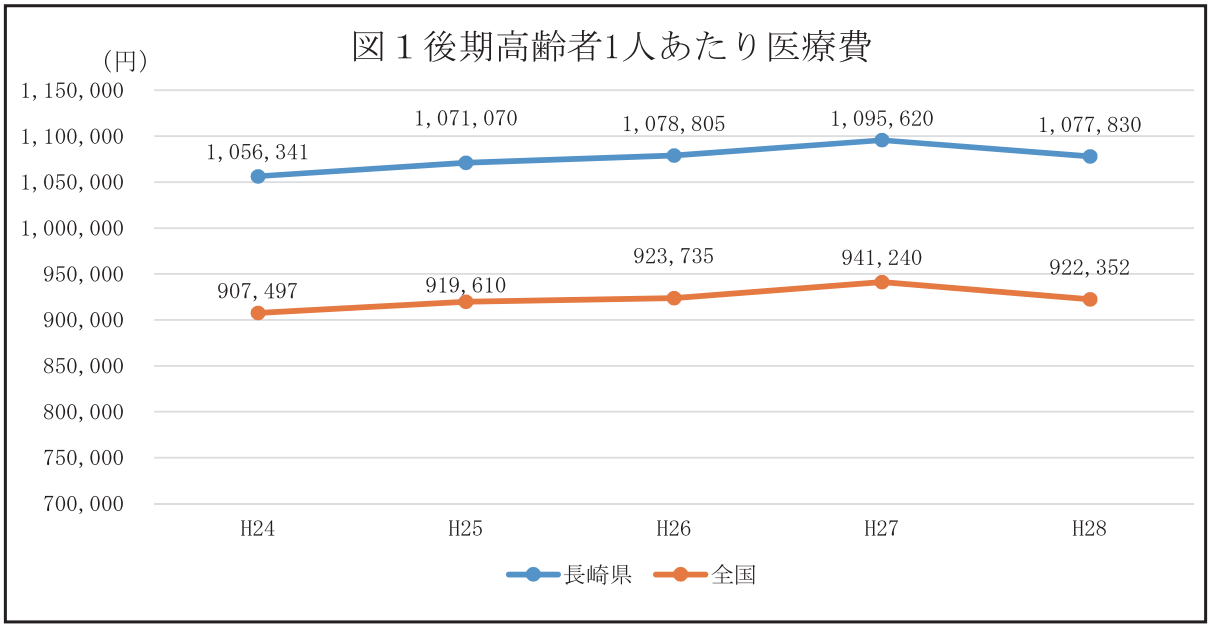
	H26	H27	H28
全　　国	60,773	58,761	58,349
長　崎　県	62,088	61,802	61,932



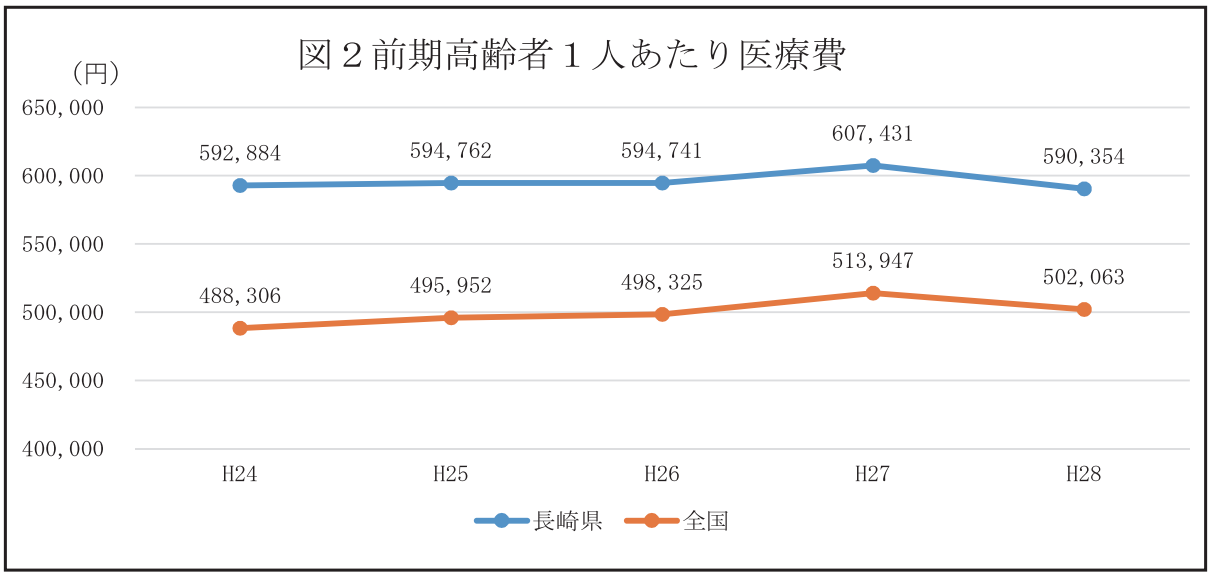
※データ：KDBシステム

長崎県は、全国に比べ介護医療１件あたりの給付費が高い傾向にあります。

㉕　後期高齢者１人あたり医療費と前期高齢者１人あたり医療費の概況



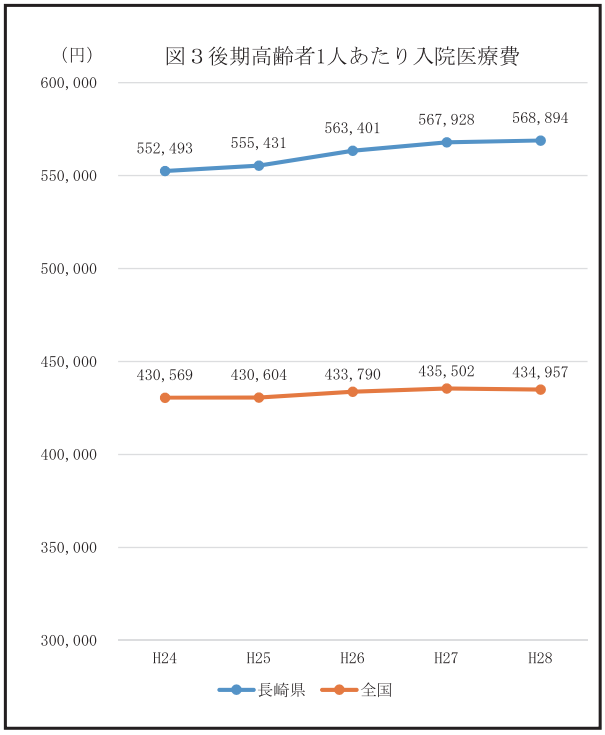
※国保中央会国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報（図１～図10）

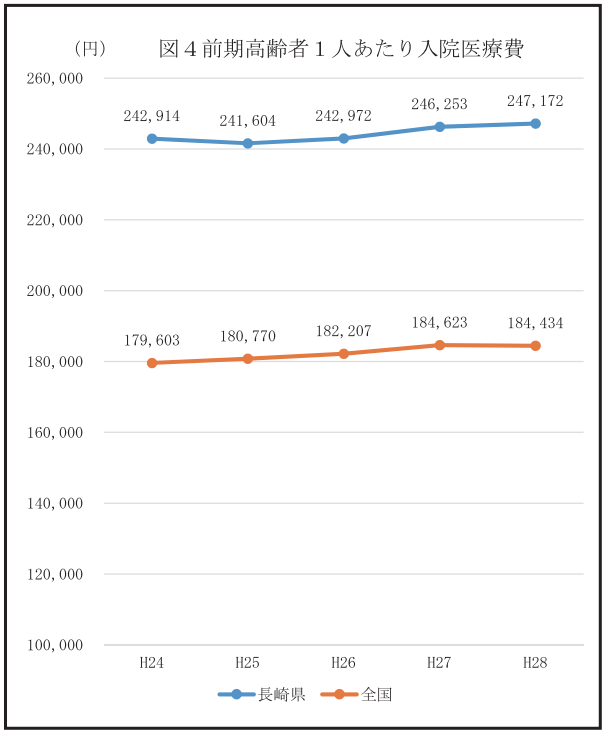


後期高齢者は、平成24年度から平成27年度まで全国４位、平成28年度は全国３位と悪化しました。

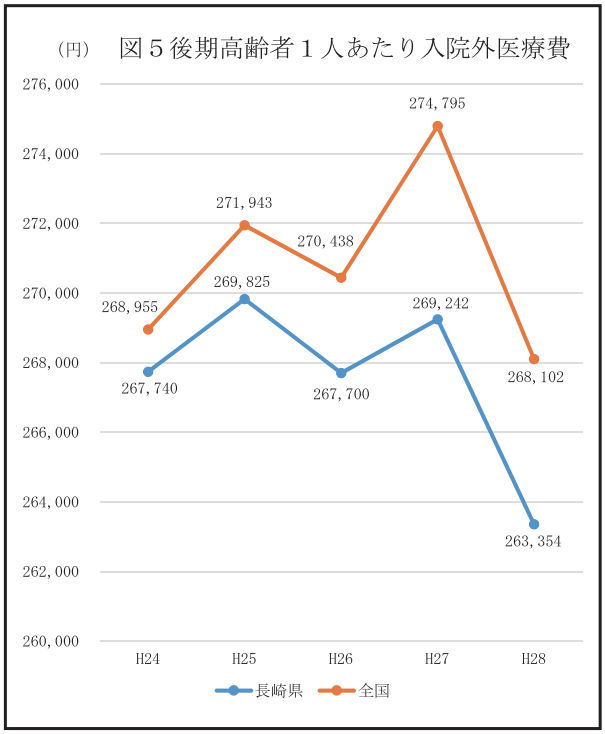
前期高齢者は平成20年度から平成28年度にかけて、平成27年度の２位を除き、全て全国１位となっています。

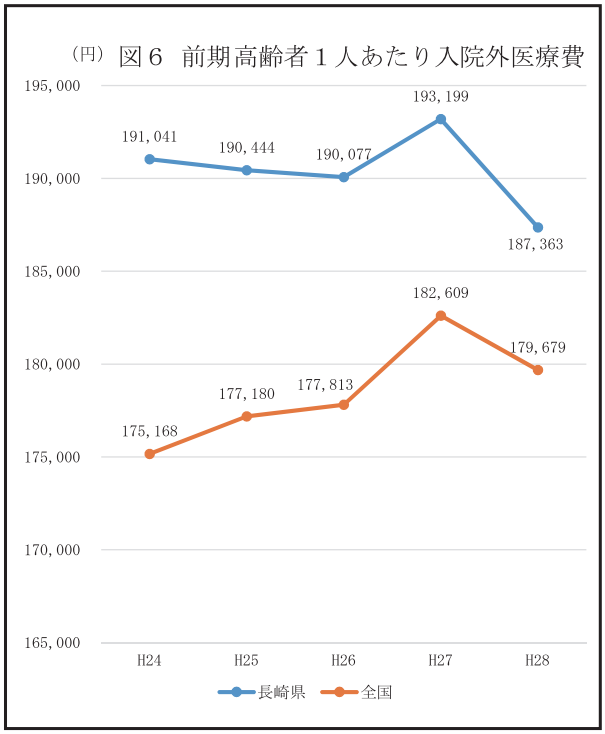
前期高齢者の医療費が後期高齢者の医療費にも影響を与えています。



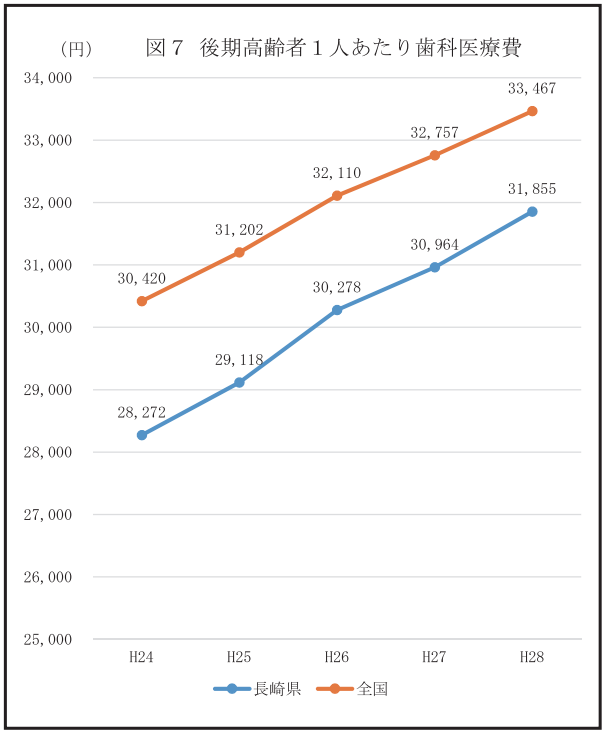


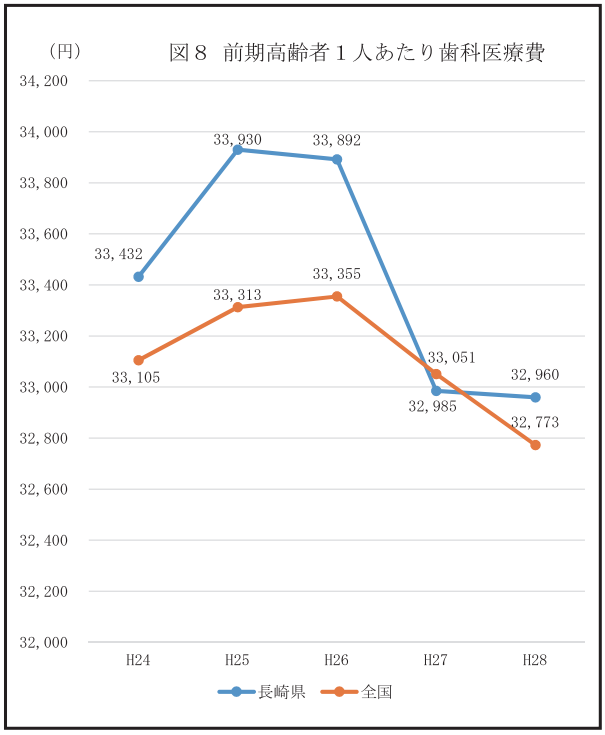
入院医療費については、後期高齢者の順位は平成24年度全国６位、平成25年度全国５位、平成26年度全国６位、平成27年度全国５位、平成28年度全国４位となっている一方、前期高齢者の順位は平成20年度から平成28年度にかけてずっと全国１位となっています。入院医療費が全体を引き上げる大きな要因といえます。





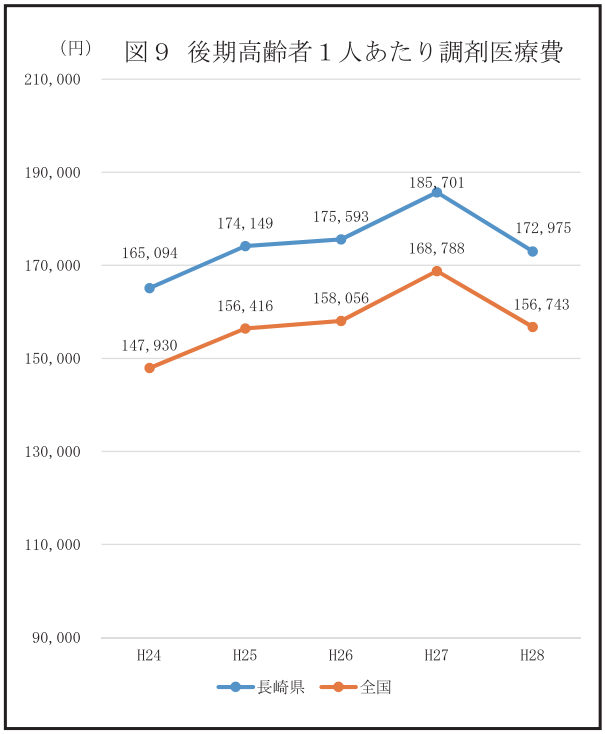
入院外医療費は、後期高齢者は全国平均よりも低く、平成26年度から平成28年度は全国21位となっています。前期高齢者は全国平均よりも高く、平成24年度から平成26年度までが全国11位、平成27年度は全国14位、平成28年度は全国17位となっています。





歯科医療費については、後期高齢者は平成24年度以降、全国平均よりも低い順位です。

また、前期高齢者は、平成27年度は全国平均よりも１つ順位がよかったが、平成28年度は全国平均よりも１つ順位を落としています。



調剤医療費については、後期高齢者は平成24年度から平成28年度まで全国６位から８位の間にあり、前期高齢者は平成24年度から平成28年度は全国３位から５位の間にあります。

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり医療費（後期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	福岡県	1,158,158	1	福岡県	1,170,657	1	福岡県	1,173,523	1	福岡県	1,186,044	1	福岡県	1,157,132
2	高知県	1,101,661	2	高知県	1,117,466	2	高知県	1,138,012	2	高知県	1,184,634	2	高知県	1,147,717
3	北海道	1,071,441	3	北海道	1,085,333	3	北海道	1,084,324	3	北海道	1,098,065	3	長崎県	1,077,830
4	長崎県	1,056,341	4	長崎県	1,071,070	4	長崎県	1,078,805	4	長崎県	1,095,620	4	北海道	1,073,698
5	広島県	1,046,604	5	広島県	1,053,721	5	広島県	1,060,938	5	佐賀県	1,085,231	5	佐賀県	1,063,187
6	佐賀県	1,038,918	6	佐賀県	1,049,445	6	佐賀県	1,057,956	6	広島県	1,074,911	6	鹿児島県	1,046,819
7	大阪府	1,036,791	7	大阪府	1,047,535	7	大阪府	1,047,575	7	鹿児島県	1,063,166	7	広島県	1,041,987
8	鹿児島県	1,017,138	8	鹿児島県	1,032,827	8	鹿児島県	1,045,394	8	大阪府	1,062,222	8	大阪府	1,037,543
9	大分県	1,006,351	9	山口県	1,022,702	9	熊本県	1,031,623	9	熊本県	1,047,632	9	熊本県	1,036,828
10	山口県	1,006,153	10	沖縄県	1,020,820	10	山口県	1,030,986	10	山口県	1,045,425	10	大分県	1,020,163
11	熊本県	1,002,548	11	熊本県	1,018,569	11	大分県	1,022,072	11	大分県	1,044,292	11	山口県	1,017,845
12	沖縄県	1,000,858	12	大分県	1,011,317	12	沖縄県	1,020,303	12	沖縄県	1,023,706	12	徳島県	1,016,780
13	石川県	981,633	13	石川県	991,057	13	徳島県	998,621	13	徳島県	1,022,014	13	沖縄県	1,008,094
14	京都府	973,734	14	京都府	988,482	14	京都府	995,907	14	京都府	1,012,545	14	兵庫県	995,919
15	徳島県	967,501	15	徳島県	982,623	15	石川県	987,322	15	兵庫県	1,007,374	15	京都府	989,890
16	兵庫県	955,772	16	兵庫県	973,581	16	兵庫県	983,627	16	石川県	997,844	16	石川県	974,933
17	岡山県	944,238	17	岡山県	959,294	17	岡山県	965,703	17	岡山県	989,730	17	岡山県	960,648
18	香川県	941,144	18	香川県	958,521	18	香川県	958,764	18	香川県	980,844	18	香川県	950,291
19	愛媛県	916,521	19	愛知県	925,521	19	愛媛県	934,596	19	愛媛県	955,684	19	愛媛県	942,062
20	愛知県	909,432	20	愛媛県	924,726	20	愛知県	928,814	20	愛知県	946,616	20	愛知県	923,535
	全国平均	907,497		全国平均	919,610		全国平均	923,735		全国平均	941,240	21	和歌山県	923,211
21	宮崎県	896,031	21	奈良県	911,341	21	奈良県	914,153	21	和歌山県	939,087		全国平均	922,352
22	奈良県	894,102	22	滋賀県	909,200	22	滋賀県	913,320	22	奈良県	937,806	22	滋賀県	917,387
23	滋賀県	892,930	23	宮崎県	907,646	23	宮崎県	911,748	23	滋賀県	930,684	23	奈良県	911,728
24	和歌山県	891,744	24	東京都	902,458	24	和歌山県	906,592	24	東京都	923,343	24	東京都	906,263
25	東京都	890,518	25	福井県	899,328	25	福井県	906,415	25	宮崎県	920,506	25	福井県	906,203
26	福井県	890,100	26	和歌山県	897,272	26	東京都	903,673	26	福井県	918,911	26	島根県	903,266
27	鳥取県	865,443	27	鳥取県	878,752	27	島根県	888,851	27	島根県	913,885	27	鳥取県	900,830
28	島根県	855,205	28	島根県	873,722	28	鳥取県	883,434	28	鳥取県	909,803	28	宮崎県	893,014
29	富山県	847,002	29	富山県	867,042	29	富山県	876,387	29	富山県	903,858	29	富山県	889,469
30	神奈川県	839,450	30	群馬県	849,597	30	神奈川県	850,013	30	群馬県	873,782	30	群馬県	855,995
長崎/全国平均		1.164	長崎/全国平均		1.165	長崎/全国平均		1.168	長崎/全国平均		1.164	長崎/全国平均		1.169

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

医療費の伸び率（前年度比）

単位：％

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
長　　崎	▲0.1	1.4	0.7	1.6	▲1.6
全　　国	▲0.1	1.3	0.4	1.9	▲2.0

医療費の伸び率（３年間）

単位：％

	H24～27年度	H25～28年度
長　　崎	3.72	0.63
全　　国	3.72	0.30

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり医療費（前期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	長崎県	592,884	1	長崎県	594,762	1	長崎県	594,741	1	佐賀県	608,070	1	長崎県	590,354
2	佐賀県	564,428	2	佐賀県	576,159	2	佐賀県	579,932	2	長崎県	607,431	2	佐賀県	585,792
3	香川県	547,345	3	鹿児島県	559,995	3	鹿児島県	566,474	3	鹿児島県	590,402	3	鹿児島県	573,402
4	鹿児島県	546,992	4	沖縄県	556,527	4	香川県	562,910	4	大分県	587,518	4	大分県	563,972
5	沖縄県	546,239	5	大分県	556,329	5	大分県	561,928	5	大阪府	570,953	5	大阪府	559,994
6	大分県	545,798	6	香川県	554,852	6	沖縄県	558,572	6	高知県	570,538	6	高知県	556,693
7	広島県	541,726	7	大阪府	550,713	7	大阪府	553,226	7	香川県	569,007	7	香川県	555,120
8	大阪府	541,454	8	高知県	548,558	8	高知県	550,976	8	沖縄県	567,364	8	沖縄県	552,916
9	高知県	536,926	9	広島県	543,791	9	熊本県	548,402	9	熊本県	563,893	9	熊本県	551,882
10	熊本県	529,480	10	岡山県	538,891	10	広島県	543,527	10	岡山県	563,368	10	岡山県	550,369
11	福岡県	525,473	11	熊本県	538,607	11	岡山県	543,019	11	広島県	556,596	11	山口県	543,524
12	岡山県	524,802	12	福岡県	528,561	12	京都府	531,421	12	山口県	554,991	12	京都府	534,782
13	宮城県	518,007	13	京都府	527,537	13	山口県	531,320	13	京都府	550,405	13	広島県	532,262
14	石川県	516,355	14	北海道	526,988	14	福岡県	527,227	14	島根県	543,908	14	島根県	528,065
15	北海道	515,268	15	山口県	524,242	15	島根県	522,060	15	福岡県	539,438	15	東京都	523,075
16	山口県	514,481	16	石川県	516,332	16	東京都	517,880	16	石川県	531,617	16	兵庫県	522,575
17	京都府	513,869	17	東京都	515,761	17	北海道	517,651	17	東京都	531,409	17	福岡県	522,470
18	東京都	504,925	18	島根県	511,343	18	石川県	514,730	18	兵庫県	531,365	18	石川県	519,453
19	兵庫県	504,529	19	兵庫県	510,609	19	宮崎県	513,405	19	北海道	527,808	19	福井県	517,154
20	島根県	504,232	20	宮崎県	510,218	20	兵庫県	513,097	20	宮崎県	527,580	20	宮崎県	515,064
21	宮崎県	503,119	21	愛媛県	503,921	21	愛媛県	507,329	21	愛媛県	525,691	21	北海道	513,564
22	愛媛県	499,755	22	福井県	500,486	22	宮城県	504,453	22	福井県	522,856	22	愛媛県	509,987
23	福井県	492,747	23	宮城県	495,962	23	福井県	498,812	23	宮城県	522,119	23	宮城県	506,709
24	鳥取県	489,999		全国平均	495,952		全国平均	498,325		全国平均	513,947	24	神奈川県	503,422
	全国平均	488,306	24	鳥取県	495,475	24	神奈川県	498,057	24	鳥取県	513,277		全国平均	502,063
25	徳島県	486,549	25	神奈川県	494,097	25	鳥取県	495,584	25	神奈川県	512,282	25	徳島県	501,224
26	神奈川県	484,012	26	徳島県	493,945	26	滋賀県	495,533	26	滋賀県	510,943	26	滋賀県	501,006
27	和歌山県	482,436	27	秋田県	489,528	27	岐阜県	491,207	27	和歌山県	510,431	27	和歌山県	493,845
28	奈良県	478,338	28	岐阜県	488,172	28	奈良県	488,197	28	徳島県	508,394	28	岐阜県	492,436
29	岐阜県	477,478	29	和歌山県	487,210	29	和歌山県	487,617	29	岐阜県	506,855	29	三重県	490,656
30	秋田県	476,712	30	滋賀県	484,706	30	山梨県	487,313	30	山梨県	504,013	30	奈良県	489,181
長崎/全国平均		1.214	長崎/全国平均		1.199	長崎/全国平均		1.193	長崎/全国平均		1.182	長崎/全国平均		1.176

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

医療費の伸び率（前年度比）

単位：％

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
長　　崎	▲0.8	0.3	0.0	2.1	▲2.8
全　　国	0.4	1.6	0.5	3.1	▲2.3

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり入院医療費（後期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	高知県	622,206	1	高知県	624,775	1	高知県	644,550	1	高知県	668,227	1	高知県	657,192
2	福岡県	614,767	2	福岡県	614,397	2	福岡県	614,692	2	福岡県	612,028	2	福岡県	605,878
3	沖縄県	575,976	3	沖縄県	583,686	3	沖縄県	584,068	3	沖縄県	576,363	3	沖縄県	571,447
4	北海道	568,461	4	北海道	568,788	4	北海道	569,087	4	北海道	568,564	4	長崎県	568,894
5	鹿児島県	553,257	5	長崎県	555,431	5	鹿児島県	564,471	5	長崎県	567,928	5	鹿児島県	567,417
6	長崎県	552,493	6	鹿児島県	554,892	6	長崎県	563,401	6	鹿児島県	567,414	6	北海道	567,141
7	熊本県	534,829	7	熊本県	539,146	7	熊本県	550,142	7	熊本県	553,311	7	熊本県	557,036
8	大分県	534,381	8	山口県	533,642	8	山口県	540,479	8	山口県	540,298	8	佐賀県	538,067
9	佐賀県	532,538	9	大分県	529,289	9	大分県	536,924	9	佐賀県	539,728	9	大分県	535,444
10	山口県	529,508	10	佐賀県	528,747	10	佐賀県	535,176	10	大分県	538,432	10	山口県	532,689
11	石川県	528,178	11	石川県	522,810	11	石川県	519,527	11	石川県	513,900	11	石川県	510,999
12	京都府	485,746	12	京都府	488,298	12	京都府	494,360	12	京都府	494,109	12	徳島県	505,888
13	大阪府	483,935	13	大阪府	484,216	13	徳島県	490,061	13	徳島県	492,488	13	京都府	491,497
14	広島県	480,371	14	徳島県	481,180	14	大阪府	486,865	14	大阪府	486,799	14	大阪府	482,688
15	徳島県	479,923	15	広島県	476,790	15	広島県	482,531	15	岡山県	479,435	15	広島県	479,241
16	岡山県	469,278	16	岡山県	470,663	16	岡山県	476,113	16	広島県	478,965	16	岡山県	473,696
17	福井県	461,468	17	福井県	456,110	17	福井県	459,930	17	兵庫県	461,626	17	兵庫県	466,945
18	愛媛県	450,193	18	愛媛県	447,084	18	兵庫県	454,870	18	富山県	458,162	18	福井県	462,476
19	香川県	443,254	19	滋賀県	445,975	19	愛媛県	451,433	19	福井県	457,584	19	鳥取県	460,469
20	滋賀県	442,570	20	兵庫県	445,950	20	滋賀県	449,323	20	愛媛県	453,904	20	富山県	459,485
21	兵庫県	440,797	21	香川県	444,365	21	富山県	447,905	21	鳥取県	453,488	21	愛媛県	458,886
22	鳥取県	437,492	22	富山県	442,305	22	鳥取県	442,750	22	滋賀県	452,157	22	滋賀県	455,798
23	富山県	436,627	23	鳥取県	438,873	23	香川県	440,382	23	島根県	441,150	23	島根県	449,322
24	宮崎県	435,943	24	宮崎県	435,590	24	宮崎県	439,771	24	香川県	441,033		全国平均	434,957
	全国平均	430,569		全国平均	430,604	25	島根県	437,819		全国平均	435,502	24	香川県	433,684
25	和歌山県	419,437	25	島根県	425,251		全国平均	433,790	25	奈良県	434,954	25	和歌山県	432,147
26	島根県	419,211	26	奈良県	423,957	26	奈良県	426,498	26	宮崎県	434,765	26	宮崎県	428,366
27	奈良県	418,938	27	和歌山県	411,684	27	和歌山県	418,156	27	和歌山県	427,542	27	奈良県	425,962
28	群馬県	407,406	28	群馬県	411,121	28	群馬県	407,576	28	群馬県	414,274	28	群馬県	412,764
29	愛知県	395,445	29	愛知県	396,253	29	愛知県	397,971	29	愛知県	400,019	29	東京都	397,144
30	東京都	388,555	30	東京都	391,310	30	東京都	392,985	30	東京都	397,472	30	愛知県	396,182
長崎/全国平均		1.283	長崎/全国平均		1.290	長崎/全国平均		1.299	長崎/全国平均		1.304	長崎/全国平均		1.308

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

医療費の伸び率（前年度比）

単位：％

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
長　崎	0.3	0.5	1.4	0.8	0.2
全　国	0.1	0.0	0.7	0.4	▲0.1

医療費の伸び率（３年間）

単位：％

	H24～27年度	H25～28年度
長　崎	2.79	2.42
全　国	1.15	1.01

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり入院医療費（前期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	長崎県	242,914	1	長崎県	241,604	1	長崎県	242,972	1	長崎県	246,253	1	長崎県	247,172
2	沖縄県	240,582	2	沖縄県	241,065	2	沖縄県	242,680	2	鹿児島県	246,251	2	鹿児島県	244,266
3	鹿児島県	233,410	3	鹿児島県	235,349	3	鹿児島県	238,086	3	大分県	244,674	3	沖縄県	239,996
4	大分県	228,549	4	大分県	230,515	4	大分県	236,095	4	沖縄県	244,192	4	大分県	238,964
5	佐賀県	225,164	5	高知県	229,747	5	高知県	231,824	5	高知県	236,320	5	高知県	237,836
6	高知県	224,404	6	佐賀県	229,002	6	佐賀県	229,835	6	佐賀県	232,026	6	佐賀県	232,587
7	石川県	218,047	7	北海道	217,953	7	熊本県	217,899	7	熊本県	222,055	7	熊本県	219,929
8	福岡県	215,373	8	福岡県	214,231	8	香川県	216,728	8	福岡県	215,058	8	山口県	219,326
9	北海道	213,074	9	石川県	213,658	9	石川県	215,108	9	石川県	215,024	9	石川県	214,617
10	香川県	211,486	10	香川県	210,573	10	北海道	213,841	10	山口県	214,780	10	島根県	213,932
11	熊本県	208,276	11	熊本県	208,995	11	福岡県	213,329	11	北海道	214,698	11	福岡県	213,692
12	岡山県	204,232	12	岡山県	207,937	12	島根県	210,986	12	島根県	214,002	12	岡山県	212,229
13	鳥取県	203,474	13	宮崎県	203,643	13	岡山県	209,627	13	岡山県	212,827	13	北海道	211,594
14	島根県	202,655	14	島根県	203,627	14	山口県	208,093	14	香川県	208,490	14	宮崎県	211,350
15	山口県	202,606	15	山口県	203,496	15	宮崎県	206,450	15	大阪府	207,368	15	香川県	210,997
16	宮崎県	202,541	16	大阪府	202,651	16	大阪府	203,787	16	宮崎県	207,247	16	福井県	207,359
17	大阪府	200,448	17	鳥取県	201,742	17	京都府	201,352	17	京都府	205,596	17	大阪府	206,135
18	福井県	198,060	18	京都府	200,727	18	鳥取県	199,952	18	鳥取県	201,285	18	京都府	203,860
19	京都府	196,855	19	福井県	197,606	19	愛媛県	197,916	19	福井県	201,184	19	愛媛県	200,272
20	広島県	195,160	20	愛媛県	194,643	20	福井県	196,780	20	愛媛県	200,251	20	徳島県	199,354
21	愛媛県	194,994	21	広島県	194,137	21	広島県	194,606	21	広島県	195,730	21	広島県	193,311
22	徳島県	190,001	22	徳島県	191,886	22	滋賀県	190,227	22	徳島県	195,177	22	兵庫県	189,447
23	滋賀県	182,337	23	滋賀県	182,124	23	徳島県	187,194	23	滋賀県	189,744	23	滋賀県	188,453
24	宮城県	180,927	24	東京都	181,342	24	兵庫県	183,803	24	兵庫県	188,006	24	鳥取県	184,574
25	兵庫県	180,556	25	兵庫県	180,934	25	東京都	182,505		全国平均	184,623		全国平均	184,434
	全国平均	179,603		全国平均	180,770		全国平均	182,207	25	東京都	183,866	25	東京都	183,991
26	東京都	178,001	26	秋田県	179,532	26	秋田県	179,914	26	和歌山県	180,773	26	和歌山県	180,276
27	和歌山県	177,804	27	和歌山県	176,705	27	奈良県	177,185	27	奈良県	179,371	27	秋田県	179,278
28	奈良県	175,675	28	奈良県	176,412	28	和歌山県	176,366	28	宮城県	178,760	28	奈良県	177,575
29	秋田県	175,466	29	宮城県	172,722	29	宮城県	173,856	29	秋田県	177,414	29	宮城県	175,504
30	福島県	168,744	30	神奈川県	170,094	30	山梨県	171,858	30	三重県	175,702	30	三重県	174,544
長崎/全国平均		1.353	長崎/全国平均		1.337	長崎/全国平均		1.333	長崎/全国平均		1.334	長崎/全国平均		1.340

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり入院外医療費（後期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	大阪府	326,469	1	大阪府	327,910	1	広島県	324,839	1	大阪府	326,744	1	大阪府	316,743
2	広島県	324,924	2	広島県	326,530	2	大阪府	322,892	2	広島県	326,535	2	愛知県	314,441
3	愛知県	318,050	3	愛知県	322,432	3	愛知県	320,094	3	愛知県	325,597	3	広島県	312,768
4	和歌山県	309,051	4	和歌山県	315,315	4	徳島県	312,376	4	徳島県	319,136	4	徳島県	309,488
5	徳島県	306,138	5	徳島県	310,875	5	和歌山県	311,407	5	和歌山県	311,705	5	和歌山県	301,325
6	福岡県	302,782	6	福岡県	306,473	6	福岡県	306,026	6	福岡県	309,550	6	福岡県	299,976
7	京都府	298,669	7	京都府	300,665	7	愛媛県	299,482	7	奈良県	303,310	7	奈良県	295,833
8	奈良県	297,989	8	奈良県	299,983	8	奈良県	298,350	8	愛媛県	301,612	8	兵庫県	293,742
9	兵庫県	295,574	9	愛媛県	298,254	9	京都府	297,574	9	京都府	300,558	9	愛媛県	291,912
10	愛媛県	293,278	10	兵庫県	297,350	10	兵庫県	295,950	10	兵庫県	299,994	10	京都府	291,305
11	香川県	285,228	11	香川県	290,017	11	香川県	291,540	11	香川県	296,828	11	香川県	287,775
12	岡山県	283,777	12	岡山県	289,325	12	岡山県	288,928	12	岡山県	295,154	12	岡山県	285,434
13	福井県	277,491	13	福井県	280,543	13	福井県	275,553	13	岐阜県	283,770	13	岐阜県	274,595
14	三重県	273,447	14	三重県	275,904	14	岐阜県	274,703	14	福井県	280,424	14	佐賀県	270,834
15	岐阜県	270,284	15	岐阜県	275,395	15	栃木県	271,927	15	栃木県	274,898	15	福井県	270,451
16	栃木県	269,688	16	栃木県	273,489	16	三重県	270,808		全国平均	274,795	16	東京都	270,334
17	東京都	269,415	17	東京都	272,484	17	熊本県	270,799	16	佐賀県	274,597	17	栃木県	269,941
	全国平均	268,955		全国平均	271,943		全国平均	270,438	17	東京都	274,551		全国平均	268,102
18	熊本県	268,162	18	熊本県	271,429	18	佐賀県	269,747	18	群馬県	273,915	18	熊本県	267,877
19	長崎県	267,740	19	長崎県	269,825	19	東京都	269,325	19	熊本県	272,866	19	三重県	265,801
20	群馬県	265,013	20	佐賀県	269,473	20	群馬県	267,729	20	三重県	272,854	20	群馬県	265,600
21	佐賀県	263,891	21	群馬県	267,759	21	長崎県	267,700	21	長崎県	269,242	21	長崎県	263,354
22	北海道	262,658	22	北海道	266,272	22	北海道	264,144	22	北海道	269,130	22	鹿児島県	261,233
23	大分県	258,421	23	鹿児島県	259,880	23	鹿児島県	261,973	23	鹿児島県	266,988	23	北海道	261,111
24	山口県	256,172	24	大分県	259,761	24	大分県	260,466	24	大分県	264,948	24	大分県	259,222
25	鹿児島県	255,541	25	石川県	258,660	25	山口県	256,105	25	高知県	263,670	25	静岡県	256,558
26	神奈川県	254,347	26	神奈川県	257,553	26	石川県	255,834	26	静岡県	262,665	26	神奈川県	254,670
27	滋賀県	253,966	27	山口県	257,399	27	神奈川県	255,648	27	石川県	261,663	27	茨城県	253,937
28	高知県	253,626	28	茨城県	256,579	28	宮崎県	255,645	28	山口県	259,650	28	石川県	252,921
29	静岡県	253,367	29	宮崎県	255,477	29	茨城県	255,293	29	宮崎県	259,327	29	山口県	252,588
30	石川県	253,091	30	富山県	255,391	30	静岡県	254,950	30	神奈川県	258,887	30	宮崎県	251,673
長崎/全国平均		0.995	長崎/全国平均		0.992	長崎/全国平均		0.990	長崎/全国平均		0.980	長崎/全国平均		0.982

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

医療費の伸び率（３年間）　　単位：％

	H24～27年度	H25～28年度
長　崎	0.56	▲2.4
全　国	2.17	▲1.41

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり入院外医療費（前期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	大阪府	204,465	1	大阪府	206,582	1	岡山県	207,677	1	岡山県	215,023	1	岡山県	210,543
2	和歌山県	201,788	2	岡山県	204,904	2	大阪府	206,249	2	大阪府	212,208	2	大阪府	209,630
3	岡山県	198,549	3	和歌山県	203,342	3	和歌山県	200,341	3	京都府	202,144	3	京都府	197,973
4	広島県	196,690	4	京都府	198,571	4	京都府	199,028	4	香川県	200,931	4	奈良県	197,257
5	京都府	194,596	5	香川県	196,921	5	香川県	198,564	5	和歌山県	200,711	5	香川県	196,614
6	香川県	194,041	6	熊本県	196,913	6	熊本県	196,407	6	奈良県	200,538	6	熊本県	196,153
7	熊本県	193,839	7	広島県	195,859	7	広島県	195,331	7	福井県	199,302	7	和歌山県	195,929
8	福井県	193,116	8	福井県	194,593	8	奈良県	194,778	8	広島県	197,849	8	福井県	192,738
9	愛媛県	192,511	9	愛媛県	193,981	9	愛媛県	192,913	9	鹿児島県	197,363	9	佐賀県	191,957
10	奈良県	191,887	10	奈良県	192,670	10	鹿児島県	190,612	10	熊本県	197,326	10	鹿児島県	191,511
11	長崎県	191,041	11	長崎県	190,444	11	長崎県	190,077	11	岐阜県	195,985	11	岐阜県	191,235
12	兵庫県	185,118	12	岐阜県	187,422	12	佐賀県	188,504	12	佐賀県	195,849	12	三重県	189,916
13	岐阜県	184,504	13	鹿児島県	186,525	13	岐阜県	188,420	13	愛媛県	193,763	13	広島県	189,849
14	三重県	183,735	14	三重県	186,053	14	福井県	188,270	14	長崎県	193,199	14	東京都	187,949
15	佐賀県	183,283	15	佐賀県	185,983	15	三重県	186,762	15	三重県	191,482	15	兵庫県	187,824
16	宮城県	181,760	16	兵庫県	185,642	16	兵庫県	185,554	16	兵庫県	189,460	16	愛媛県	187,579
17	鹿児島県	181,390	17	大分県	182,910	17	沖縄県	183,869	17	東京都	188,828	17	長崎県	187,363
18	大分県	179,427	18	沖縄県	182,358	18	東京都	183,141	18	静岡県	187,869	18	静岡県	184,562
19	東京都	178,797	19	東京都	181,844	19	大分県	182,436	19	沖縄県	187,044	19	宮城県	184,442
20	徳島県	177,818	20	徳島県	179,792	20	静岡県	180,249	20	宮城県	185,280	20	沖縄県	182,803
21	沖縄県	176,830	21	静岡県	178,258	21	宮城県	178,519	21	大分県	184,666	21	大分県	181,617
22	静岡県	175,345		全国平均	177,180		全国平均	177,813		全国平均	182,609	22	神奈川県	181,260
	全国平均	175,168	22	神奈川県	175,184	22	神奈川県	177,407	23	山口県	181,427		全国平均	179,679
23	高知県	173,817	23	高知県	174,033	23	徳島県	176,533	24	神奈川県	181,424	23	山口県	176,870
24	山口県	171,853	24	山口県	173,998	24	山口県	175,133	25	高知県	181,312	24	徳島県	175,982
25	栃木県	171,769	25	宮城県	173,956	25	高知県	174,700	26	山梨県	179,802	25	栃木県	175,779
26	石川県	171,645	26	栃木県	172,603	26	栃木県	173,497	27	徳島県	179,305	26	滋賀県	174,886
27	神奈川県	171,448	27	石川県	172,354	27	島根県	171,928	28	島根県	178,791	27	埼玉県	174,642
28	愛知県	171,081	28	愛知県	171,436	28	山梨県	171,755	29	石川県	178,178	28	石川県	173,786
29	島根県	170,249	29	島根県	171,322	29	愛知県	171,190	30	愛知県	177,600	29	高知県	173,429
30	福岡県	168,938	30	山梨県	169,227	30	埼玉県	170,959	31	栃木県	176,727	30	愛知県	173,282
長崎/全国平均		1.091	長崎/全国平均		1.075	長崎/全国平均		1.069	長崎/全国平均		1.058	長崎/全国平均		1.043

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり歯科医療費（後期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	大阪府	47,503	1	大阪府	48,285	1	大阪府	48,551	1	大阪府	48,863	1	大阪府	49,503
2	福岡県	39,231	2	福岡県	39,833	2	広島県	40,787	2	広島県	41,742	2	広島県	42,712
3	広島県	38,831	3	広島県	39,771	3	福岡県	40,126	3	福岡県	40,585	3	福岡県	41,207
4	東京都	37,502	4	東京都	38,314	4	東京都	39,046	4	東京都	39,681	4	東京都	40,094
5	兵庫県	35,288	5	兵庫県	36,212	5	兵庫県	37,526	5	兵庫県	38,310	5	兵庫県	39,148
6	神奈川県	34,793	6	神奈川県	35,798	6	愛知県	36,893	6	愛知県	37,719	6	愛知県	38,504
7	愛知県	34,397	7	愛知県	35,718	7	神奈川県	36,862	7	神奈川県	37,640	7	神奈川県	38,276
8	香川県	31,527	8	香川県	33,125	8	香川県	33,553	8	香川県	34,038	8	香川県	34,945
9	埼玉県	31,185	9	埼玉県	32,166	9	埼玉県	33,016	9	埼玉県	33,784	9	埼玉県	34,526
10	京都府	31,080	10	京都府	31,756	10	千葉県	32,654	10	岡山県	33,349	10	京都府	34,130
11	千葉県	30,873	11	千葉県	31,581	11	京都府	32,609	11	京都府	33,218	11	岡山県	34,045
12	岡山県	30,598	12	岡山県	31,395	12	岡山県	32,591	12	千葉県	33,179	12	千葉県	33,863
13	奈良県	30,532		全国平均	31,202		全国平均	32,110		全国平均	32,757		全国平均	33,467
	全国平均	30,420	13	奈良県	30,903	13	奈良県	31,442	13	岐阜県	32,218	13	奈良県	33,257
14	佐賀県	29,871	14	佐賀県	30,467	14	佐賀県	31,407	14	奈良県	32,212	14	岐阜県	32,984
15	徳島県	28,993	15	岐阜県	30,124	15	岐阜県	30,840	15	徳島県	31,706	15	徳島県	32,331
16	岐阜県	28,795	16	北海道	29,585	16	徳島県	30,548	16	佐賀県	31,210	16	佐賀県	32,269
17	北海道	28,792	17	徳島県	29,558	17	北海道	30,454	17	長崎県	30,964	17	長崎県	31,855
18	長崎県	28,272	18	長崎県	29,118	18	長崎県	30,278	18	北海道	30,689	18	北海道	31,109
19	宮城県	27,501	19	新潟県	27,527	19	新潟県	28,409	19	新潟県	29,040	19	山口県	29,495
20	新潟県	26,766	20	山口県	27,348	20	山口県	27,987	20	山口県	28,307	20	新潟県	29,394
21	山口県	26,487	21	和歌山県	27,085	21	高知県	27,918	21	高知県	28,074	21	熊本県	28,833
22	和歌山県	26,481	22	高知県	26,754	22	和歌山県	27,482	22	宮城県	27,965	22	高知県	28,632
23	高知県	25,877	23	熊本県	26,188	23	宮城県	27,408	23	熊本県	27,947	23	和歌山県	28,065
24	鳥取県	25,594	24	鳥取県	26,167	24	熊本県	27,330	24	和歌山県	27,803	24	山梨県	27,920
25	熊本県	25,503	25	宮城県	26,116	25	鳥取県	26,998	25	鳥取県	27,299	25	宮城県	27,848
26	山梨県	25,254	26	山梨県	25,872	26	山梨県	26,706	26	山梨県	27,182	26	茨城県	27,632
27	滋賀県	24,538	27	滋賀県	25,368	27	愛媛県	25,931	27	愛媛県	26,779	27	愛媛県	27,464
28	愛媛県	24,368	28	宮崎県	25,122	28	茨城県	25,893	28	茨城県	26,756	28	三重県	27,366
29	静岡県	24,248	29	茨城県	24,991	29	滋賀県	25,818	29	滋賀県	26,443	29	鳥取県	27,216
30	宮崎県	24,221	30	愛媛県	24,816	30	宮崎県	25,600	30	三重県	26,113	30	滋賀県	26,814
長崎/全国平均		0.929	長崎/全国平均		0.933	長崎/全国平均		0.943	長崎/全国平均		0.945	長崎/全国平均		0.952

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

医療費の伸び率（３年間）　　単位：％

	H24～27年度	H25～28年度
長　　崎	9.52	9.40
全　　国	7.68	7.26

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり歯科医療費（前期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	大阪府	41,045	1	大阪府	41,536	1	大阪府	41,538	1	大阪府	41,036	1	大阪府	40,613
2	広島県	38,634	2	広島県	39,041	2	広島県	38,842	2	広島県	38,051	2	広島県	37,793
3	福岡県	37,161	3	福岡県	37,528	3	福岡県	36,741	3	福岡県	36,209	3	兵庫県	36,089
4	兵庫県	36,315	4	兵庫県	36,323	4	兵庫県	36,385	4	兵庫県	36,180	4	愛知県	35,779
5	岡山県	36,010	5	岡山県	36,165	5	岡山県	36,002	5	愛知県	35,894	5	岡山県	35,678
6	愛知県	35,483	6	愛知県	35,815	6	愛知県	35,995	6	岡山県	35,853	6	福岡県	35,428
7	東京都	35,277	7	東京都	35,483	7	東京都	35,598	7	東京都	35,254	7	東京都	34,959
8	香川県	34,578	8	香川県	35,476	8	香川県	35,086	8	神奈川県	34,692	8	香川県	34,675
9	徳島県	34,416	9	徳島県	34,780	9	神奈川県	34,866	9	香川県	34,491	9	神奈川県	34,412
10	宮城県	34,273	10	神奈川県	34,356	10	徳島県	33,984	10	徳島県	34,015	10	徳島県	33,727
11	神奈川県	34,036	11	佐賀県	34,138	11	京都府	33,933	11	京都府	33,441	11	岐阜県	33,444
12	新潟県	33,706	12	長崎県	33,930	12	長崎県	33,892	12	岐阜県	33,392	12	京都府	33,300
13	長崎県	33,432	13	新潟県	33,753	13	佐賀県	33,825	13	新潟県	33,246	13	佐賀県	32,977
14	佐賀県	33,415	14	京都府	33,581	14	新潟県	33,377		全国平均	33,051	14	長崎県	32,960
15	京都府	33,320		全国平均	33,313		全国平均	33,355	14	長崎県	32,985		全国平均	32,773
	全国平均	33,105	15	岐阜県	33,218	15	千葉県	33,259	15	千葉県	32,938	15	新潟県	32,673
16	千葉県	32,863	16	北海道	32,950	16	岐阜県	33,124	16	佐賀県	32,804	16	千葉県	32,517
17	奈良県	32,613	17	千葉県	32,943	17	奈良県	32,886	17	奈良県	32,337	17	奈良県	32,380
18	岐阜県	32,557	18	奈良県	32,678	18	北海道	32,479	18	埼玉県	32,076	18	北海道	31,873
19	北海道	31,921	19	岩手県	32,227	19	埼玉県	32,295	19	北海道	32,052	19	埼玉県	31,793
20	埼玉県	31,810	20	鳥取県	32,204	20	鳥取県	32,122	20	山口県	31,413	20	山口県	31,078
21	鳥取県	31,807	21	埼玉県	32,099	21	岩手県	31,827	21	岩手県	31,375	21	岩手県	31,045
22	岩手県	31,697	22	山口県	31,975	22	山口県	31,672	22	三重県	31,124	22	三重県	30,785
23	山口県	31,278	23	和歌山県	31,234	23	宮城県	31,373	23	鳥取県	31,092	23	熊本県	30,679
24	和歌山県	30,661	24	三重県	30,781	24	三重県	31,219	24	和歌山県	30,891	24	高知県	30,460
25	三重県	30,610	25	山形県	30,529	25	和歌山県	31,054	25	宮城県	30,853	25	宮城県	30,196
26	福島県	30,606	26	高知県	30,338	26	高知県	30,448	26	高知県	30,805	26	和歌山県	30,131
27	山形県	30,442	27	熊本県	30,316	27	山形県	30,419	27	山形県	30,559	27	山形県	30,116
28	高知県	30,124	28	滋賀県	30,194	28	山梨県	30,316	28	秋田県	29,830	28	島根県	30,018
29	山梨県	30,119	29	山梨県	30,151	29	熊本県	30,131	29	熊本県	29,827	29	秋田県	29,818
30	滋賀県	29,984	30	愛媛県	29,785	30	秋田県	30,015	30	山梨県	29,598	30	山梨県	29,702
長崎/全国平均		1.010	長崎/全国平均		1.019	長崎/全国平均		1.016	長崎/全国平均		0.998	長崎/全国平均		1.006

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり調剤医療費（後期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	秋田県	183,479	1	秋田県	192,270	1	秋田県	192,622	1	秋田県	202,200	1	秋田県	186,378
2	東京都	171,553	2	北海道	181,114	2	北海道	181,658	2	佐賀県	197,436	2	佐賀県	180,115
3	北海道	171,414	3	佐賀県	178,942	3	佐賀県	179,911	3	広島県	192,264	3	北海道	176,711
4	佐賀県	170,917	4	神奈川県	177,470	4	東京都	178,818	4	北海道	190,919	4	東京都	174,771
5	神奈川県	169,573	5	東京都	176,995	5	広島県	177,158	5	東京都	187,737	5	青森県	174,584
6	広島県	166,492	6	広島県	174,727	6	神奈川県	176,845	6	神奈川県	187,424	6	長崎県	172,975
7	宮城県	166,194	7	長崎県	174,149	7	長崎県	175,593	7	青森県	186,365	7	神奈川県	172,967
8	長崎県	165,094	8	青森県	172,538	8	青森県	175,385	8	長崎県	185,701	8	広島県	172,831
9	青森県	161,392	9	宮城県	172,364	9	宮城県	172,757	9	宮城県	181,544	9	宮城県	166,773
10	福島県	159,666	10	福島県	167,183	10	福島県	167,700	10	香川県	178,254	10	兵庫県	165,258
11	岩手県	155,064	11	岩手県	164,392	11	福岡県	165,595	11	茨城県	177,285	11	茨城県	164,511
12	兵庫県	154,316	12	山梨県	164,331	12	岩手県	165,298	12	福岡県	176,831	12	香川県	164,052
13	山梨県	154,104	13	兵庫県	164,059	13	兵庫県	165,106	13	大分県	176,811	13	福岡県	163,590
14	福岡県	153,703	14	福岡県	162,279	14	山梨県	165,096	14	兵庫県	176,710	14	福島県	163,102
15	山口県	151,379	15	高知県	162,079	15	山口県	164,624	15	福島県	175,674	15	高知県	162,725
16	茨城県	151,129	16	山口県	161,844	16	茨城県	163,130	16	山口県	175,540	16	山口県	162,458
17	高知県	150,635	17	香川県	160,574	17	高知県	163,055	17	高知県	174,904	17	岩手県	162,288
18	香川県	150,573	18	茨城県	159,343	18	香川県	162,986	18	山梨県	173,770	18	山梨県	162,270
19	大分県	150,412	19	大分県	158,784	19	大分県	160,881	19	岩手県	173,234	19	大分県	161,054
20	埼玉県	148,157		全国平均	156,416		全国平均	158,056	20	滋賀県	169,224	20	滋賀県	156,764
	全国平均	147,930	20	滋賀県	155,742	20	滋賀県	156,862		全国平均	168,788		全国平均	156,743
21	宮崎県	146,639	21	埼玉県	155,681	21	大阪府	156,319	21	島根県	167,493	21	大阪府	155,545
22	大阪府	145,821	22	宮崎県	155,209	22	埼玉県	156,037	22	大阪府	166,655	22	島根県	155,535
23	新潟県	145,183	23	大阪府	154,207	23	宮崎県	154,930	23	埼玉県	166,115	23	埼玉県	155,326
24	千葉県	144,299	24	新潟県	153,389	24	島根県	153,723	24	宮崎県	164,512	24	千葉県	151,707
25	島根県	142,827	25	島根県	152,329	25	新潟県	153,475	25	千葉県	163,055	25	宮崎県	151,323
26	滋賀県	142,188	26	千葉県	151,447	26	石川県	152,513	26	石川県	162,398	26	石川県	150,283
27	石川県	141,687	27	石川県	150,746	27	千葉県	152,183	27	長野県	160,131	27	鳥取県	149,166
28	静岡県	141,455	28	静岡県	150,716	28	静岡県	150,773	28	鳥取県	159,807	28	山形県	149,160
29	鹿児島県	139,970	29	鹿児島県	149,047	29	鹿児島県	149,169	29	鹿児島県	158,910	29	長野県	148,035
30	岐阜県	138,262	30	岐阜県	147,054	30	岐阜県	147,797	30	山形県	158,891	30	鹿児島県	147,790
長崎/全国平均		1.116	長崎/全国平均		1.113	長崎/全国平均		1.111	長崎/全国平均		1.100	長崎/全国平均		1.104

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

医療費の伸び率（３年間）　　単位：％

	H24～27年度	H25～28年度
長　崎	12.48	▲0.67
全　国	14.10	0.21

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

平成24年度～平成28年度　都道府県別１人あたり調剤医療費（前期高齢者）

平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)	順位	都道府県	医療費(円)
1	秋田県	115,595	1	秋田県	119,625	1	秋田県	118,064	1	佐賀県	133,268	1	佐賀県	113,997
2	宮城県	111,780	2	佐賀県	112,718	2	佐賀県	113,762	2	秋田県	123,283	2	秋田県	112,598
3	長崎県	109,232	3	長崎県	112,712	3	長崎県	111,978	3	青森県	119,355	3	青森県	110,350
4	佐賀県	108,664	4	宮城県	110,635	4	宮城県	111,585	4	長崎県	119,266	4	宮城県	107,352
5	東京都	103,872	5	東京都	108,029	5	青森県	108,466	5	宮城県	117,819	5	長崎県	107,120
6	岩手県	102,904	6	青森県	107,876	6	東京都	107,395	6	大分県	114,947	6	東京都	106,484
7	北海道	102,666	7	岩手県	107,523	7	神奈川県	106,407	7	神奈川県	114,801	7	神奈川県	106,223
8	青森県	102,467	8	北海道	107,136	8	岩手県	106,211	8	山口県	114,507	8	山口県	103,123
9	福島県	102,444	9	神奈川県	106,713	9	北海道	104,890	9	広島県	114,278	9	岩手県	102,925
10	神奈川県	102,443	10	福島県	104,753	10	山口県	104,027	10	東京都	114,060	10	山梨県	102,535
11	広島県	100,629	11	山梨県	104,389	11	広島県	104,012	11	山梨県	113,431	11	北海道	102,453
12	山梨県	99,099	12	広島県	104,059	12	山梨県	103,692	12	香川県	113,156	12	大分県	100,868
13	山口県	97,079	13	山口県	102,783	13	福島県	102,545	13	岩手県	111,616	13	香川県	100,734
14	香川県	95,289	14	高知県	100,041	14	香川県	100,165	14	北海道	110,668	14	広島県	100,682
15	大分県	94,847	15	香川県	99,818	15	大分県	100,034	15	島根県	109,813	15	高知県	100,369
16	新潟県	94,641	16	大分県	99,234	16	高知県	99,462	16	福島県	109,323	16	福島県	99,784
17	高知県	94,335	17	兵庫県	98,519	17	兵庫県	98,033	17	兵庫県	108,147	17	兵庫県	99,488
18	兵庫県	93,372	18	新潟県	98,301	18	島根県	97,562	18	高知県	107,544	18	島根県	99,374
19	福岡県	92,043	19	滋賀県	97,189	19	新潟県	97,209	19	滋賀県	107,185	19	滋賀県	99,233
20	埼玉県	91,806	20	埼玉県	95,985	20	福岡県	97,117	20	茨城県	106,398	20	茨城県	97,186
	全国平均	91,163	21	福岡県	95,923	21	滋賀県	96,869	21	福岡県	105,557	21	埼玉県	96,706
21	島根県	90,224		全国平均	95,402	22	埼玉県	95,857	22	鳥取県	104,636	22	千葉県	95,697
22	茨城県	89,944	22	島根県	95,210		全国平均	95,591		全国平均	104,169	23	福岡県	95,639
23	宮崎県	89,641	23	静岡県	93,865	23	茨城県	94,236	23	埼玉県	104,132		全国平均	95,618
24	千葉県	89,228	24	鹿児島県	93,673	24	山形県	93,648	24	宮崎県	104,068	24	山形県	95,209
25	滋賀県	88,935	25	宮崎県	93,625	25	静岡県	93,585	25	長野県	104,028	25	長野県	94,916
26	沖縄県	88,927	26	山形県	93,513	26	千葉県	93,336	26	山形県	103,439	26	鹿児島県	92,773
27	鹿児島県	88,679	27	茨城県	93,467	27	宮崎県	93,225	27	千葉県	102,375	27	大阪府	92,237
28	静岡県	88,584	28	千葉県	93,055	28	鹿児島県	93,099	28	鹿児島県	101,953	28	新潟県	92,142
29	山形県	88,494	29	沖縄県	92,514	29	長野県	93,067	29	新潟県	100,328	29	静岡県	91,852
30	岐阜県	86,865	30	岐阜県	92,135	30	岐阜県	91,560	30	熊本県	100,180	30	石川県	91,713
長崎/全国平均		1.198	長崎/全国平均		1.181	長崎/全国平均		1.171	長崎/全国平均		1.145	長崎/全国平均		1.120

※「長崎／全国平均」は倍率を示します。

※国保中央会　国民健康保険・後期高齢者医療　医療費速報

２．健康課題の抽出・明確化

健康・医療情報の分析結果から、次のような課題が明らかになっています。

⑴　【１人あたり医療費が高く、入院医療費が医療費を押し上げる要因となっている】

国保中央会が公表している国民健康保険医療費速報によると、長崎県の後期高齢者の医療費は、平成28年度は全国ワースト３位となりました。長崎県の１人あたりの医療費1,077,830円（平成28年度）は、全国平均の１人あたりの922,352円（平成28年度）に比べて155,478円高い状況（1.17倍）です。

この内訳を診療種別でみると、入院医療費は、全国平均よりも高く全国ワースト４位、調剤医療費も全国平均よりも高く全国ワースト６位となっている一方で入院外医療費では全国平均よりも低く全国21位、歯科医療費も全国平均よりも低く17位となっています。

また、平成25年度から平成28年度までの伸び率をみると、入院医療費は長崎県2.42％、全国1.01％と全国平均を上回り、歯科医療費も長崎県9.40％、全国7.26％と全国平均を上回り、入院外医療費は長崎県マイナス2.4％、全国マイナス1.41％、調剤医療費は長崎県マイナス0.67％、全国0.21％と全国平均を下回っています。

また、診療費に占める入院の構成比が高い状況です。（平成27年度　長崎県55.6％（全国６位）、全国49.3％）

⑵　【前期高齢者１人あたり医療費は、全ての診療種別が高い】

長崎県の前期高齢者の１人あたり医療費は、平成28年度では全国ワースト１位となっており、診療種別でみても入院は全国ワースト１位で入院・入院外・歯科・調剤のいずれの医療費も全国平均を上回っています。

21市町の国民健康保険の第１期データヘルス計画をみると、腎不全、虚血性心疾患、脳血管疾患など生活習慣病の重症化が要因となる疾病の予防が課題と示されています。

⑶　【健康寿命が短く、心疾患、脳血管疾患の死因の順位が高い】

平成25年度の長崎県の健康寿命は、男性71.03歳（全国71.19歳）、女性73.62歳（全国74.21歳）と全国平均よりも短くなっています。

また、長崎県の死因の上位５疾病のなかには、心疾患２位、脳血管疾患４位が含まれています。

心疾患には、狭心症と心筋梗塞が、脳血管疾患には、脳卒中、脳梗塞、脳内出血などがあり、心疾患、脳血管疾患ともに主な原因となる高血圧、動脈硬化は生活習慣が要因となっています。

⑷　【介護状態に多い疾病の予防が必要】

介護を必要とする者が多く罹患している疾病をみると、生活習慣が原因で発症する心臓病（１位)、脳疾患（４位)、糖尿病（５位）となっています。

高血圧疾患や糖尿病等の生活習慣病の重症化を少しでも減少させることが将来的に介護状態になることを防ぐことにつながります。

⑸　【外来医療費では高血圧疾患、腎不全、糖尿病が高い】

高血圧や糖尿病は、初期の段階では殆ど自覚症状がありませんが、治療をしないと病態が悪化することがあり、心筋梗塞、狭心症、脳梗塞、腎不全など生命にかかわる病気のリスクが高まります。

このようなことがないように、食事や運動などの生活習慣を見直すことが重要です。

⑹　【入院医療費では脳梗塞、その他の心疾患が高い】

高血圧の管理が不十分だと動脈硬化が進展し、その結果、脳梗塞や心筋症、心不全等を発症し、入院に至る場合があります。

⑺　【肺炎の医療費と死亡率が高い】

高齢者に特徴的な細菌や誤嚥を原因とする肺炎は、長崎県の死因の上位にあり、入院医療費も高くなっています。

以上を踏まえ、当広域連合における健康課題を次のとおり整理しました。

ア．入院や介護状態への移行を予防し、医療費を適正化するためにも生活習慣病を早期に発見し、その重症化を予防する取り組みが重要です。

イ．健康寿命のさらなる延伸のため、被保険者のQOLの維持向上の取り組みが大切です。

ウ．被保険者の身体機能の維持向上の観点から、お口の中を健康に保つ肺炎の予防が大切です。

エ．後期高齢者１人あたり医療費が高いことについては、前期高齢者の１人あたり医療費が高い（全国１位）ことが原因のひとつと考えられるので、市町と連携した取り組みが引き続き必要と考えます。

第４．目　　標

整理した健康課題を解決するために次の「目指すべき姿」、「目標」を設定します。

目指すべき姿	目　　標	評価時期
１．健康寿命が延びている。 ２．生活習慣病の重症化が予防されている。	■健康寿命 2019年度　2022年度 男性　71.38歳　71.74歳 女性　74.47歳　75.33歳 ※2013年度 長崎県　男性　71.03歳　女性　73.62歳 全国平均　男性　71.19歳　女性　74.21歳	2020年度 2023年度
３．医療費適正化が図られている。	■１人あたり入院医療費について、全国平均の額を下回る。	2023年度
	■１人あたり入院医療費の伸び率について、2017年度から2019年度まで及び2020年度から2022年度までが全国の同時期の伸び率よりも低くなる。	2020年度 2023年度
	■入院医療費について、脳梗塞の割合が減少している。	毎年度
	■１人あたり医療費について、2015年度1,095,620円を下回る。	毎年度

第５．保健事業の内容

第４に掲げた目標を達成するために重要なことは

■一人ひとりが健康意識を高く持ち、自ら行動すること

当広域連合では、事業効果が高いもの、対象者が多いもの、予防効果が高いものに積極的に取り組むという考えのもと、高齢者の特性を踏まえるとともに、被保険者が主体的・積極的に取り組めるよう工夫しながら、次の保健事業を推進していきます。

⑴　健康診査事業
⑵　糖尿病性腎症重症化予防事業
⑶　お口“いきいき”健康支援（口腔ケア）事業
⑷　訪問指導事業

１．健康診査事業

⑴　目　　的

健康診査は、生活習慣病を早期に発見し、適切な医療につなげることによって重症化を予防するとともに、QOLの確保と自立した日常生活を営むことができるよう生活機能低下を予防します。

⑵　対 象 者

対象者は、長崎県後期高齢者医療の被保険者である者とします。

ただし、施設入所者及び長期入院者は、施設及び病院において健康管理が行われているため除外します。

⑶　事業内容

ア．健診内容

次の健康診査項目について、個別の医療機関や地域の状況に合わせて健診の場所を設ける集団健診などを実施します。

	健　康　診　査　項　目
問　　診	●服薬歴、既往歴、生活習慣病に関する項目　●自覚症状等
計　　測	●身長・体重・ＢＭＩ　●血圧
診　　察	●理学的所見（身体診察）
脂　　質	●中性脂肪　●ＨＤＬ　●ＬＤＬ
肝　機　能	●ＡＳＴ（ＧＯＴ）　●ＡＬＴ（ＧＰＴ）　●γ－ＧＴ（γ-ＧＴＰ）

代　謝　系	●空腹時血糖　●ヘモグロビンＡ１ｃ
尿・腎機能	●尿糖　●尿蛋白　●血清クレアチニン
医師の判断	●視診、打聴診、触診等

イ．健康診査実施後の事後指導の充実

生活習慣病の重症化を防ぐことが医療費の適正化につながることから、個別健診後・集団健診後の事後指導を実施します。

ウ．健康診査の必要性や認知度を高めるための取り組み

㈠　県内の病院、薬局及び市町の公共施設にポスターの掲示

㈡　市町で開催される健康イベント等でリーフレットの配布

㈢　市町の広報紙、ホームページで事業のＰＲ（通年）

㈣　広域連合のホームページで事業のＰＲ（通年）

㈤　被保険者証の切替時に後期高齢者医療制度のパンフレットを同封

㈥　食生活改善推進員による受診勧奨（通年）

㈦　食生活改善推進員による受診勧奨ができない市町では、希望に応じて、口腔ケア事業と併せて受診勧奨通知の送付

エ．関連事業の実施

健康診査を受診していないうえに医療機関へもかかっていない方を抽出し、健診・医療機関無受診者調査指導事業を実施し、生活状況の調査・アドバイスを行うとともに健康診査の受診勧奨等を行います。

⑷　実施体制・実施方法

広域連合から各市町に業務を委託し、市町国民健康保険の特定健診の枠組みを活用して実施します。

広域連合は、健診費用決済に係る情報や受診者に関する受診結果等の情報は、国保連合会との業務委託により「特定健診等データ管理システム」で取得し、各市町からの報告を確認して委託料を支払います。

⑸　目標・評価

ア．目　　標

目指すべき姿	基 準 値	目　　標	評価時期
受診率が向上している。	2016年度 15.61%	2018年度　16.0% 2019年度　17.0% 2020年度　18.0% 2021年度　19.0% 2022年度　20.0% 2023年度　21.0%	毎年度
健康診査未受診・医療機関未受診者が減少している。	抽出者の７％程度	健康診査の受診人数 毎年度220人 （延べ1,300人以上）	毎年度

イ．評　　価

目　　標	達 成 度	評　価
受 診 率	目標値以上	A
	目標値の98%以上目標値未満	B
	目標値の98%未満	C
健康診査未受診・医療機関未受診者が健康診査を受診した人数	目標値以上	A
	200人以上220人未満	B
	200人未満	C

２．糖尿病性腎症重症化予防事業

⑴　目　　的

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結びつけるとともに、後期高齢者の人工透析導入の主要原疾患になっている糖尿病性腎症について、医療機関（かかりつけ医）等と連携し、後期高齢者の疾病状況や生活状況を踏まえて無理のない栄養指導を実施することにより、人工透析導入を予防又は導入の時期を遅らせ、被保険者のQOLレベルの維持向上を目指します。

⑵　対 象 者

対象者は、長崎県後期高齢者医療の被保険者で、糖尿病に罹患している者又はその疑いがある者とします。ただし、がん等で終末期にある者、認知機能障害がある者、その他の疾患を有しかかりつけ医が除外すべきと判断した者は除外します。

⑶　事業内容

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を参考に事業を実施します。

ア．医療機関未受診者・糖尿病治療中断者の受診勧奨

㈠　対象要件

【医療機関未受診者】

健診結果において、

空腹時血糖126mg/dℓ（随時血糖200mg/dℓ）以上又は

HbA1c（NGSP）6.5%以上の者で、医療機関にかかっていない者

【糖尿病治療中断者】

糖尿病により医療機関に通院中の被保険者で、最終の受診日から６箇月を経過しても受診していない者

㈡　実施方法

前年度の健診結果及びレセプト情報から抽出した候補者へ対し、受診勧奨通知を送付します。

糖尿病治療中断者については、現時点では対象者抽出方法も確立されていないため平成30年度（2018年度）は、実施に向けた準備を行い、翌平成31年度（2019年度）からの実施を目指します。

イ．糖尿病性腎症重症化予防の保健指導

(ｱ) 対象要件

医療機関受診中の以下の者

・糖尿病性腎症の病期が第２期、第３期及び第４期と思われる者

・糖尿病性腎症を発症していないが、リスク要因を有する者

※詳細な基準については、毎年度、各市町と協議します。

(ｲ) 実施方法

県内21市町へ業務委託します。なお、保健指導は糖尿病連携手帳等を活用することで、かかりつけ医と連携を図ります。

指導状況や保健指導実施前後の検査データ、健診結果、レセプト情報からの新規透析導入状況等を把握します。

保健指導実施対象者に占める糖尿病性腎症の進行にかかるリスク要因について、現時点では県レベルでどの指標を見ていくか未定ですが、今後、検査値が維持又は改善割合の検討を進めます。

ウ．市町との連携

市町が独自に実施している糖尿病予防講座等と連携し、事業参加者を増やす取り組みを進めます。

(4) 実施・連携体制

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」事務局の長崎県が、県医師会、医療保険者（当広域連合、各市町、協会けんぽ）、国保連合会等との連携体制を構築しています。

(5) 目標・評価

ア．目　　標

目指すべき姿	基 準 値	目　　標	評価時期
医療機関未受診者が減少している。	2016年度 候補者41人	医療機関未受診者の候補者全員へ受診勧奨する。	毎年度
	2016年度4.9%	2023年度の医療機関未受診者割合（※１）が2018年度の割合を下回る。	2024年度 上半期

糖尿病治療中断者が継続的に治療している。	健康日本21（第２次） 目標値75％（2022年度） 現状64.9％（2015年度）	2023年度末で糖尿病有病者の治療継続率75％以上（※２）	2024年度
新規人工透析導入患者の割合が減少している。	－	事業参加者の新規人工透析導入患者の割合が事業不参加者の新規人工透析導入患者の割合を下回る。（※３）	2024年度
糖尿病性腎症重症化予防の事業参加者が増加している。	2016年度参加勧奨者 112人（19市町）	事業参加者数 2018年度　75人 2019年度　85人 2020年度　95人 2021年度　105人 2022年度　115人 2023年度　125人	毎年度
全市町が連携して取り組んでいる。	2016年度19市町	21全市町が糖尿病性腎症重症化予防に取り組む。	毎年度

※１　$\dfrac{\text{2018年度候補者数}\times 100}{\text{健診有所見者数（医療機関受診者含む）}} > \dfrac{\text{2023年度候補者数}\times 100}{\text{健診有所見者数（医療機関受診者含む）}}$

※２　糖尿病治療継続者数　÷　糖尿病有病者数　×　100

※３　$\dfrac{\text{事業参加者の透析移行者数}\times 100}{\text{事業参加者数}} < \dfrac{\text{事業不参加者の透析移行者数}\times 100}{\text{事業不参加者数}}$

イ．評　　価

目　　標	達 成 度	評　価
医療機関未受診者の候補者全員へ受診勧奨する。	目標達成	A
	前年度の受診勧奨割合以上目標達成未満	B
	前年度の受診勧奨割合未満	C
医療機関未受診者の2023年度の未受診者割合が2018年度の未受診者割合を下回る。	目標達成	A
	県のプログラムにより決定	B
	県のプログラムにより決定	C
2023年度末で糖尿病有病者の治療継続率75％以上	目標達成	A
	2018年度中に決定	B
	2018年度中に決定	C

参加者の新規人工透析導入患者の割合が不参加者の新規人工透析導入患者の割合を下回る。	目標達成	A
	県のプログラムにより決定	B
	県のプログラムにより決定	C
糖尿病性腎症重症化予防の事業参加者数	目標値以上	A
	目標値の90％以上目標値未満	B
	目標値の90％未満	C
21全市町が糖尿病性腎症重症化予防に取り組む。	全市町が実施	A
	19市町以上20市町が実施	B
	19市町未満	C

３．お口“いきいき”健康支援（口腔ケア）事業

⑴　目　　的

呼吸器系感染症等の疾病予防を図るとともに、嚥下機能の維持・向上を図ります。また、噛む力の改善により、脳の活性化、発音の明瞭化等につなげ、QOLの維持向上を目指します。

⑵　対 象 者

対象者は、長崎県後期高齢者医療の被保険者である者とします。

ただし、施設入所者及び長期入院者は、施設及び病院において健康管理が行われているため除外します。

⑶　事業内容

ア．指導内容

受診券の交付後に歯科医院において、問診とガムを用いて咀嚼（そしゃく）機能及び唾液量を測定するとともにブラッシング指導やお口の健康体操、唾液腺マッサージを必要に応じて行います。

イ．口腔ケアの必要性や認知度を高め、事業参加者を増やすための取り組み

㈠　県医師会、県歯科医師会の協力のもと、県内の病院、歯科医院においてポスターやリーフレットの掲示

㈡　県歯科医師会と連携し、事業参加者が多い歯科医院の状況等を他の歯科医院へ情報提供

㈢　市町の協力のもと、市町の公共施設においてポスターやリーフレットの掲示

㈣　市町で開催される健康イベント等の際、リーフレットの配布

㈤　市町の広報紙において事業のPR

㈥　広域連合のホームページにおいて事業のPR

㈦　保険証の切替時に後期高齢者医療制度のパンフレットを同封

㈧　食生活改善推進員による受診勧奨

㈨　食生活改善推進員による受診勧奨ができない市町では、希望に応じて、健康診査の受診勧奨と併せて本事業の受診勧奨の通知の送付

㈩　訪問指導事業での受診勧奨

(十一)　前年度受診の被保険者に対し、受診券を送付

⑷　実施方法

一般社団法人長崎県歯科医師会及び小値賀国民健康保険診療所、長崎市高島国民

健康保険診療所へ委託して実施します。

⑸　目標・評価

ア．目　　標

目指すべき姿	基 準 値	目　　標	評価時期
口腔ケアの受診者数が増えている。	2016年度 1,107人実施	実施人数 2018年度　1,200人 2019年度　1,400人 2020年度　1,600人 2021年度　1,800人 2022年度　2,000人 2023年度　2,200人	毎年度

イ．評　　価

目　　標	達 成 度	評　価
実施人数	目標値以上	A
	目標値の95％以上目標値未満	B
	95％未満	C

４．訪問指導事業

⑴　目　　的

重複・頻回・多受診者について、適正な受診や健康管理に対する意識を高めることによって、医療費適正化を図ります。

⑵　対 象 者

対象者は、長崎県後期高齢者医療の被保険者のうち、重複・頻回・多受診者を対象とします。なお、入院患者、介護施設等入所者、特定疾病患者、前年度訪問指導実施者等は対象者から除外することとしています。

レセプト情報から次の条件により対象者を抽出後、直近のレセプト閲覧と被保険者との調整を経て、候補者を選定します。

ア．重複受診者：同じ月内に同一傷病について、２箇所以上の病院を受診している者

イ．頻回受診者：同じ月内に同一傷病について、20日以上受診している者

ウ．多 受 診 者：同じ月内に様々な病気で、４箇所以上の病院を２箇月以上受診している者

⑶　事業内容

ア．訪問回数：対象者１人につき１回を基本とします。

イ．訪問指導内容

対象者の状況を実際に把握した上で、健康管理への意識の高揚を図り、適切な受診がなされるための相談・指導を行います。

㈠　適正受診等アドバイス

身体の異常や受診状況・服薬状況を聴取し、それについてのアドバイスを行う。また、健康診査、口腔ケア及びジェネリック医薬品に関する啓発を行う。

㈡　生活アドバイス（食事、運動、休憩、喫煙、飲酒）

現在の生活を聴取し、生活に関する改善の指導、アドバイスを行う。

㈢　生活自立度を高めるアドバイス

リハビリの奨励や安全環境づくりの助言、補助具の紹介等を行う。

㈣　QOLを高めるためのアドバイス

・疾病予防・悪化防止のための知識啓発の奨励を行う。

・社会参加・生き甲斐への取り組み支援を行う。

・不安解消の支援を行う。

㈤　介護保険利用へのアドバイス

制度の仕組みや利用の手続き、介護サービス導入に関する不安・疑問につい

てのアドバイスを行う。

(カ) 高齢者家族へのアドバイス

高齢者を支える家族からの質問や相談に応え、家族自身の健康相談を行う。

(4) 実施方法

専門業者への業務委託により実施します。

(5) 目標・評価

ア．目　　標

目指すべき姿	基 準 値	目　　標（※）	評価時期
訪問指導を受けて適正受診となっている。	2015年度改善率90％、2016年度改善率99.4%	「改善」及び「何らかの改善」があった者の割合が毎年度90％以上	毎年度

※参　　考

効果の状況分析方法については、訪問指導前の受診状況と、初回訪問指導実施月の翌月から起算して３箇月分の受診状況との比較を行います。

「改善」は、訪問指導後３箇月とも該当しなくなった者

「何らかの改善」は、訪問指導後１箇月ないし２箇月間該当しなくなった者、又は、訪問前基準月医療費と比較して、訪問指導後の３箇月平均医療費が減少した者

イ．評　　価

目　　標	達 成 度	評　価
「改善」及び「何らかの改善」があった者の割合	目標値以上	A
	80％以上目標値未満	B
	80％未満	C

第６．計画の評価方法・見直し

１．評価の時期

当広域連合が取り組む保健事業について、計画の中間時点で中間評価を行い、計画の最終年度にはその次の計画の策定を円滑に行うため最終年度の上半期に仮評価を行います。

２．評価方法・体制

評価は、自己評価を行うとともに、懇話会及び保健事業支援・評価委員会からの評価を受けます。

評価は、ＫＤＢシステム等を活用し、数値を用いて行います。

計画に盛り込んだ個別の保健事業の実施状況等については、計画における目標等を踏まえた評価指標を個別に設定し、毎年度、数値で評価を行った上で、必要に応じて翌年度の保健事業の実施内容等の見直しを行います。

第７．計画の公表・周知

ホームページ（広域連合、市町）や各市町の広報紙による広報を実施します。また、県及び郡市の医師会、歯科医師会、薬剤師会や県栄養士会等関係団体へ配布します。

第８．個人情報の保護

長崎県後期高齢者医療広域連合個人情報保護条例等個人情報の保護に関する関係法令・ガイドライン等を遵守し、本計画を実施します。

特に、健診データやレセプトに関する個人情報は、一般的には個人情報の保護に関する法律に定める要配慮個人情報に該当するため、他の個人情報よりも慎重に取り扱う必要があります。

当広域連合は、個人情報の保護に関する各種法令・ガイドラインに基づき、庁内等での利用、外部委託事業者への業務委託等の各場面で、その保有する個人情報の適切な取扱いが確保されるよう必要な措置を講じます。

第９．地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項

後期高齢者は、介護保険サービスを利用する被保険者が多いという特性を踏まえ、ＫＤＢシステム等を活用して要介護者の疾病状況等を抽出し、各市町や地域の医療･介護関係者と情報を共有することでその取組を支援・協力します。

また、介護予防、認知症予防という観点からモデル事業として実施している在宅要介護者を対象とした訪問系の保健指導事業などをさらに市町と連携を深め、今後全県域へ広がるよう取り組んでいきます。

参　考

※1　新生物とは、「悪性新生物」「その他の新生物」に分けられます。その他の新生物には良性腫瘍などがあります。悪性新生物は、悪性腫瘍のことで、癌などをいいます。

※2　心疾患は、高血圧性疾患を除きます。

※3　健康寿命は、「健康日本21（第二次）等の健康寿命の指針化に関する検討」の研究報告にある健康寿命の3指標のうち、「日常生活に制限のない期間の平均」を採用しています。計算の基礎資料として、性・年齢階層別の死亡率と不健康割合を用い、死亡率は人口動態統計等から求め、不健康割合は国民生活基礎調査から求めます。

※4　高血圧性疾患は、高血圧性心疾患、高血圧性腎疾患、高血圧性心腎疾患などをいいます。

※5　その他の心疾患には心筋症、不整脈、心不全などが含まれ、高血圧性疾患や虚血性心疾患は含まれません。

※6　その他の呼吸器系の疾患には、急性呼吸不全、慢性呼吸不全などが含まれています。

※7　その他の眼及び付属器の疾患には、角膜炎、緑内障などが含まれています。

※8　筋骨格系及び結合組織の疾患は、関節障害、脊椎障害、骨粗しょう症等の骨の密度及び構造の障害などをいいます。筋骨格系は、「筋骨格系及び結合組織の疾患」の略です。

※9　先天奇形は、「先天奇形、変形及び染色体異常」の略で、先天性白内障などの先天性水晶体奇形、大動脈の先天性狭窄症（狭窄とは、すぼまって狭いこと）などをいいます。

※10　損傷、中毒は、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」の略で、損傷、骨折、脱臼、捻挫、熱傷、薬等の中毒などをいいます。